

令和2年度

# 大分県立美術館 年報

Annual Report of Oita Prefectural Art Museum  
April 2020–March 2021

令和2年度  
大分県立美術館 年報



## 目 次

---

事業基本方針、事業内容、沿革	4
1. 主催事業実施内容	7
2. コレクション展実施内容	23
地域美術館体験講座	42
3. 教育普及	43
4. サポーター活動	52
5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について	54
6. 収集事業	55
(1)新収蔵品目録	55
(2)収蔵図書資料	55
7. 収蔵品修復事業	56
8. 美術資料等の調査及び研究	57
9. 収蔵品貸出一覧	58
10. IPMへの取り組み	60
11. 情報コーナー	61
12. ショップ&カフェ	62
13. 広報	63
14. 施設利用状況	64
15. 組織	68
16. 関係法規	69
17. 施設概要、ご利用案内	72

## 事業基本方針

---

### ビジョン

「クリエイティブ大分 (創造県大分)」

かつて、大分県は豊かな自然と多様な文化を背景にしながら、宇佐・国東を中心とする神仏習合、大友宗麟の時代の南蛮文化など、異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富んだ社会をかたちづかってきました。現在もこのような歴史と風土は大分の人びとに脈々と受け継がれています。

こうした土壌の上に立って、グローバル化や価値観の多様化が進む現代においても、一人ひとりが創造的であるとともに、お互いの価値を認め合うさらに幅広い共生風土の醸成、そしてそれらのことを通して、産業や文化など様々な分野で常に活力の溢れる社会をつくっていきます。

(「中期経営戦略計画 2019年度～2022年度」)

### ミッション

21世紀の新たなスタイルを目指す美術館と質の高いホール機能を誇る音楽堂を擁する総合文化施設を最大限に有効活用して、県民や県内企業、県内各地域で活動する諸団体のニーズをとらえ、新しい価値観の提示や刺激を与える芸術や文化の発信地であり続けます。

また、芸術文化の担い手である県民の主体的文化活動の支援や県内外で芸術文化に関わる多彩な活動を行う官民の諸団体との連携と協働を進めるとともに、アートや国際交流、スポーツなどの側面から教育、産業、福祉、医療など様々な分野の団体等と連携することで、本質的な芸術文化の振興はもとより、それを活用した社会的、経済的な諸活動の解決にも県と一体となって積極的に取り組み、地域経済社会の活性化につなげていきます。

(「中期経営戦略計画 2019年度～2022年度」)

### 大分県立美術館の目指す姿

- ・「出会い」をテーマにした新たな視点に立つユニークな企画展と大分の伝統や文化を様々な切り口から紹介するコレクション展を開催し、県民に新しい価値観の提示や刺激を常時提供します。
- ・「自分のスタイルで芸術文化に親しむ"人"」を育てていくため、主体的な参加による文化活動を尊重し、「出会い」と「五感」をテーマとした美術の体験や学習の機会を提供します。また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を発見・体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを常に提供します。

## 事業内容

---

### ・展示

美術館独自の自主企画を含む多彩な企画展を開催します。また、所蔵作品の持つ価値、魅力を伝え、紹介するコレクション展示を年間通して行ないます。

### ・収集保存

大分ならではの特色ある質の高い美術品等を体系的に収集し、保存します。

### ・調査研究

美術家や美術品等の調査及び研究に取り組みます。

### ・教育普及

「情報と体感」「身体と感覚」をキーワードに能動的な視線を獲得するため、鑑賞と表現を組み合わせた講座やアウトリーチを開催します。

### ・館内サービスの充実

気軽に来館し、美術館を楽しんでいただけるように、ミュージアムショップ及びカフェなどの館内サービスを提供します。

### ・学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携

各種教育プログラムを実施するとともに、学校教育の一環として美術館を利用してもらうなど、県内学校との連携に取り組みます。

また、県内の中核美術館として、県内美術館や文化施設等とは、県立美術館の所蔵作品の地域巡回展や、地域が所有する所蔵作品を使った共同企画展等を開催します。

### ・地域文化力の活性化

大分県の芸術文化の中心拠点として、県内各地域の文化力の向上に取り組みます。

## 沿 革

---

平成21年3月	県立芸術会館の老朽化や絵画等の十分な展示スペースを確保できないなどの課題を解決するため、芸術会館(県立美術館)の基本構想の策定に着手することを表明
平成22年1月	各分野の専門家や公募で選ばれた県民代表など12名の委員で構成される「大分県美術館構想検討委員会」を設置し検討を開始
平成22年11月	大分県美術館構想検討委員会が「未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育む芸術文化の拠点となる新しい美術館が必要」との基本構想の答申をとりまとめ
平成23年2月	新しい美術館の建設を表明
平成23年5月	大分市寿町の旧厚生学院跡地を建設場所に決定
平成23年8月～12月	県立美術館の設計者選定を実施し、株式会社 坂茂建築設計と設計業務委託契約を締結
平成23年12月～平成25年3月	美術館基本設計・実施設計
平成24年8月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会に「1 県立美術館及び県立総合文化センターが連携した企画運営の展開について」及び「2 両施設が連携するための組織・管理体制について」を諮問
平成24年11月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書(中間答申) 県と十分な連携がとれる財団法人大分県文化スポーツ振興財団を母体として発展改組の上、県と財団が一体となって管理運営を行うことが最良の方法と答申
平成25年2月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書(最終答申)「出合いと融合、そしてネットワーク」をキーワードに、美術館とiichiko総合文化センターが連携して活動を展開していく必要があると答申
平成25年4月	美術館建設工事の着工
平成25年7月	当財団が美術館とiichiko総合文化センターの指定管理者に指定
平成25年10月	指定管理業務開始
平成26年10月	美術館竣工
平成27年4月24日	開館



## 1. 主催事業実施内容



## 坂茂建築展 仮設住宅から美術館まで

大分県立美術館の開館5周年記念事業として、同館の設計者である建築家・坂茂氏の展覧会を開催。

新型コロナウイルス感染症の影響で、展覧会の開始時期が4月24日から5月11日に変更することになったが、その後は、感染症防止対策を取りつつ、運営を行い、次の展覧会が中止になったことに伴い、会期を当初の6月21日から7月5日に延長し開催した。

展示は、1階展示室と1階アトリウムを活用し、原寸のモックアップや模型、写真、映像等を多数使用したもので、専門家にとっても見応えのあるものであり、かつ、子供から大人まで分かりやすく、体感でき、楽しめる大規模な展示となった。展示内容は、坂茂氏の35年にわたる活動の全貌を紹介するもので、紙を建築に木を大規模な建築物に活用するなど、坂氏の建築分野の挑戦や時流に先駆けたエコやサステナビリティを志向した取り組みと世界各地で発生する自然災害等への支援活動を克明に紹介するものになった。



B2 ポスター

- 会 期** 2020年5月11日(月)～7月5日(日) 56日間
- 開館時間** 10:00～19:00  
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
- 会 場** 大分県立美術館 1階 展示室A、アトリウム
- 主 催** 坂茂建築展実行委員会、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
- 共 催** 大分合同新聞社、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送
- 後 援** 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術振、朝日新聞大分総局、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK大分放送局、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム株式会社
- 特別協賛** 大和リース株式会社、メルコリゾート&エンターテインメントジャパン株式会社、株式会社タカラレーベン、株式会社パナソニックグループ、株式会社ホットアルバム炭酸泉タブレット、三菱地所株式会社、エルメスジャポン株式会社
- 協 賛** 丸井産業株式会社、九州旅客鉄道株式会社、太陽工業株式会社、おおい建設人材共済ネットワーク、一般社団法人大分県電設業協会、小松マテーレ株式会社、株式会社タマディック、日本連合警備株式会社、株式会社LIXIL、株式会社良品計画、医療法人社団 誠和会 牟田病院、株式会社エーアンドエーマテリアル、鹿島建設株式会社、佐藤工業株式会社、TOTO株式会社、ナイス株式会社、YAMAGATA DESIGN 株式会社
- 特別協力** 株式会社坂茂建築設計、慶応義塾大学環境情報学部坂茂研究会
- 協 力** 日本化工機材株式会社、鬼塚電気工事株式会社、株式会社翠豊、株式会社シェルター、ジャパン建材株式会社、株式会社長谷川萬治商店、株式会社マルゴ、元旦ビューティー工業株式会社、株式会社YAMAGIWA、大分大学、大分県立芸術文化短期大学、日本文理大学建築学科、一般社団法人日本建築学会九州支部大分支所、公益社団法人大分県建築士会、一般社団法人大分県建築士事務所協会、公益社団法人日本建築家協会九州支部大分地域会、DABURA.m Inc.、「カドウ建築の宴 in OPAM」プロジェクトチーム
- 助 成** 令和2年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
- 観 覧 料** 一般 1,000(800)円  
大学・高校生 700(500)円  
中学生以下無料  
※( )内は前売りおよび20名以上の有料団体料金

## 関連イベント等

講演会 “建築家・坂 茂の仕事－仮設住宅から美術館まで”

日 時：5月23日(土)

①11:00～12:30、②14:00～15:30

会 場：大分県立美術館 1階 アトリウム

講 師：坂 茂(建築家)

参 加 者：①60名、②60名

学芸員によるギャラリートーク

日 時：6月6日(土)・20日(土) 14:00～

会 場：大分県立美術館 1階 展示室A・アトリウム

講 師：宇都宮壽

参 加 者：①25名、②30名

「坂茂建築展－仮設住宅から美術館まで」

坂 茂氏によるオンライン版ギャラリートーク

日 時：5月7日(木)よりYouTubeにて配信

講 師：坂 茂(建築家)

視聴回数：3,074回(2021年5月18日現在)

カドウ建築の宴 in OPAM

日 時：10月25日(日) 12:00～16:00

会 場：大分県立美術館 前 歩行者天国

出展・店者：

ART－オレクトロニカ／On the On／勝正光／ザ・キャビンカン  
パニー／清島アパート／現実／坂本和歌子／新宅加奈子／  
NONIO ART WAVE／旅する服屋さん／竹田アートカル  
チャー／花の木美術館／(ゆ)

BOOK－絵本屋かのご／書肆ゲンシヤ

MUSIC－The Old & Moderns／keipyan／鈴木利枝

ARCHITECTURE－大分県立鶴崎工業高等学校建築科／木粋デザイン  
ンチーム・大分大学建築学コース有志／建築研究  
会・日本文理大学建築学科有志／ONICOBACO  
鬼塚電気工事／DABURA.m Inc.建築設計事務所

FOOD & SHOP－Othello Specialty Coffee Roaster／久住ワ  
イナリー／トキドキエンゼル／自家製紅茶屋  
やまどり お干菓子ゆいちゃん／WAPIRITS  
TUMUGI／Curry&Spice 青い鳥別府／ウ  
エムラブレッド／ウルスケストラ／ベトナム  
キッチンCOM DIA／バサラハウス／ビスト  
ロ俊／火鍋にしだ／プチピュー／さんかくワ  
サビ／但馬屋老舗／やまよし／yadokari cafe  
／ゆふファーマーズマーケット／Rojo de  
Bazar by APU 学生有志

参 加 者：2,577名

「大分建築マップ」発行のお知らせ

「坂茂建築展－仮設住宅から美術館まで」の開催にあわせて、大分県内の主要な建築物をマップにまとめた「大分建築マップ」を作成、2020年6月8日に発行した。

名 称：大分建築マップ

仕 様：カラーA3 二つ折リーフレット

部 数：2,700部

配布場所：大分県立美術館およびiichiko総合文化センター内に設置

※無料配布

## 西洋絵画 400年の旅 — 珠玉の東京富士美術館コレクション —

1983年、東京・八王子に開館し、古今東西の美術作品を収集・展示してきた東京富士美術館。その西洋絵画コレクションは、16世紀のイタリア・ルネサンス絵画から20世紀の近現代絵画まで、400年にわたる西洋絵画史を一望できる充実したものとして知られる。本展では、その中から厳選した83点により、華麗なる西洋絵画の流れを紹介した。世界の美術ファンを魅了してやまないモネ、ルノワール、セザンヌ、ゴッホらに加え、ティントレットやゴヤなど、日本では見る機会の少ない巨匠たちの作品も展示した。

第Ⅰ部では、近代以前の作品を「歴史画」「肖像画」「風俗画」「風景画」「静物画」というジャンルに分類し、それぞれの成り立ちや特徴を紹介。第Ⅱ部では、既成の価値観や技法から解放されていった近代の絵画を、画家が「何を描くか」、そして「どう描くか」という視点から紐解いた。芳醇な西洋絵画の世界を堪能いただくとともに、絵画により親しむ機会を提供した。

**会 期** 2020年7月22日(水)～9月6日(日) 47日間

**開館時間** 10:00～19:00  
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

**休 展 日** なし

**会 場** 大分県立美術館(大分市寿町2-1)1F 展示室A

**観 覧 料** 一般 1,400(1,200)円  
大学・高校生 1,000(800)円  
中学・小学生 500(300)円

**主 催** 東京富士美術館コレクション展実行委員会、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、OBS大分放送、大分合同新聞社

**特別協賛** 三和酒類株式会社

**後 援** 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術振、J:COM大分ケーブルテレコム株式会社、エフエム大分、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局、月刊・シティ情報おおい



B2 ポスター

## 出品目録

※作品は全て、東京富士美術館所蔵。

no.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
<b>第1章 絵画の「ジャンル」と「ランク付け」</b>					
<b>歴史画</b>					
1	ベルナルド・ストロツィ	アブドロミノに奪われた王位を返還するアレクサンドロス大王	1615-17年頃	油彩、カンヴァス	123.0×175.0
2	ヘラルト・デ・ライレッセ	天使たちを迎えるアブラハム	17世紀後半	油彩、カンヴァス	116.5×178.0
3	アールト・デ・ヘルダー	ダヴィデ王を諷めるナタン	1683年	油彩、カンヴァス	99.0×125.5
4	ノエル=ニコラ・コワペル	ヴィーナスの誕生	1732年頃	油彩、カンヴァス	81.0×64.0
7	クラウディオ・フランチェスコ・ポーモン	ハンニバルの生涯 サグントゥムの戦いを前に勝利品の報酬を約束し、兵士を鼓舞するハンニバル	1731-47年	油彩、カンヴァス	98.0×47.5
8	クラウディオ・フランチェスコ・ポーモン	ハンニバルの生涯 財産を町に集めるサグントゥムの人々	1731-47年	油彩、カンヴァス	98.0×47.5
5	クラウディオ・フランチェスコ・ポーモン	ハンニバルの生涯 場面不詳 (スペイン進軍前日に生け贄の準備をするハミルカル?)	1731-47年	油彩、カンヴァス	98.0×47.5
6	クラウディオ・フランチェスコ・ポーモン	ハンニバルの生涯 ローマに対する永遠の憎しみを誓う少年ハンニバル	1731-47年	油彩、カンヴァス	98.0×47.5
9	クラウディオ・フランチェスコ・ポーモン	ハンニバルの生涯 ハンニバルに財産を差し出すサグントゥムの人々	1731-47年	油彩、カンヴァス	98.0×47.5
10	クラウディオ・フランチェスコ・ポーモン	ハンニバルの生涯 アルプスを越えるハンニバル	1731-47年	油彩、カンヴァス	98.0×47.5
12	ジャック=ルイ・ダヴィッドの工房	サン=ベルナル峠を越えるボナパルト	1805年	油彩、カンヴァス	73.5×59.0
11	フランソワ・ブーシェ	田園の奏楽	1743年	油彩、カンヴァス	92.0×72.5
<b>肖像画</b>					
13	ティントレット (ヤーコポ・ロブスティ)	蒐集家の肖像	1560-65年	油彩、カンヴァス	111.0×90.0
14	フランス・ハルス	男の肖像	1633年	油彩、カンヴァス	102.9×88.9
16	アントニー・ヴァン・ダイク	ベッドフォード伯爵夫人 アン・カーの肖像	1639年	油彩、カンヴァス	103.0×79.5
15	アントニー・ヴァン・ダイク	アマリア・ファン・ソルムス=ブラウンフェルスの肖像	1629年	油彩、カンヴァス	114.3×95.9
17	ジャン=マルク・ナティエ	フェルテ=アンボー侯爵夫人	1740年	油彩、カンヴァス	145.0×115.0
18	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ブルボン=ブラガンサ家の王子、ドン・セバスティアン・マリー・ガブリエル	1815-20年頃	油彩、カンヴァス	144.0×105.0
20	エリザベート=ルイーゼ・ヴィージェ=ルブラン	ルイ16世の妹 エリザベート王女	1782年	油彩、カンヴァス	76.5×61.0
21	ロベール・ルフェーヴル	ナポレオン1世	19世紀	油彩、カンヴァス	65.0×54.5
19	ジャック=ルイ・ダヴィッドの工房	戴冠式の皇帝ナポレオン	1808年頃	油彩、カンヴァス	69.8×50.5
22	ジャック=ルイ・ダヴィッドの工房	ナント侯アントワーヌ・フランセ伯爵の肖像	1811年頃	油彩、カンヴァス	116.0×76.5
23	ヘンリー・レイバーン	アダム・ファーガソンの肖像	18世紀後半	油彩、カンヴァス	126.0×100.5
24	ジャン=フランソワ・ミレー	男の肖像	1840-41年頃	油彩、カンヴァス	59.0×47.0
25	ジョン・シンガー・サージェント	ハロルド・ウィルソン夫人	1897年	油彩、カンヴァス	152.5×96.5
<b>風俗画</b>					
26	パオロ・ヴェロネーゼと工房	少年と騎士見習	1570年代	油彩、板から移されたカンヴァス	205.0×104.0
27	ピエール・ベルゲーニュ	田園の奏楽	17世紀後半-18世紀初頭	油彩、カンヴァス	91.0×120.5
28	ジョシュア・レノルズ	少女と犬	1780年頃	油彩、カンヴァス	77.5×63.5

no.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
32	ジュール・ジェーム・ルージュロン	鏡の前の装い	1877年	油彩、カンヴァス	58.5×40.0
30	ウィリアム・アドルフ・ブーグロー	漁師の娘	1872年	油彩、カンヴァス	116.0×87.5
31	ミケーレ・ゴルディジャーニ	シルクのソファー	1879年	油彩、カンヴァス	129.5×84.5
29	トマス・ゲインズバラ	田舎家の前の人々	1772-73年	油彩、カンヴァス	149.0×120.0

#### 風景画

33	アンドリエス・ファン・エールトフェルト	オランダ船対バーバリ海賊船の海戦	17世紀前半	油彩、カンヴァス	73.0×99.2
34	ヤン・ファン・ホイエン	釣り人のいる川の風景	1644年	油彩、カンヴァス	100.6×134.9
35	サロモン・ファン・ロイスダール	宿の前での休息	1645年	油彩、カンヴァス	86.5×118.5
37	ヤン・ハッカールト	イタリア的な風景	17世紀	油彩、カンヴァス	88.5×109.5
36	ウィルム・デ・ヘウス	木立のある風景	17世紀後半	油彩、カンヴァス	80.0×92.0
38	カナレット (ジョヴァンニ・アントニオ・カナル)	ヴェネツィア、サン・マルコ広場	1732-33年頃	油彩、カンヴァス	61.0×96.5
40	ウィリアム・ジェームズ	ヴェネツィア、スクアヴォーニ埠頭	18世紀	油彩、カンヴァス	94.6×152.4
39	カナレット (ジョヴァンニ・アントニオ・カナル)	ローマ、ナヴォーナ広場	1750-51年頃	油彩、カンヴァス	39.5×68.5
41	フランチェスコ・グアルディ	小さな広場と建物のあるカプリッチョ	1759年	油彩、カンヴァス	35.0×52.0

#### 静物画

44	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	葡萄と桃のある静物	19世紀後半	油彩、カンヴァス	30.0×41.0
45	ジョセフ・ロデファー・デキャンブ	静物、バラ	1890年頃	油彩、カンヴァス	94.0×152.5
42	ジャン＝バティスト・モノワイエ	花	17世紀	油彩、カンヴァス	90.0×70.0
43	コルネリス・ファン・スペンドンク	花と果物のある静物	1804年	油彩、カンヴァス	93.0×73.0

## 第2章 激動の近現代 - 「決まり事」の無い世界

### 「物語」の変質

46	ギヨーム・ギヨン・ルティエール	パリの人々にルイ・フィリップを紹介するラ・ファイエット	1831年頃	油彩、カンヴァス	59.5×76.0
47	ジャック＝フランソワ・スヴェバック	タボル山の戦い	1812年	油彩、カンヴァス	115.0×200.5
48	ジョセフ・マラード・ウィリアム・ターナー	ヘレヴーツリュイスから出航するユトレヒトシティ64号	1832年	油彩、カンヴァス	91.4×122.0
51	ウジェーヌ・ドラクロワ	手綱を持つチェルケス人	1858年頃	油彩、カンヴァス	32.4×40.6
50	ジャン＝バティスト・カミーユ・コロー	ユディット	1872-74年頃	油彩、カンヴァス	105.5×62.2
49	ジャン＝バティスト・カミーユ・コロー	もの思い	1865-70年頃	油彩、カンヴァス	46.3×38.1
54	シャルル＝フランソワ・ドービニー	ヴィレールヴィルの海岸	1870年	油彩、カンヴァス	106.0×216.0
53	ジャン＝フランソワ・ミレー	鷺鳥番の少女	1866-67年	油彩、カンヴァス	45.7×55.9
52	コンスタン・トロワイヨン	家畜の群れ	1850-60年代	油彩、カンヴァス	52.0×70.0
55	ギュスターヴ・クールベ	水平線上のスコール	1872-73年	油彩、カンヴァス	53.6×72.4
57	フィンセント・ファン・ゴッホ	鋤仕事をする農婦のいる家	1885年	油彩、カンヴァス	30.5×40.0
59	エドゥワール・ヴューヤール	婦人と子供	1904年	油彩、 板に貼られた紙	56.0×54.5
58	ピエール・ボナール	若い女	1905年頃	油彩、カンヴァス	70.5×46.7
56	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	赤い服の女	1892年頃	油彩、カンヴァス	65.4×54.5
76	モーリス・ユトリロ	モンマルトル、ノルヴァン通り	1916年頃	油彩、カンヴァス	55.5×46.0
77	モイーズ・キスリング	花	1929年	油彩、カンヴァス	73.0×54.3

no.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
60	マリー・ローランサン	二人の女	20世紀前半	油彩、カンヴァス	65.5×54.5
62	マルク・シャガール	曲馬	1967年	油彩、 カンヴァスに貼った紙	38.0×57.2
61	アメデオ・モディリアアーニ	ポール・アレクサンドル博士	1909年	油彩、カンヴァス	100.5×81.5
65	ルネ・マグリット	再開	1965年	油彩、カンヴァス	40.5×33.0
64	ルネ・マグリット	観念	1966年	油彩、カンヴァス	41.0×33.0
63	ジョルジオ・デ・キリコ	ヘクトルとアンドロマケ	1955年	油彩、カンヴァス	60.0×50.0
<b>造形の革新</b>					
66	ウジェーヌ・ブーダン	ベルクの海岸	1878年	油彩、カンヴァス	77.0×108.0
69	アルフレッド・シスレー	レディース・コーヴ、ランブランド湾、 ウェールズ	1897年	油彩、カンヴァス	65.0×81.0
67	カミーユ・ピサロ	秋、朝、曇り、エラニー	1900年	油彩、カンヴァス	65.0×81.0
68	アルフレッド・シスレー	牧草地の牛、ルーヴシエンヌ	1874年	油彩、カンヴァス	60.0×73.0
70	ポール・セザンヌ	オーヴェールの曲がり道	1873年頃	油彩、カンヴァス	59.7×49.0
78	クロード・モネ	睡蓮	1908年	油彩、カンヴァス	101.0×90.0
71	ギュスターヴ・カイユボット	トルーヴィルの別荘	1882年	油彩、カンヴァス	65.0×82.0
72	ポール・ゴーガン	水辺の柳、ポン=タヴェン	1888年	油彩、カンヴァス	76.2×62.5
79	エミール・ベルナルド	城のあるスミュールの眺め	1905年	油彩、カンヴァス	73.5×61.0
73	アンリ・マルタン	画家の家の庭	1902年	油彩、カンヴァス	83.0×72.0
74	アンリ・ル・シダネル	森の小憩、ジェルプロワ	1925年	油彩、カンヴァス	150.5×126.0
75	アンリ・ル・シダネル	黄昏の古路	1929年	油彩、カンヴァス	125.0×150.0
81	モーリス・ド・ヴラマンク	セーヌ河畔の家並み	1910年頃	油彩、カンヴァス	60.0×73.0
80	アルベール・マルケ	トゥーロン湾の眺め	20世紀前半	油彩、カンヴァス	49.5×60.5
82	ジョルジオ・モランディ	静物	1948-49年	油彩、カンヴァス	30.0×35.0
83	ホアン・ミロ	改革	1916年	油彩、カンヴァス	56.0×42.0

#### 関連事業

##### ①記念講演会「名画を旅する90分」

講 師：五木田聡(東京富士美術館館長)  
日 時：2020年7月23日(木・祝) 13:30～15:00  
会 場：大分県立美術館 1階 アトリウム  
参 加 者：60名  
参 加 費：無料

##### ②ギャラリー・トーク

案 内：担当学芸員  
会 場：大分県立美術館 1階 展示室A  
日 時：7/25(土)、8/8(土)、8/22(土)、9/5(土) いずれ  
も14:00～  
参 加 費：無料(要展覧会観覧券)  
申 込 み：不要 当日参加可  
参 加 者：各回40～50名ほど

##### ③朝来桂一とミュージアムの MUSIC in MUSEUM

日 時：7月23日(木・祝)、24日(金・祝)  
1回目11:00～12:00 / 2回目15:15～16:15  
会 場：大分県立美術館 1階 アトリウム  
申 込 み：不要(要展覧会観覧券)  
参加者数：各回50名程

##### ④社会人向け西洋美術史講座

日 時：2020年8月28日(金) 18:00～20:00  
講 師：荒木文果(慶應義塾大学専任講師)  
会 場：大分県立美術館 2階 研修室  
申 込 み：必要(びび会員、法人会員限定)  
参加者数：30名

## 大分県立美術館 開館5周年記念事業 生誕110年 宇治山哲平にみる「やまとごころ」

本県日田市出身の洋画家・宇治山哲平（1910-1986）は、2020年、生誕110年を迎えた。これを記念し、宇治山哲平の画業を振り返る展覧会を開催した。

宇治山は、旧制日田中学校（高校）卒業後、漆芸の技術を習得するとともに独学で版画作品を制作し、1939年から国展などに風景や身近な静物を題材とした油彩画を発表するようになる。さらに、20代での漆芸の経験を活かしつつ、画材に砂などを混入して独特の絵肌を作り、次第に作品の抽象化を進めた。そして、1960年代からは、自らの作品を「絵画シリーズ」と名付けて、独自の抽象世界を切り拓いた。

本展では、初期の版画作品から戦後の「卓上」シリーズ、鮮やかな色面構成による作品を含む「絵画シリーズ」を経て、晩年の静謐で日本情緒あふれる「やまとごころ」シリーズの結実に至るまで、生涯にわたる画業を振り返った。さらに、故郷日田の自然や平安時代の絵巻物、曼荼羅など宇治山芸術の源泉を作家本人の言葉からたどり、作品の魅力を再検証した。

**会 期** 2020年10月30日（金）～11月29日（日） 31日間

**開館時間** 10:00～19:00  
※金曜日・土曜日は20:00まで（入場は閉館の30分前まで）

**休 展 日** なし

**会 場** 大分県立美術館 3階 展示室B

**主 催** 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

**観 覧 料** 一般 800 (600) 円  
大学・高校生 500 (300) 円  
※（ ）内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金  
※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料（同伴者1名半額）、TAKASAGO無料、UME団体料金  
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者（1名）は無料

**共 催** 大分合同新聞社、西日本新聞社、OBS大分放送

**後 援** 大分県、大分県教育委員会、日田市、別府市、別府大学、NPO法人大分県芸術振、大分県美術協会、読売新聞西部本社、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム

**協 力** 大分県立芸術文化短期大学



B2 ポスター

## 出品目録

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	材質	寸法 (cm)	所蔵
<b>1章 日田と版画創作期</b>						
1	宇治山哲平	三隈川	不詳	木版・紙	15.5×19.0	大分県立美術館
2	宇治山哲平	田舎の停車場	1930	木版・紙	23.5×28.5	大分県立美術館
3	宇治山哲平	鱒雲	1931	木版・紙	19.0×24.5	大分県立美術館
4	宇治山哲平	日田盆地の夕	不詳	木版・紙	23.0×31.0	大分県立美術館
5	宇治山哲平	段々畑と無花果	1936	木版・紙	24.1×32.3	大分県立美術館
6	宇治山哲平	目刺し	不詳	木版・紙	17.0×23.5	大分県立美術館
7	宇治山哲平	山腹	1939	油彩、カンヴァス	72.8×91.2	大分県立美術館
8	宇治山哲平	冬山	1939	油彩、カンヴァス	91.5×91.5	日田市
<b>2章 洋画家への転向</b>						
9	宇治山哲平	フクロウと水差	1952	油彩、カンヴァス	72.5×91.0	日田市
10	宇治山哲平	石と卓 *	1952	油彩、カンヴァス	91.0×136.4	大分県立美術館に寄託
11	宇治山哲平	蓮による作品No.15	1949	油彩、カンヴァス	130.2×162.2	大分県立美術館
<b>3章 地表、風紋から石の華まで</b>						
12	宇治山哲平	妖	1957	油彩、カンヴァス	91.5×73.0	日田市
13	宇治山哲平	風紋B	1958	油彩、カンヴァス	97.5×109.0	日田市
14	宇治山哲平	風紋A	1958	油彩、カンヴァス	91.5×137.0	日田市
15	宇治山哲平	石の華	1961	油彩、カンヴァス	82.0×136.5	日田市
16	宇治山哲平	森の怪	1960	油彩、カンヴァス	81.5×136.5	日田市
17	宇治山哲平	古代賛	1959	油彩、カンヴァス	60.5×68.7	大分県立美術館
18	宇治山哲平	地表 (古代賛)	1959頃	油彩、カンヴァス	73.0×90.1	大分県立美術館
<b>4章 絵画シリーズの誕生</b>						
19	宇治山哲平	絵画No.1	1962	油彩、カンヴァス	113.0×73.0	大分県立美術館
20	宇治山哲平	絵画No.102 (散華)	1966	油彩、カンヴァス	130.8×162.3	大分県立美術館
21	宇治山哲平	絵画No.60 (オリエント賛)	1963	油彩、カンヴァス	60.7×61.3	大分県立美術館
22	宇治山哲平	絵画No.86 (アッシリア幻想)	1965	油彩、カンヴァス	80.5×65.5	大分県立美術館
23	宇治山哲平	オリエント夜曲	1966	油彩、カンヴァス	91.5×57.0	大分県立美術館
24	宇治山哲平	宇治山哲平愛蔵の古代遺物				大分県立美術館
25	宇治山哲平	絵画No.47 (古代エジプト)	1963	油彩、カンヴァス	109.0×97.0	大分県立美術館
26	宇治山哲平	朝貢者の行列 (ペルセポリスのレリーフ)	1964	インク、鉛筆、 パステル、紙	19.8×33.1	大分県立美術館
27	宇治山哲平	ペルセポリス宮殿遺跡	1964	インク、パステル、紙	23.6×33.7	大分県立美術館
28	宇治山哲平	セティ1世の神殿	1976	インク、パステル、紙	16.5×22.0	大分県立美術館
29	宇治山哲平	スフィンクス (ギゼー)	1965	インク、パステル、紙	16.0×27.0	大分県立美術館
30	宇治山哲平	アスワンの民家	1965	インク、パステル、 水彩、紙	14.7×22.7	大分県立美術館
31	宇治山哲平	イラン高原	1964	インク、パステル、 水彩、紙	16.8×23.8	大分県立美術館
32	宇治山哲平	アスワンダム	1965	コンテ、パステル、 水彩、紙	14.5×22.8	大分県立美術館



no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	材質	寸法 (cm)	所蔵
<b>5章 王朝</b>						
33	宇治山哲平	古希自像	1981	油彩、カンヴァス	162.5×130.7	大分県立美術館
34	宇治山哲平	歎	1975	油彩、カンヴァス	131.5×163.0	大分県立美術館
35	宇治山哲平	婉 *	1977	油彩、カンヴァス	130.5×97.5	大分県立美術館に寄託
36	宇治山哲平	童	1972	油彩、カンヴァス	194.0×194.0	大分県立美術館
37	宇治山哲平	絵画No.249 (還暦)	1971	油彩、カンヴァス	91.5×61.5	大分県立美術館
38	宇治山哲平	オトコ	1976	油彩、カンヴァス	65.0×45.7	大分県立美術館
39	宇治山哲平	婉 (おんな)	1976	油彩、カンヴァス	65.3×45.8	大分県立美術館
40	宇治山哲平	絵画No.357 (王朝)	1974	油彩、カンヴァス	146.0×146.0	大分県立美術館
41	宇治山哲平	絵画No.358 (王朝)	1974	油彩、カンヴァス	146.0×146.0	大分県立美術館
42	宇治山哲平	爽	1974	油彩、カンヴァス	81.0×130.7	大分県立美術館
43	宇治山哲平	希	1976	油彩、カンヴァス	194.0×97.0	京都国立近代美術館
44	宇治山哲平	能、鶴による	1974	油彩、カンヴァス	194.0×194.0	京都国立近代美術館
45	宇治山哲平	絵画No.313 (王朝)	1973	油彩、カンヴァス	110.2×182.4	大分県立美術館
46	宇治山哲平	絵画No.194 響	1969	油彩、その他・キャンバス・5面	192.0×650.0	東京国立近代美術館
47	宇治山哲平	響 (写真パネル)	1986	大理石	H3.5m×W18m	サントリーホール (東京都港区)
<b>6章 華厳</b>						
48	宇治山哲平	華厳 No.1	1977	油彩、カンヴァス	100.3×100.3	大分県立美術館
49	宇治山哲平	華厳 No.7	1978	油彩、カンヴァス	145.8×112.5	大分県立美術館
50	宇治山哲平	華厳 No.5	1978	油彩、カンヴァス	146.5×146.5	大分県立美術館
51	宇治山哲平	漲りて四方に	1984	油彩、カンヴァス	298.6×273.1	広島市現代美術館
52	宇治山哲平	華厳	1984	油彩、カンヴァス	162.3×131.0	大分県立美術館
53	宇治山哲平	天華	1982	油彩、カンヴァス	194.5×111.7	大分県立美術館
54	宇治山哲平	万華	1982	油彩、カンヴァス	145.5×145.5	大分県立美術館
<b>7章 やまごころ</b>						
55	宇治山哲平	あおによし *	1985	油彩、カンヴァス	117.0×117.0	大分県立美術館に寄託
56	宇治山哲平	やまごころ	1985	油彩、カンヴァス	130.5×130.5	大分県立美術館
57	宇治山哲平	やまごころ	1986	油彩、カンヴァス	116.7×116.7	大分県立美術館
58	宇治山哲平	やまごころ	1985	油彩、カンヴァス	100.2×100.2	大分県立美術館
59	宇治山哲平	朗 やまごころ	1985	油彩、カンヴァス	100.2×100.2	大分県立美術館
59	宇治山哲平	やまごころ	1985	油彩、カンヴァス	130.0×130.0	大分県立美術館
60	宇治山哲平	やまごころ	1986頃	油彩、カンヴァス	93.0×93.0	大分県立美術館
61	宇治山哲平	やまごころ (歎)	1985	油彩、カンヴァス	112.5×145.5	大分県立美術館
62	宇治山哲平	やまごころ 爽	1985	油彩、カンヴァス	97.0×130.0	大分県立美術館
63	宇治山哲平	宇治山哲平愛用のイーゼルと椅子				大分県立美術館
64	宇治山哲平	やまごころ	1986	油彩、カンヴァス	162.3×131.0	大分県立美術館
65	宇治山哲平	宇治山哲平愛用の画材				
66	宇治山哲平	兎	不詳	インク、水彩、紙	24.0×33.0	大分県立美術館
67	宇治山哲平	虎と山	不詳	インク、墨、水彩・紙	24.0×33.0	大分県立美術館
68	宇治山哲平	猪と山	不詳	インク、水彩・紙	24.0×33.0	大分県立美術館

## 関連事業

### 1 大分県立芸術文化短期大学生による弦楽アンサンブル演奏会

宇治山哲平が学長を務めた、縁の深い大分県立芸術文化短期大学。その在校生が、宇治山の作品から発想を得て作曲した楽曲の演奏を実施した。

出演：大分県立芸術文化短期大学(弦楽器専攻)学生

日時：10月30日(金)

午前の部 10:30～11:00／

午後の部 13:00～13:30

会場：大分県立美術館 3階 ホワイエ

申込：不要、当日参加可

### 2 ギャラリートーク&舞台公演

美術と音楽(舞台芸術)の融合～世界に1つだけのダンス～  
当館学芸員によるギャラリートークと、iichikoグランシアタにある宇治山哲平「弾む」レプリカ前でのパフォーマンス観劇がセットになった両館の魅力をたっぷり楽しめる特別イベントを開催した。

ギャラリートーク：大分県立美術館学芸員

演奏：鈴木広志 他

創作・出演：86B210

開催日時と参加者数：10月31日(土)

① 11:00～12:30【満席】

② 14:30～16:00【満席】

③ 18:00～19:30【満席】

定員：各30名

会場：大分県立美術館 3階 展示室B、

iichikoグランシアタ 1階 ホワイエ

申込：要事前申込、無料(要展覧会観覧券(高校生以上))

### 3 由布市立由布院小学校 教諭 首藤政秀氏によるワークショップ

■ 11月7日(土)「宇治山作品の暗号を解け(絵は楽譜だった)」

内容：作品を楽譜に見立て、全員で音を作った。

■ 11月15日(日)「この音どの絵だ？」

内容：「ころころ」「がっしゃーん」どの絵か当てる。

講師：由布市立由布院小学校 教諭 首藤政秀

開催日時と参加者数：

11月7日(土) (午前7人、午後7人)

11月15日(日) (午前10人、午後6人)

各日 11:00～12:00／14:00～15:00

対象：小学校3年生から一般

定員：各10名

会場：大分県立美術館 3階 展示室B

参加費：無料(要展覧会観覧券(高校生以上))

### 4 ギャラリートーク

本展の展示内容を学芸員が解説した。

開催日時と参加者数：

10月31日(土) (10人)、11月14日(土) (25人)、

11月28日(土) (18人)

各回 14:30～15:30

会場：大分県立美術館 3階 展示室B

申込：不要、無料(要展覧会観覧券)

テレビ大分開局50周年・大分県立美術館開館5周年記念事業  
**MANGA都市TOKYO**  
 ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮2020

国立新美術館が2018年パリで開催した「MANGA⇔TOKYO」展の日本巡回展。日本のマンガ、アニメ、ゲーム、特撮作品、約90タイトルを、大都市・東京を軸に横断的に紹介する。国内では国立新美術館と当館、2会場での開催。

**関連イベント**

「MANGA都市TOKYO」展 ゲストキュレーターによるギャラリートーク

日時：11月21日(土) 13:30～(1時間以内)

会場：大分県立美術館 1階 展示室A

講師：森川嘉一郎氏(明治大学国際日本学部准教授)

参加者数：約40人

**会期** 2020年11月21日(土)～2021年1月17日(日)  
58日間

**開館時間** 10:00～19:00  
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

**休展日** 12月21日(月)

**会場** 大分県立美術館 1階 展示室A

**主催** MANGA都市TOKYO大分展実行委員会、TOSテレビ大分、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

**企画協力** 国立新美術館

**監修** 森川嘉一郎(明治大学国際日本学部専任准教授)

**特別協賛** Audi正規ディーラー Audi大分

**共催** 大分合同新聞社

**後援** 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸振、TNCテレビ西日本、UMKテレビ宮崎、J:COM大分ケーブルテレコム株式会社、エフエム大分

**観覧料** 一般 1,400(1,200)円  
 大学・高校生 1,000(800)円  
 中学生・小学生 500(300)円  
 ※( )内は前売りおよび20名以上の有料団体料金



B1・B2ポスター

## びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館

大分県立美術館の開館5周年記念事業として、アーティストの井上涼さんが国内外の有名な美術作品をテーマに作詞・作曲・アニメ・歌のすべてを手がけたアニメーションNHK Eテレの人気番組「びじゅチューン！」とのコラボレーションによる企画展「びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館」を開催。

本展は、「びじゅチューン！」の発想の源となった作品や高精細の複製品、映像などを使った体験型のコンテンツのほか、大分の文化や芸術をより知ることができる機会となるよう、大分の熊野磨崖仏を題材にした「びじゅチューン！」作品「お互い擬態」に加え、富貴寺やケベス祭などの史跡や祭事、大分出身の田能村竹田や福田平八郎、高山辰雄、宇治山哲平、生野祥雲斎などの作品を「びじゅチューン！」作品と関連付けて紹介した。

日頃美術にあまり興味がない方や、美術はちょっととっつきにくそうと感じている方にも、気軽に足を運び、美術に触れていただくだけでなく、大分の芸術や文化、風土をより知る機会となり、さらには、大分県内各地へ足を運びきっかけになることを願い企画した。実際、子ども連れの親子や家族、若い人から年配の方まで幅広く来館され、楽しみながら、美術に親しみ、地域の文化に関心をお願いしている様子が、会場の様子やアンケート等からうかがえた。

**会 期** 2021年2月19日(金)～5月9日(日) 77日間

**開館時間** 10:00～19:00  
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

**休 展 日** 3月22日(月)、29日(月)、4月19日(月)

**会 場** 大分県立美術館 1階 アトリウム、  
3階 展示室B・コレクション展示室

**主 催** びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館実行委員会、  
公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、文化財活用センター、NHK大分放送局

**後 援** 大分県、大分県教育委員会、宇佐市、豊後高田市、国東市、臼杵市、豊後大野市、大分県芸術文化振興会議、大分合同新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社大分総局、毎日新聞社、読売新聞社西部本社、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、大分経済新聞

**協 力** 東京国立博物館、大分県立歴史博物館、キヤノン、公益社団法人ツーリズムおおいた

**助 成** 令和2年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

**観 覧 料** 一般 300(250)円  
大学・高校生 200(150)円  
中学生以下は無料  
※1階アトリウムは無料  
※( )内は前売りおよび20名以上の有料団体料金



B2ポスター

# 出品目録

no.	作品名	作家名	制作年	素材・技法・指定	寸法 (cm)	所蔵先	展示期間
<b>1 お互い擬態！熊野磨崖仏</b>							
1	千燈寺荒鬼面（複製）		原品 1610[慶長15]	樹脂	面長29.4	大分県立歴史博物館	通期
2	千燈寺災払鬼面（複製）		原品 1610[慶長15]	樹脂	面長31.5	大分県立歴史博物館	通期
3	長安寺鈴鬼男面（模刻）		原品 江戸末期～明治	木	23.5×16.5	大分県立歴史博物館	通期
4	長安寺鈴鬼女面（模刻）		原品 江戸末期～明治	木	22.0×15.5	大分県立歴史博物館	通期
5	ケベスの面（複製）			樹脂	21.3×14.7	個人	通期
6	石造山の神像（複製）			樹脂	44.2	大分県立歴史博物館	通期
<b>2 体感！ザパードプーン北斎</b>							
7	富嶽三十六景・ 神奈川沖浪裏	葛飾北斎	原本 1831[天保2]頃	横大判 錦絵（アグチ版 画研究所による復刻）	25.7×37.9	大分県立美術館	通期
8	怒濤	生野祥雲齋	1956[昭和31]	竹、藤	53.0×73.5× 53.0	大分市美術館	通期
9	波濤	門田篁玉	1976[昭和51]	竹、籐、漆	45.0×56.0	大分県立美術館	通期
10	竹組 波 風炉先屏風	生野祥雲齋	1954[昭和29]	竹、漆、木	40.0× 186.0	大分県立美術館	通期
<b>3 国宝「松林図」ライブ</b>							
11	松林図屏風（複製品）	長谷川等伯	原本 16世紀末	和紙に印刷、六曲一双	各 156.8×356.0	東京国立博物館	通期
12	稲川舟遊図	田能村竹田	1830[天保元]頃	紙本墨画淡彩、 重要文化財	132.8×46.3	大分県立美術館	2/19～3/21
13	竹溪幽客図	田能村直入	1890[明治23]	絹本墨画淡彩	160.0×73.0	大分県立美術館	3/23～5/9
14	秋山負手行図	高橋草坪	1832[天保3]	紙本墨画淡彩	136.6×59.7	大分県立美術館	通期
15	四季山水図	平野五岳	1869[明治2]	絹本墨画淡彩	各 164.5×51.0	大分県立美術館	通期
16	高客聴琴図屏風	田能村竹田	1822[文政5]	紙本墨画淡彩	167.0×438.2	大分県立美術館	通期
<b>4 通勤フロム山水長巻</b>							
17	山水長巻（複製品）	雪舟	原本 1486[文明18]	和紙に印刷、巻一巻	39.7×1592.0	毛利博物館	通期
18	青山白雲図巻	田能村竹田	1829[文政12]	紙本墨画淡彩	24.7×181.5	東京国立博物館	2/19～3/21
19	雲仙図巻	田能村竹田	1828[文政11]	紙本墨画淡彩	25.4×295.4	大分県立美術館	3/23～5/9
20	鎮田瀑図	狩野常信	1711[正徳元]	絹本墨画	39.8×87.6	京都国立博物館	2/19～3/21
21	鎮田瀑図（複製品）	雪舟	原本 1470年代頃	印刷、紙	41.5×86.3	大分県立美術館	3/23～5/9
22	沈墮之瀧	諫山麗吉	1901[明治34]	油彩・画布	88.5×130.0	大分県立美術館	通期
<b>5 雨は愛すがどう描く？</b>							
23	名所江戸百景 大はしあたけの夕立	歌川広重	原本 1857[安政4]	横大判 錦絵（アグチ版 画研究所による復刻）	35.7×24.7	大分県立美術館	通期
24	木曾街道六拾九次之内 須原	歌川広重	江戸	木版・紙	25.0×37.8	大分県立美術館	通期
25	風雨渡溪図	田能村竹田	1827[文政10]	紙本墨画淡彩	135.7×47.5	大分県立美術館	通期

no.	作品名	作家名	制作年	素材・技法・指定	寸法 (cm)	所蔵先	展示期間
26	山棲驟雨図	高橋草坪	1832[天保3]	紙本墨画淡彩	181.5×95.6	大分県立美術館	通期
27	米法山水図	十市王洋	1862[文久2]	紙本墨画	179.1×95.7	大分県立美術館	通期
28	漣 (下絵)	福田平八郎	1932[昭和7]	墨、木炭、彩色、紙	101.0×186.3	大分県立美術館	通期
29	水溜り (素描・下絵)	福田平八郎	昭和30-40年代	鉛筆、彩色、紙	39.2×52.9	大分県立美術館	通期
30	水溜り (素描・下絵)	福田平八郎	1964[昭和39]	色鉛筆、彩色、紙	39.2×52.9	大分県立美術館	通期
31	水	福田平八郎	1958[昭和33]	紙本彩色	135.0×93.2	大分県立美術館	通期
32	雨	高山辰雄	1941[昭和16]	絹本彩色	116.5×70.3	大分県立美術館	通期

## 6 見返らなくてもほぼ美人

33	見返り美人図 (複製品)	菱川師宣	原本 元禄年間 [1688~1704]前期	絹本着色	63.0×31.2	東京国立博物館	通期
34	観梅図	歌川豊春	寛政期頃	絹本墨画着色	55.0×114.0	大分県立美術館	通期
35	美人図	吉原真龍	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	121.0×49.4	大分県立美術館	通期
36	美人と子供	吉原真龍	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	114.4×51.4	大分県立美術館	通期
37	官女図	吉原真龍	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	各 102.4×36.5	大分県立美術館	通期

## 7 顔パフォーマー麗子

38	麗子微笑	岸田劉生	1921[大正10]	カンバス・油彩、 重要文化財	44.2×36.4	東京国立博物館	通期
39	小児像	糸園和三郎	1941[昭和16]	油彩・画布	45.5×33.5	大分県立美術館	通期
40	少女と人形	福田平八郎	1916[大正5]頃	紙本彩色	118.5×40.0	大分県立美術館	通期
41	たべる	高山辰雄	1946[昭和21]	紙本彩色	76.1×60.9	大分県立美術館	通期
42	食べる	高山辰雄	1973[昭和48]	紙本彩色	161.5×113.5	大分県立美術館	通期

## 8 風神雷神図屏風・夏秋草図屏風 表と裏でダブルデート

43	風神雷神図屏風/ 夏秋草図屏風 (複製品)	尾形光琳/ 酒井抱一	光琳原本 18世紀前期頃/ 抱一原本 1821[文政4]頃	和紙に印刷・金箔貼付、 2曲1双	各 164.5×181.8	文化庁	通期
44	阿吽	宇治山哲平	1984[昭和59]	油彩・画布	各 162.3×162.3	大分県立美術館	通期
45	弾む	宇治山哲平	1972[昭和47]	油彩・画布	162.0×1430.0	大分県立美術館	通期
46	愛	宇治山哲平	1969[昭和44]	油彩・画布	130.2×193.2	大分県立美術館	通期
47	墓守	朝倉文夫	1910[明治43]	ブロンズ	180.0×61.5× 59.5	大分県立美術館	通期

## 関連イベント等

びじゅチューン！なりきりフォトスポット

※主催 NHK大分放送局

日 時：2月22日(月)～2月26日(金) 10:00～18:00

会 場：NHK大分放送局 2階 スタジオホールキャンパス

入場者数：598名

びじゅチューン！コンサートin大分

※主催 NHK大分放送局

日 時：2月23日(火・祝)

①11:00～11:40、②13:30～14:10

会 場：iiichiko音の泉ホール

出 演：井上涼(びじゅチューン！アーティスト)

参 加 者：①124名、②111名

専門家に「びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館」の展示作品の  
詳しい話を聞いてみよう！

《紹介作品》雪舟「国宝 山水長巻」

日 時：2月28日(日) 14:00～15:00

会 場：大分県立美術館 2階 研修室

講 師：毛利博物館館長 柴原直樹

参 加 者：38名

専門家に「びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館」の展示作品の  
詳しい話を聞いてみよう！

《紹介作品》田能村竹田、歌川豊春、福田平八郎、高山辰雄など

日 時：3月6日(土) 14:00～15:00

会 場：大分県立美術館 2階 研修室

講 師：大分県立美術館主幹学芸員 宗像晋作

参 加 者：33名

専門家に「びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館」の展示作品の  
詳しい話を聞いてみよう！

《紹介作品》熊野磨崖仏、真木大堂、富貴寺など

日 時：3月13日(土) 14:00～15:00

会 場：大分県立美術館 2階 研修室

講 師：大分県立美術館学芸企画課長 菅野剛宏、豊後高田市教育  
委員会文化財室・主任 松本卓也

参 加 者：36名

専門家に「びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館」の展示作品の  
詳しい話を聞いてみよう！

《紹介作品》宇治山哲平

日 時：3月20日(土・祝) 14:00～15:00

会 場：大分県立美術館 2階 研修室

講 師：大分県立美術館主幹学芸員 宇都宮壽

参 加 者：33名

「びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館」関連イベント

『みんなで描こう！風神雷神図屏風』

日 時：3月28日(日)

①10:15～12:45 [風神]、②14:15～16:45 [雷神]

※[ ]内はテーマ

会 場：大分県立美術館 2階 研修室

講 師：絵本作家 ザ・キャビンカンパニー 阿部健太郎×吉岡紗希

参 加 者：①19名、②18名

なりきり美術館フォトコンテスト in OPAM

期 間：2月19日(金)～5月16日(日)

投 稿 数：178

## 2. コレクション展 実施内容

大分県からは数多くの優れた芸術家が出ている。「豊後南画」の礎を築いた田能村竹田、伝統的な日本画にモダンな切れ味を与えた福田平八郎、人間の存在を絵画表現で問い続けた高山辰雄、幾何学と色彩交響の抽象スタイルを確立した宇治山哲平、大正から昭和にかけて彫刻界をリードした朝倉文夫、竹工芸を芸術の域に高めた生野祥雲齋、戦後に「反芸術」を掲げ、前衛芸術家として活躍した吉村益信など、わが国の美術に大きな足跡を残すとともに、いまなお幅広い人気を博す代表的な作家である。

大分県立美術館は、これら大分県関係作家の作品や資料を中心とした約5000点におよぶコレクションを旧県立美術館から引き継いでいる。令和2年度は、各回にテーマを設定し、年間5期のコレクション展で紹介した。

### 2020 コレクション展 I 「美の宝、大分」

〔前期〕4月10日(金)～5月12日(火)

〔後期〕5月14日(木)～6月2日(火)

休展日：5月13日(水)は展示替えのため休展



A4 フライヤー

大分県立美術館は2015年の開館以来、大分県出身作家を中心とした約5,000点にのぼる美術作品や資料を保管しながら、コレクション展や企画展等を通じてその魅力を広く国内外に向けて発信してきた。開館5周年記念第1弾のコレクション展となる本展では、田能村竹田、福田平八郎や高山辰雄、生野祥雲齋など本県出身の巨匠たちからロダンやピカソ、シャガールなどの海外の著名作家まで、そのコレクションの頂点をなす選りすぐりの名品を一堂に公開した。

**開館時間** 10:00～19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

※新型コロナウイルス感染症対策のため、4/17～5/6は臨時休館

**会場** 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

**観覧料** 一般 300(250)円

大学生・高校生 200(150)円

中学生以下は無料

※( )内は20名以上の団体料金

※大分県芸術文化友の会 びびりKOTOBUKI無料、TAKA SAGO無料、UME 団体料金

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)

とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

※企画展半券提示で1枚につき1回無料

## 出品目録

no.	作者名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
<b>C1</b>							
1	田能村竹田	梅花芙蓉図	1808	絹本墨画着色	47.4×41.4		
2	田能村竹田	歳寒三友雙鶴図 *	1831	絹本墨画着色	148.1×56.5	片岡辰市コレクション	前期



no.	作者名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
3	田能村竹田	稲川舟遊図	1830 [天保元]頃	紙本墨画淡彩	132.8×46.3		後期
4	田能村竹田	山陰夜雪図	1834	紙本墨画淡彩	123.7×47.8		
5	頼山陽	渴染山水図	1827	紙本墨画	29.1×26.8	片岡辰市コレクション	
6	高橋草坪	寒江独釣図	1832	紙本墨画淡彩	135.5×59.3		
7	帆足杏雨	曉籟捲雲図	1840	絹本墨画淡彩	130.5×45.0		
8	田能村直入	竹溪幽客図	1890	絹本墨画淡彩	160.0×73.0		
9	首藤雨郊	庄内風景	制作年不詳	絹本彩色	46.5×56.1		
10	高倉観崖	嵐峡惜春	1940	絹本彩色	140.7×42.5		
11	幸松春浦	老子*	1936	絹本墨画淡彩	140.0×59.0		
12	片山九腕	一品當朝図	江戸時代 後期	絹本墨画淡彩	110.4×45.0		前期
13	木崎隆川	勿来関図	江戸時代 後期	絹本墨画着色	84.0×32.0		前期
14	片山九腕	鶏・牡丹・雉子	江戸時代 後期頃	紙本墨画着色	各 105.5×41.4		後期
15	歌川豊春	観梅図	寛政期頃	絹本墨画着色	55.0×114.0		
16	喜多川歌麿	五人美人愛敬競 富本いつとみ	1796	木版・紙	竪大判		
17	歌川国貞 (三代豊国)	豊国漫画図絵 蛇丸	1860	木版・紙	竪大判		
18	葛飾北斎	富嶽三十六景 上総ノ海路	1831	木版・紙	横大判		
19	歌川広重	六十余州名所図会 豊前羅漢寺下道	1854	木版・紙	竪大判		
20	田能村竹田	清涼無垢画帖	1835	紙本墨画淡彩	各 18.5×25.9	片岡辰市コレクション	
21	田能村竹田	田能村竹田使用印	江戸時代 後期頃	凍石		片岡辰市コレクション	

## C2

22	福田平八郎	鴨	1935	絹本彩色	44.5×58.0		
23	福田平八郎	鮎	1952	紙本彩色	51.4×72.4	第5回彩交会展	
24	福田平八郎	花菖蒲*	1944	紙本彩色	106.5×55.5	奉祝京都市展	
25	福田平八郎	花菖蒲	1950	絹本彩色	42.5×58.0	第15回清光会展	
26	福田平八郎	新雪	1948	絹本彩色	112.0×82.0	第4回日展	
27	福田平八郎	鱧の鱧と甘鯛	1954	紙本彩色	50.8×73.0	第4回百二会展	
28	福田平八郎	水	1958	紙本彩色	135.0×93.2	第1回新日展	
29	福田平八郎	海魚	1963	紙本彩色	42.8×58.5		
30	高山辰雄	食べる	1973	紙本彩色	161.5×113.5	日月星辰展	
31	高山辰雄	二日の月と鳩	1999	紙本彩色	220.0×160.0	第31回改組日展	
32	岩澤重夫	溪韻	1984	紙本彩色	97.0×162.1	岩澤重夫日本画展 (84)	
33	高山辰雄	山の音のする	1991	紙本彩色	162.0×220.0	第23回改組日展	
34	高山辰雄	母	1970	紙本彩色	192.0×198.0	第2回改組日展	

## C3

35	福田平八郎	蓮	1925	墨、彩色、紙	54.7×78.5		
36	福田平八郎	牡丹	1924	鉛筆、彩色、紙	54.3×74.3		
37	福田平八郎	花菖蒲	昭和初期 -10年代	鉛筆、彩色、紙	55.8×80.2		

no.	作者名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
38	福田平八郎	桜	1949	色鉛筆、彩色、紙	53.1×39.5		
39	福田平八郎	桜	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	56.1×80.3		
40	武田由平	卓上	1963	木版・紙	100.0×80.3	第6回新日展	
41	高山辰雄	明星	1985	紙本彩色	左右各 171.3×356.0 中央 210.7×139.0	第2回日月星辰展	前期
42	高山辰雄	牡丹 (ガラス器に)	1989	絹本彩色	117.5×89.0		前期
43	上村松園	月蝕の宵	1916 [大正5]	絹本彩色	各 158.3×186.7	第10回文展	後期
44	志村ふくみ	磬余	1973 [昭和48]	草木染、紬織	165.0×134.0	第20回日本伝統工芸展20周年記念特別賞	後期
45	古澤万千子	毯子いろは紋着物	1993 [平成5]	絹、型絵染、絞染、描絵	163.0×135.0	第67回国展	後期
46	佐藤竹邑齋	縄六ツ目壺手付花籠		竹、籐、漆	49.9×29.3		
47	生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940	竹、籐、漆	13.0×39.0	紀元2600年奉祝美術展覧会	前期
48	生野祥雲齋	時代竹編盛籃 心華賦	1943	竹、籐、漆	17.0×47.0	第6回新文展特選	前期
49	生野祥雲齋	吊華籃 翔天	1964	竹、籐	45.0×48.0	第6回新日展	前期
50	生野祥雲齋	陽炎	1958	竹、籐	36.0×32.0	第1回新日展	前期
51	生野祥雲齋	櫛目編華籃 悠然	1946 [昭和21]	竹、籐、漆	41.0×20.0	第2回日展	後期
52	生野祥雲齋	木瓜形菱花紋透盛籃	1942 [昭和17]	竹、籐、漆	17.0×44.5× 49.0	第5回新文展	後期
53	生野祥雲齋	炎	1957 [昭和32]	竹、籐	48.0×33.0	第13回日展特選・北斗賞	後期
54	生野祥雲齋	竹組 波 風炉先屏風	1954 [昭和29]	竹、漆、木	40.0×186.0	第10回日展	後期
55	生野祥雲齋	鳳尾竹変形盛籃		竹、漆	21.0×50.0		
56	生野祥雲齋	ホールのための置物 梟将	1962	竹、籐、木、漆	68.0×72.0	第5回新日展	
57	楳原長甫	華文蒔絵小筥	1980	漆、蒔絵、螺鈿	15.5×23.0× 18.5	第30回日本伝統工芸展	
58	河合誓徳	円象	1971	磁器	23.5×36.5× 37.5	第10回日本現代工芸美術展 真賞、文部大臣賞、薔薇賞	
59	バーナード・リーチ	梟彫絵鉢	1954	陶器	8.0×33.5		
60	平櫛田中	無矣無矣	1907	木	50.5×29.0× 25.0	東京勸業博覧会	

#### C4

61	朝倉文夫	墓守	1910	ブロンズ	180.0×61.5× 59.5	第4回文展	
62	片多徳郎	夏山急雨*	1914	油彩・画布	74.0×197.0	第8回文展	
63	江藤純平	風景	1929	油彩・画布	91.0×73.0	第4回本郷美術展	
64	オーギュスト・ロダン	影	1880	ブロンズ	92.2×29.3× 52.8		
65	藤田嗣治	裸婦	1932	彩色、紙	49.0×85.0	南海コレクション	
66	林重義	Les Fratellini	1930	油彩・画布	59.0×71.5	第17回二科展	
67	糸園和三郎	鳥をとらえる女	1953	油彩・画布	91.0×65.5	第17回自由美術家協会展	
68	荒井龍男	楽土	1944	油彩・画布	78.0×100.0	第8回美術創作家協会展	
69	梅原龍三郎	高崎山	1937	油彩・画布	65.2×80.3	新作油絵展 (日本橋高島屋)	

no.	作者名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
70	坂本繁二郎	甘藍	1941	油彩・画布	80.3×100.3	第28回二科展	
71	中川一政	掛け皿とばら		油彩・画布	91.0×73.0	南海コレクション	
72	宇治山哲平	石と卓 *	1952	油彩・画布	91.0×136.4	第1回日本国際美術展	
73	ピエール・ボナール	白いコルサージュの女	1922	油彩・画布	65.0×50.0	南海コレクション	
74	マルク・シャガール	母と子		油彩・画布	63.0×46.0	南海コレクション	
75	マリー・ローランサン	楽器を奏でる従者と女性		油彩・画布	81.0×100.0	南海コレクション	
76	ジョルジュ・ルオー	ユビュ王の宮殿-大時計	1910	油彩・画布	72.0×55.0	南海コレクション	
77	パブロ・ピカソ	アンチーブの風景	1965	油彩・画布	116.0×196.0	南海コレクション	
78	荒井龍男	紫の中	1952	油彩・画布	195.5×140.2	第2回モダンアート協会展	
79	村井正誠	黄色	1956	油彩・画布	145.5×112.1	第2回現代日本美術展	
80	ヘンリー・ムーア	横たわる人体 “サークル”	1983	ブロンズ	43.0×89.0× 33.0		
81	須田剋太	作品	1965	油彩・画布	91.0×73.0		
82	佐藤敬	二重空間	1970	油彩・画布	162.0×130.0	万国博美術展	
83	杉全直	WORK-12	1960	油彩・画布	112.0×162.0	第6回サンパウロ・ビエンナーレ	
84	桂ゆき	作品	1959	油彩・画布	116.5×137.0		
85	今井俊満	太陽	1973	油彩・画布	130.0×161.5		
86	山口長男	置	1961	油彩・合板	182.0×364.0	第14回秀作美術展	
87	白野文敏	内と外	1988	油彩・画布	162.0×259.0		
88	小清水漸	レリーフ '91-5	1991	木、顔料	121.0×200.0× 7.0		
89	阿部展也	HORIZON (C-1638)	1968	アクリル・画布	146.0×114.0		
90	吉村益信	Neon Cloud-Neon ネオン雲	1966	アクリル、 ネオン管	81.0×89.5× 34.5		前期
91	吉村益信	反物質；ライト・オン・メビウス	1968 [昭和43]	ステンレス、 点滅灯	100.9×180.0× 130.0	第8回現代日本美術展・ コンクール優賞	後期
92	吉村益信	時間の遠近法 勝負なしの関係	1981	油彩、アクリル・ ステンレス、鉛	130.3×324.5		

#### 関連イベント等

ギャラリートーク

日 時：2020年4月12日(日)、5月10日(日)、5月24日(日)

各日14:00～15:00

## 2020 コレクション展Ⅱ「ブラック&ホワイト」

〔前期〕6月5日(金)～6月30日(火)

〔後期〕7月2日(木)～8月4日(火)

休展日：7月1日(水)



あらゆる芸術を生み出す原点といえる〈白〉と〈黒〉は、モチーフの陰影や質感を際立たせ、作品に豊かな表情をもたらすなど、造形上の多様な可能性を秘めているだけでなく、高い象徴性を備えていることから、写真やコンセプチュアルアート(概念芸術)などの現代美術においても重要な役割を担ってきた。同展では、水墨画、油彩画、書、版画、現代美術など幅広いジャンルから、〈白〉や〈黒〉を基調にした作品を紹介した。

A4フライヤー

## 出品目録

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
<b>墨に五彩あり</b>							
1	雲樹矮亭図	田能村竹田	1808[文化5]頃	紙本墨画	121.8×51.1		前期
2	浅絳山水図	帆足杏雨	1846[弘化3]	紙本墨画淡彩	143.0×35.4		後期
3	米法山水図	甲斐虎山	1920[大正9]	紙本墨画淡彩	130.8×29.7		
4	山水図	平井直水	制作年不詳	絹本墨画彩色	各 123.8×50.9		
5	溪村煙靄	松本古村	大正期頃	絹本墨画	152.7×83.8	第10回文展	
6	月の出	近藤浩一路	制作年不詳	紙本墨画	51.7×59.6		
7	溪流図	河村李軒	制作年不詳	紙本墨画	190.0×180.0		
8	山村月夕	竹内栖鳳	昭和初期頃	紙本墨画淡彩	39.0×46.3		
9	落照の図	福田平八郎	1915[大正4]頃	紙本墨画	109.8×30.5		
10	春日浦風景・思い出	高山辰雄	制作年不詳	墨、紙	33.5×27.0		
11	竹田市・岡城址	高山辰雄	1980[昭和55]頃	墨、紙	37.9×54.8		
12	多摩川	高山辰雄	制作年不詳	墨、紙	36.7×54.7		
13	内田海岸	高山辰雄	1998[平成10]	墨、彩色、紙	36.6×54.7		
14	久住高原	高山辰雄	制作年不詳	墨、紙	36.5×54.9		

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
-----	--------------	-----	-----	-------	---------	------	------

15	風景	高山辰雄	制作年不詳	墨、紙	38.2×47.6		
----	----	------	-------	-----	-----------	--	--

#### 大分の書

16	秋の山	井上一步	1978 [昭和53]	紙本墨書	51.0×169.0	第14回大分県美術展OG賞	
17	李太白詩書	白川青巖	1979 [昭和54]	紙本墨書	61.0×182.0	第15回大分県美術展OG賞	
18	山中月・真山民詩	首藤春草	1981 [昭和56]	紙本墨書	181.0×47.5	第17回大分県美術展OG賞	
19	禅語 人間本来無一物	野田南圃	1983 [昭和58]	紙本墨書	134.0×34.0	第19回大分県美術展OG賞	
20	近代詩文書 [秋風]	末広小華	1985 [昭和60]	紙本墨書	125.2×95.7	第21回大分県美術展OG賞	
21	言中有響	西村春斎	1988 [昭和63]	紙本墨書	105.0×136.0	第24回大分県美術展OG賞	
22	北斎の海	西村桃霞	2001 [平成13]	紙本墨書	68.5×174.0	第37回大分県美術展OG賞	
23	翻瀟	藤花畊木	1990 [平成2]	紙本墨書	180.0×78.0	第26回大分県美術展OG賞	
24	珊瑚礁	荒金大琳	1977 [昭和52]	紙本墨書	47.0×162.0	第13回大分県美術展OG賞	
25	遊西湖 揚萬里詩	花水豊泉	1987 [昭和62]	紙本墨書	226.0×52.0	第23回大分県美術展OG賞	
26	杜甫之詩	樋口紫水	1991 [平成3]	紙本墨書	227.0×50.0	第27回大分県美術展OG賞	
27	韋応物の詩	牧泰濤	1999 [平成11]	紙本墨書	225.0×51.3	第35回大分県美術展OG賞	
28	林鴻詩・寄逸人高漫士	戸口勝山	2003 [平成15]	紙本墨書	228.4×51.8	第39回大分県美術展OG賞	

#### 白と黒の対話

29	水浴	磯見輝夫	1981 [昭和56]	木版・紙	69.8×119.0		
30	影	磯崎豊	1982 [昭和57]	印画紙・パネル	80.2×48.0	第18回大分県美術展OG賞	
31	兆	末廣一夫	1978 [昭和53]	印画紙・パネル	41.0×72.5	第14回大分県美術展OG賞	
32	冬の馬	森秀輔	1977 [昭和52]	印画紙・パネル	67.0×114.5	第13回大分県美術展OG賞	
33	戯華	大崎輝彦	1992 [平成4]	印画紙・パネル	各 73.0×50.8	第28回大分県美術展OG賞	
34	日常生活・駅にて 昼も夜も	相笠昌義	1977 [昭和52]	リトグラフ・紙	63.8×135.0		
35	一日の終り	合田清	1886 [明治19]	木口木版・紙	19.5×30.5		
36	コップに挿した野花	長谷川潔	1963 [昭和38]	ビュラン・紙	20.4×15.1		
37	魚と果物	浜口陽三	1954 [昭和29]	メゾチント・紙	29.0×39.0		
38	受難	駒井哲郎	1962 [昭和37]	メゾチント・ エッチング・紙	30.0×41.6		
39	漂泊-No.8	小林敬生	1981 [昭和56]	木口木版・紙	55.8×42.8		
40	保戸島風景	武藤完一	1948 [昭和23]	エッチング・紙	35.0×30.0		

#### 白と黒のあいだ

41	鉄角花器	那賀清彦	1958 [昭和33]	鉄、鍛金	47.0×20.0× 12.0	第14回日展	前期
42	焼杉盛器 (黒)	那賀清彦	制作年不詳	杉、漆	7.6×25.8× 26.0		後期
43	桃	福田平八郎	1958 [昭和33]	紙本彩色	39.2×52.7		
44	竹茶杓 銘「萬歳萬歳万々歳」	如心斎天然 宗左	江戸時代中期頃	竹	長18.2		
45	乾漆棗	山永万水	制作年不詳	乾漆	7.4×6.9		
46	縁黒鉄絵茶盃	濱田庄司	昭和期	陶器	8.5×15.5		
47	草花文皿 *	パーナード・ リーチ	1954 [昭和29]	陶器	4.0×19.5		
48	Meditation 991103	丁昌燮	1999 [平成11]	タックファイバー・ 画布	91.0×117.0		

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
49	白化粧深鉢	吉田喜彦	2014 [平成26]	陶器	20.0×33.5×20.0	日本の匠 関野晃平 吉田喜彦 (Gallery TOM)	前期
50	白化粧面取花入	吉田喜彦	2016 [平成28]	陶器	17.0×21.0×13.9	日本の匠 関野晃平 吉田喜彦 (Gallery TOM)	後期
51	作品	浅野弥衛	1968	油彩、キャンバス	60.5×72.5	利岡コレクション	
52	黒沃地長重箱 (三段)	関野晃平	2008 [平成20]	木、漆	17.0×21.0×13.9	日本の匠 関野晃平 吉田喜彦 (Gallery TOM)	前期
53	白沃地面取大箱	関野晃平	2002 [平成14]	木、漆	20.0×33.5×20.0	日本の匠 関野晃平 吉田喜彦 (Gallery TOM)	後期
54	向月台	正井和行	1993 [平成5]	紙本彩色	215.0×140.0	第25回改組日展	
55	華炎	多邨常	1995 [平成7]	油彩・画布	162.0×130.8	第31回大分県美術展	
56	茶室	正井和行	1957 [昭和32]	紙本彩色	164.0×119.0	第13回日展	
57	松下幸之助著 「商売心得帖」挿絵原画 (全58点より)	正井和行	1972 [昭和47] 頃	墨、紙	7.0×9.0ほか		

### 洋画と彫刻

58	組	松野良治	1995 [平成7]	樹脂系塗料・板	175.0×175.0	第69回国展	
59	垓	松野良治	1996 [平成8]	樹脂系塗料・板	178.0×178.0	個展	
60	77-3 (イヴ)	谷口晶之	1977 [昭和52]	油彩・画布	194.0×144.0	第51回国展 (サントリー賞)	
61	oh ! 1/2	谷口晶之	1972 [昭和47]	油彩・画布	207.0×162.0	第46回国展 (国画賞)	
62	作品'85 [絵画]	渡辺恭英	1985 [昭和60]	油彩・画布	193.8×130.3	第21回大分県美術展OG賞	
63	人間の壁 (白)	佐藤敬	1964 [昭和39]	油彩・画布	116.0×89.0		
64	黎	江藤明	1961 [昭和36]	油彩・画布	97.0×145.5	第1回大分前衛美術展/ 第28回大分県美術展美協賞	
65	人間の風	十時良	1992 [平成4]	油彩・画布	130.5×162.0	第28回大分県美術展優賞	
66	VOIDISM 1	吉村益信	1962-1963 [昭和37-38]	石膏	61.0×61.0×14.0		
67	VOIDISM 4	吉村益信	1962-1963 [昭和37-38]	石膏	122.0×61.0×14.0		
68	VOIDISM 2	吉村益信	1962-1963 [昭和37-38]	石膏	61.0×61.0×14.0		
69	線の木精	風倉匠	1972 [昭和47]	油彩・画布	162.0×130.5		
70	触覚残像 (陰)	風倉匠	1971 [昭和46]	油彩、木炭、胡粉・画布	100.0×80.5		
71	触覚残像 (陽)	風倉匠	1971 [昭和46]	油彩、木炭、胡粉・画布	100.0×80.5		
72	黒い線の人	村井正誠	1962 [昭和37]	油彩・画布	194.3×97.5		
73	点について	風倉匠	1996 [平成8]	アクリル・紙	80.7×108.0	個展 (G・トワール)	
74	なぜか茶巾しぼり	吉村益信	1994 [平成6]	石	30.0×38.0×35.0		
75	INTER VENTION	榎倉康二	1986 [昭和61]	シルクスクリーン・紙	66.8×98.0		
76	Surface is the Between -Between Vertical and Horizon- "Ten Some Stones"	井田照一	1976 [昭和51]	リトグラフ・紙	64.0×91.0		
77	Surface is the Between -Between Vertical and Horizon- "Same Stone"	井田照一	1976 [昭和51]	リトグラフ・紙	60.0×96.5		
78	Surface is the Between -Between Lines and Corrosion- silver No.5	井田照一	1979 [昭和54]	エッチング等・紙	67.0×50.0	利岡コレクション	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
79	TK1524-'87	桑山忠明	1987 [昭和62]	油彩、 ハニカムボード	61.0×61.0× 10.2	利岡コレクション	
80	この七つの文字	高松次郎	1970 [昭和45]	リトグラフ・紙	60.5×25.0	利岡コレクション	
81	'85色面 (相) 10-5	五十嵐彰雄	1985 [昭和60]	油彩、キャンバス	55.0×55.0	利岡コレクション	
82	照応	李禹煥	1993 [平成5]	油彩・画布	112.0×145.5		
83	Robert Ryman Prints 1969-1993: Catalogue Raisonnéより	ロバート・ ライマン	1994 [平成4]	エッチング・紙	35.7×35.7	利岡コレクション	
84	作品名不詳	浜田浄	1985 [昭和60]	鉛筆、紙	34.5×64.0	利岡コレクション	

#### 関連イベント等

ギャラリートーク

日 時：2020年6月14日(日) 10人、6月28日(日) 6人、7月12日(日) 6人  
各 14:00～15:00

## 2020 コレクション展Ⅲ「天国と地獄」

〔前期〕8月7日(金)～9月1日(火)

〔後期〕9月3日(木)～9月29日(火)

休展日：9月2日(水)



B1 ポスター

洋の東西を問わず、「天国」と「地獄」は、信仰において現れるだけではなく、日常生活においても、身近な言葉や概念として使われてきた。

キリスト教では、「天国」は正しい生活を送った信徒の霊が死後永久の祝福を受ける場所を、「地獄」は神の教えに背いた者、罪を犯して悔い改めない魂が陥って永遠の苦を受ける世界を意味している。仏教では、「極楽」は西方十万億土の彼方にある、廣大無辺にして諸事が円満具足し、この上なく安楽な苦患(くげん)のない世界を、「地獄」はこの世で悪事をした者が死後に苦しみを受ける場所としている。

私たちの日常生活においても、快適な環境や理想的な世界のことを「天国」や「極楽」と言い、「試験地獄」など、非常な苦しみをもたらす状態や境遇を例えて「地獄」と言うことがある。

コレクション展Ⅲでは、当館の所蔵作品の中から、仏や神などのほか、近世の画人たちが夢みた桃源郷や現代人の精神の葛藤など、「天国」と「地獄」のイメージに関連した作品を展示した。

## 出品目録

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
<b>理想郷への憧れ</b>							
1	蓬萊山図	河村文鳳	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	103.3×41.9		
2	蓬萊山中北極星迎南極星図	森寛斎	1888[明治21]	絹本墨画淡彩	131.3×50.5		
3	仙境酒宴図	相馬城陽	1893[明治26]	紙本墨画淡彩	149.2×64.5		
4	蓬島僊遊図*	谷口鶴山	1893[明治26]	絹本墨画淡彩	159.0×84.0		
5	武陵桃源図*	田能村正東	大正-昭和期	絹本墨画着色	98.7×42.2		
6	普陀山梵音洞図*	幸松春浦	昭和初期	紙本彩色	132.0×35.8		
7	梅花書屋図*	帆足杏雨	1867[慶応3]	絹本墨画淡彩	125.6×50.9		後期
8	梅花書屋図	梶山九江	1885[明治18]	絹本墨画淡彩	132.6×36.3		後期
9	蓮池美人図	田能村直入	1850[嘉永3]	絹本墨画淡彩	52.1×111.4		前期
10	竜頭観音	藤原美治郎	制作年不詳	絹本彩色	110.0×33.0		
11	梅花書屋図*	帆足杏雨	1867[慶応3]	絹本墨画淡彩	125.6×50.9		
12	弁財天之図*	田能村直入 ほか	1905[明治38]	絹本墨画淡彩	103.1×34.4		
13	辯財天	佐藤溪	1952[昭和27]	油彩、板	42.9×31.6	個展 (大阪・茶室ドガ)	



no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
14	山水画帖	岡田半江	1836 [天保7]	紙本墨画淡彩ほか	各 23.9×28.7		
15	蓮と川蝉	片多徳郎	1933 [昭和8]	紙本墨画淡彩	26.5×23.6		
16	豊の国の朝	高山辰雄	1991 [平成3]	紙本彩色	70.0×300.0	県立病院ホール陶板画原画	
17	曙光	高山辰雄	1997 [平成9]	絹本彩色	87.2×133.6	iichikoグランシアタ 緞帳原画	
18	茫	正井和行	1975 [昭和50]	紙本彩色	178.0×205.0	第7回改組日展	
19	子育て観音	渡邊長男	1912 [大正元]頃	石膏	110.0×84.0× 84.0		

### 生の光と影

20	発掘	正井和行	1971 [昭和46]	紙本彩色	94.5×139.0	正井和行展 (彩壺堂サロン・1971年)	
21	虚貝	正井和行	1987 [昭和62]	紙本彩色	215.0×155.0	第19回改組日展	
22	廃坑	正井和行	1986 [昭和61]	紙本彩色	210.0×152.0	第18回改組日展	
23	日野尾峠	正井和行	1988 [昭和63]	紙本彩色	215.0×155.0	第20回改組日展	
24	月光 (六)	菊畑茂久馬	1986 [昭和61]	油彩・画布	260.0×194.0		
25	湿地帯	平野遼	1960 [昭和35]	油彩・画布	116.7×90.9	第24回自由美術展	
26	架	糸園和二郎	1955 [昭和30]	油彩・画布	116.5×72.5	第19回自由美術家協会展	
27	幕 (足)	糸園和二郎	1966 [昭和41]	油彩・画布	194.0×150.5	第7回現代日本美術展	
28	幕 (手)	糸園和二郎	1967 [昭和42]	油彩・画布	194.0×150.5	第9回日本国際美術展	
29	twin towers	廣江友和	2008 [平成20]	油彩、キャンバス	32.0×41.0	利岡コレクション	
30	Les Massacres	ジャン・ フォートリエ	1944 [昭和19]	エッチング、紙	29.0×23.0	利岡コレクション	
31	初年兵哀歌 歩硝	浜田知明	1954 [昭和29]	エッチング・ アクアチント・紙	23.4×15.7		
32	刑場	浜田知明	1954 [昭和29]	エッチング・ アクアチント・紙	47.0×34.8		
33	仮標	浜田知明	1954 [昭和29]	エッチング・ アクアチント・紙	42.0×35.3		
34	遺標	江藤明	1964 [昭和39]	油彩・画布	89.4×130.3	第4回大分前衛美術展/ 第31回大分県美術展 美協賞	
35	煩惱 (1)	加藤光馬	1981 [昭和56]	油彩・画布	227.0×182.0	第17回大分県美術展OG賞	
36	ヨコノ人の頭	麻生三郎	1981 [昭和56]	油彩・画布	130.3×162.1	現代日本の美術展 (宮城県美術館)	前期
37	焼土帯	神田千里	1962 [昭和37]	油彩・画布	112.0×145.5	第26回自由美術展	後期
38	おののく女たち	幸寿	1967 [昭和42]	油彩・板	181.5×182.0		
39	霊能女	幸寿	1974 [昭和49]	油彩・画布	146.0×112.5		

### 豊かで健やかなることを願って

40	煤竹花籃 豊年	田辺竹雲齋 (二代)	制作年不詳	竹、籐、漆	42.5×22.0		前期
41	花籃 壽	飯塚琅玕齋	1931 [昭和6]	竹	21.0×34.0		前期
42	花籠 春の海	門田二篁	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	20.0×42.0	第25回日本伝統工芸展	前期
43	古矢竹寿老花籃	阪口宗雲齋	1945 [昭和20]頃	竹、籐、漆	71.3×35.0		前期
44	亀甲編銘々皿	竹一斎	制作年不詳	竹、籐、漆	2.5×14.5		前期
45	花鳥文金更紗	不詳	19世紀後半- 20世紀前半	木綿、臈纈染、印金	105.0×174.0		前期
46	長生花籃 天然竹提梁	田辺竹雲齋 (二代)	不詳	竹、漆	66.0×15.0× 18.0		後期

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
47	豊珠	岩尾光雲斎	1975[昭和50]	竹、籐、漆	20.0×33.0		後期
48	玄華	岩尾光雲斎	1970[昭和45]	竹、漆	22.0×25.0		後期
49	群笹	岩尾光雲斎	1974[昭和49]	竹、漆	54.0×27.0		後期
50	七宝紋こっぴ受	此君亭工房	不詳	竹、籐、 カシュー塗料	1.5×6.9		後期
51	藍地格子唐花文金更紗	不詳	20世紀	木綿、臙纈染、印金	263.0×113.0		後期
52	ござ目編蝠模様提籃	不詳	不詳	竹、籐	26.0×17.0		後期
53	ミニアチュールオブジェクト [はじまり-S]	熊井恭子	2002[平成14]	ステンレススチール 線、縫い	17.0×17.0× 17.0	ミニコンテンポラリー アート展MXスペイン	
54	せんまんなゆた	熊井恭子	1996[平成8]	ステンレススチール 線	200.0×300.0		
55	せんまんなゆた	熊井恭子	1983[昭和58]	ステンレススチール 線、麻糸平織	180.0×180.0× 20.0	個展「風の道」	

#### 地ゴク楽 (JIGOKURAKU)

56	JIGOKURAKU 1990-91-1 *	真島直子	1990-91 [平成2-3]	ミクストメディア (樹脂、ト ランク、針金、布、紐、タオル、 ビニールチューブ、粉殻など)	36.0×134.0× 150.0	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
57	脳内麻葉4 *	真島直子	2015[平成27]	油彩、カンヴァス	148.0×371.0	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
58	脳内麻葉2 *	真島直子	2015[平成27]	油彩、カンヴァス	115.0×201.0	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
59	JIGOKURAKU 2004-2 *	真島直子	2004[平成16]	鉛筆、紙	114.5×529.5	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
60	JIGOKURAKU 2003-4 *	真島直子	2004[平成16]	鉛筆、紙	137.3×354.2	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
61	地ゴク楽2002 *	真島直子	2002[平成14]	鉛筆、紙	113.0×185.3	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
62	地ゴク楽 *	真島直子	2002[平成14]	鉛筆、紙	137.4×329.5	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
63	地ゴク楽2003- I (ランパ) *	真島直子	2003[平成15]	ミクストメディア (樹脂、 古着、ボタン、アクリル板、 鉛棒、糸、布、毛糸など)	69.0×46.5× 43.0	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
64	コイ *	真島直子	1999 [平成11]	ミクストメディア (樹脂、 針金、綿、紐、糸、米など)	35.0×41.0× 43.0		
65	地ゴク楽2003 (噴水) *	真島直子	1999[平成11]	ミクストメディア (樹脂、 鳥の羽、古着、金網、大理 石、針金、糸、毛糸、布、綿、 レース、ファスナーなど)	85.0×45.0× 47.0	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
66	地ゴク楽2005- II *	真島直子	2005[平成17]	ミクストメディア (樹脂、 鳥の羽、ボタン、鬘、 ラタン椅子、糸、銀糸、 毛糸、布、綿、ビーズ、ア ルミホイル、造花など)	75.0×100.0× 65.0	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	
67	地ゴク楽 (イス) *	真島直子	2003[平成15]	ミクストメディア (樹脂、 針金、金網、椅子、布、紐、 毛糸、造花、おもちゃ、木材、 古着、レース、綿など)	66.0×50.5× 75.0	真島直子 地ごく楽 (名古屋 市美術館/足利市立美術館)	

#### 聖なるもの

68	聖家族その1	高山辰雄	1976[昭和51]	エッチング・紙	14.7×18.0		
69	聖家族その2	高山辰雄	1976[昭和51]	エッチング・紙	32.6×23.5		
70	聖家族その3	高山辰雄	1976[昭和51]	エッチング・紙	36.0×29.0		
71	聖家族その4	高山辰雄	1976[昭和51]	エッチング・紙	36.0×29.5		
72	聖家族その5	高山辰雄	1976[昭和51]	エッチング・紙	36.3×29.3		
73	聖家族その6	高山辰雄	1976[昭和51]	エッチング・紙	35.3×28.8		
74	聖家族その7	高山辰雄	1976[昭和51]	エッチング・紙	32.1×23.3		
75	聖家族その8	高山辰雄	1976[昭和51]	エッチング・紙	36.3×29.8		

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
76	聖家族その9	高山辰雄	1976 [昭和51]	エッチング・紙	32.7×23.8		
77	聖家族その10	高山辰雄	1976 [昭和51]	エッチング・紙	25.8×35.8		
78	聖家族その11	高山辰雄	1976 [昭和51]	エッチング・紙	23.8×32.8		
79	聖家族その12	高山辰雄	1976 [昭和51]	エッチング・紙	23.8×32.8		
80	聖家族その13	高山辰雄	1976 [昭和51]	エッチング・紙	29.7×36.4		
81	聖家族その14	高山辰雄	1976 [昭和51]	エッチング・紙	23.3×32.3		
82	聖家族その15	高山辰雄	1976 [昭和51]	エッチング・紙	23.8×32.5		
83	聖家族その16	高山辰雄	1976 [昭和51]	エッチング・紙	26.3×34.5		
84	精	宇治山哲平	1976 [昭和51]	油彩・画布	90.0×130.5		
85	煌	宇治山哲平	1974 [昭和49]	油彩・画布	112.5×146.0	宇治山哲平展 (神奈川・北九州)	
86	祈	宇治山哲平	1968 [昭和43]	油彩・画布	75.3×41.0		
87	羽衣伝説	江藤明	2007 [平成19]	油彩・画布	227.2×181.8	第81回国展	
88	青い黙示録	風倉匠	1975 [昭和50]	油彩・画布	162.0×130.3		
89	モニュメント レクイエム	広瀬通秀	1979 [昭和54]	油彩・画布	181.8×227.5	第47回独立展	
90	レクイエム1	甲斐サチ	1977 [昭和52]	エッチング・紙	46.0×36.5		
91	レクイエム2	甲斐サチ	1977 [昭和52]	エッチング・紙	36.5×46.0		
92	生・9003	時田良太郎	1989-90 [平成元-2]	油彩、アクリル・紙、 板	122.0×122.0		
93	天使の羽	四谷シモン	1992 [平成4]	桐塑、紙テープ、 アクリル	52.7×32.1× 10.3	利岡コレクション	
94	Engel	イクムラレイコ	1994 [平成6]	ブロンズ	30.0×6.0× 6.0	利岡コレクション	
95	Madonna	カタリーナ・ フリッチュ	1982 [昭和57]	彩色、石膏	30.0×8.0× 8.0	利岡コレクション	
96	天に昇りたい	荒井龍男	1954 [昭和29]	油彩・画布	30.5×61.5		

#### 関連イベント等

ギャラリートーク

日時：2020年8月9日(日) 14名、8月23日(日) 17名、9月6日(日) 2名、9月20日(日) 15名  
各日14:00～15:00

## 2020 コレクション展Ⅳ「新しき美の仲間たち」

〔前期〕10月2日(金)～11月3日(火)

〔後期〕11月5日(木)～12月1日(火)

休展日：11月4日(水)は展示替えのため休展



A4 フライヤー

大分県立美術館(OPAM)は、年間5～6回ほど、さまざまなテーマによるコレクション展を開催してきた。約5000件にのぼる収蔵品には、近世から近現代にいたる各作家のバラエティ溢れる作品や、貴重な資料が含まれている。本展では、令和元年度に収蔵された日田の南画家・平野五岳(1809-93)の作品を中心に構成される「平田コレクション」を公開したほか、近年新しく収蔵品の仲間に加わった作品や、まだ当館では紹介できていない作品、さらには劣化や損傷を修復してよみがえった作品なども含めて、OPAM初公開作品を中心に構成した。

### 平田コレクションとは

日田市に生まれ、銀行に勤めながら生涯をかけて日田の南画家・平野五岳(1809-93)の作品を中心に収集した平田和穂(ひらたかずほ)氏(1930-2019)による美術コレクション。五岳の初期作から充実期にいたる山水画の代表作をはじめ、日記や書簡などの資料類を含む。令和元年度に53件(7件購入、46件寄贈)が当館に収蔵されることとなった。

## 出品目録

no.	作品名 (+印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
<b>日田の南画家・平野五岳の芸術—平田コレクションの精華</b>							
1	菊石図	平野五岳	天保末期頃	絹本墨画	16.9×18.6	平田コレクション	
2	青山暮靄図	平野五岳	1843[天保14]	紙本墨画淡彩	109.5×35.0	平田コレクション	
3	秋景山水図	平野五岳	1850[嘉永3]	紙本墨画淡彩	108.1×29.1	平田コレクション	
4	浅絳山水図	平野五岳	1861[文久元]	絹本墨画淡彩	174.0×84.6	平田コレクション	
5	秋景山水図	平野五岳	1862[文久2]	紙本墨画淡彩	112.0×34.0	平田コレクション	
6	水墨山水図	平野五岳	1871[明治4]	紙本墨画	50.5×72.5	平田コレクション	
7	秋景山水図	平野五岳	1875[明治8]	紙本墨画(書)淡彩	各 134.8×28.0	平田コレクション	
8	墨竹図	平野五岳	1881[明治14]	紙本墨画	143.9×48.1	平田コレクション	
9	前赤壁賦書画	平野五岳	1883[明治16]	紙本墨画(書)淡彩	各 191.3×67.3	平田コレクション	
10	老松図	平野五岳	1891[明治24]	紙本墨画	149.8×52.2	平田コレクション	
11	山水図	平野五岳	1892[明治25]	紙本墨画淡彩	142.7×58.0	平田コレクション	
12	富嶽詩図	平野五岳	1892[明治25]	紙本墨画	160.4×53.4	平田コレクション	
13	戊午上京瑣事録	平野五岳	1858[安政5]	紙本墨書	24.0×16.6	平田コレクション	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
14	丙子南遊日記	平野五岳	1876[明治9]	紙本墨書	23.7×16.8	平田コレクション	
15	書簡 (花溪宛)	平野五岳	幕末-明治前期頃	紙本墨書	16.5×55.8	平田コレクション	
16	山水画帖	平野五岳	1883[明治16]	紙本墨画淡彩	各 24.2×35.4	平田コレクション	
17	五岳上人像	諫山麗吉	不詳	油彩・画布	54.5×43.0	平田コレクション	
18	玄璞石図	平野五岳	1861[文久元]	紙本墨画淡彩	132.2×44.8	平田コレクション	
19	文人雅遊図	平野五岳	1876[明治9]	絹本墨画	74.3×44.2	平田コレクション	

#### OPAM初公開の日本画

20	雪椿	福田平八郎	1922[大正11]頃	絹本彩色	113.5×116.8		
21	洋犬と初夏の園 (仮題)	池田栄廣	1930頃	絹本彩色	152.3×145.0		
22	曠黄	衛藤晴邨	1927[昭和2]	紙本墨画淡彩	120.0×145.0	第8回帝展	
23	釣鐘応召	松本古村	1942[昭和17]	絹本彩色	142.5×130.5		
24	耶馬溪風景	田川豊山	1933[昭和8]	紙本彩色	210.5×239.5		
25	山晴	高山辰雄	昭和30年代	紙本彩色	41.4×58.3		
26	百合	高山辰雄	1953[昭和28]	紙本彩色	58.0×73.0		
27	卓上	今井文二	1989[平成元]	紙本彩色	162.0×227.0	第16回創画展	

#### 福田平八郎と高山辰雄

28	游帖	福田平八郎	1965[昭和40]	紙本彩色	49.5×69.5		後期
29	鮎*	福田平八郎	昭和中期	絹本彩色	42.3×57.1		
30	写生帖	福田平八郎	1932[昭和7]	墨、彩色、紙ほか	39.3×27.2		後期
31	鮎	福田平八郎	昭和初期	彩色、紙	19.8×26.5		後期
32	鮎	福田平八郎	昭和初期	鉛筆、彩色、紙	39.4×54.6		後期
33	桃	福田平八郎	昭和30年代	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.5		
34	朱盆に桃	福田平八郎	1956[昭和31]頃	墨、彩色、紙	39.5×53.0		
35	桃	正井和行	不詳	紙本彩色	53.5×41.5		
36	竹	福田平八郎	1943[昭和18]頃	紙本墨画	45.0×74.5		
37	竹	福田平八郎	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	55.9×152.9		
38	躑躅と小鳥	福田平八郎	1956[昭和31]頃	墨、鉛筆、木炭、彩色、紙	40.8×55.0		
39	躑躅鸞	福田平八郎	1967[昭和42]頃	墨、鉛筆、彩色、紙	36.4×42.9		
40	花菖蒲	福田平八郎	不詳	墨、鉛筆、彩色、紙	33.5×41.0		
41	青柿	福田平八郎	1924[大正13]頃	鉛筆、彩色、紙	39.9×55.9		
42	青柿	福田平八郎	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	39.5×54.6		
43	鶏頭	福田平八郎	1951[昭和26]	鉛筆、彩色、紙	39.5×53.1		
44	立葵	福田平八郎	1957[昭和32]頃	墨、木炭、彩色、紙	71.6×52.7		
45	カンナ	福田平八郎	昭和10-20年代	鉛筆、彩色、紙	53.3×39.3		
46	桃	福田平八郎	1962[昭和37]	彩色、紙	40.1×53.5		
47	柿	福田平八郎	1957[昭和32]	鉛筆、彩色、紙	53.1×39.5		
48	栗	福田平八郎	大正期	墨、彩色、紙	39.0×50.0		
49	柏	福田平八郎	昭和20-30年代	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.4		
50	ペラ	福田平八郎	昭和20-30年代	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.3		
51	鴛鴦	福田平八郎	1967[昭和42]頃	墨、鉛筆、彩色、紙	43.5×52.5		

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
52	海魚	福田平八郎	1963[昭和38] 頃	鉛筆、木炭、彩色、紙	43.0×58.0		
53	紅白鯉	福田平八郎	1967[昭和42] 頃	墨、鉛筆、彩色、紙	44.0×66.7		
54	唐詩選 絶句	高山辰雄	1968[昭和43]	リトグラフ・紙	34.0×52.0		
55	唐詩選 絶句 (書)	高山辰雄	1968[昭和43]	リトグラフ・紙	55.8×38.0		
56	唐詩選 鹿柴	高山辰雄	1968[昭和43]	リトグラフ・紙	35.5×54.3		
57	唐詩選 鹿柴 (書)	高山辰雄	1968[昭和43]	リトグラフ・紙	55.8×38.0		
58	唐詩選 峨眉山 月歌	高山辰雄	1968[昭和43]	リトグラフ・紙	35.3×53.8		
59	唐詩選 峨眉山 月歌 (書)	高山辰雄	1968[昭和43]	リトグラフ・紙	55.8×38.0		
60	唐詩選 聞雁	高山辰雄	1968[昭和43]	リトグラフ・紙	35.5×54.0		
61	唐詩選 聞雁 (書)	高山辰雄	1968[昭和43]	リトグラフ・紙	55.8×38.0		

#### 初公開の竹工芸—初代～四代までの田辺竹雲齋を中心に

62	真垣透かし編み花籃 「方正」*	田辺竹雲齋 (四代)	2018[平成30]	竹、漆	17.0×70.0× 20.0	第48回日本伝統工芸近畿 展	
63	森 花籃 *	田辺竹雲齋 (二代)	1968[昭和43]	竹、漆	22.5×径43.0	第11回日本美術展覧会、 第7回日本現代工芸展	前期
64	輪象 *	田辺竹雲齋 (三代)	昭和40年代前半	竹、漆	12.0×径65.0	田辺竹雲齋竹芸三代展	後期
65	唐物写花籠 *	田辺竹雲齋	大正期	竹、漆	67.0×径23.0		
66	花籃 志那竹水盤 *	岩尾光雲齋	1975[昭和50]	竹、籐、漆	25.0×49.0× 15.0		
67	地舟	下田和泉	1974[昭和49]	竹、籐	9.0×70.0× 30.0	第28回福岡県美術展覧会	
68	秋籠	白石白雲齋 (二代)	1979[昭和54]	竹、籐	37.5×49.0	改組第11回日展	
69	釉下彩キウイ文壺	島田文雄	2014[平成24]	磁器	30.0×径28.0	島田文雄作陶展	
70	銀彩硝子鉢	濱田能生	2001[平成13] 頃	ガラス	11.0×径22.8	個展 (日本橋三越)	
71	拭漆盛器	関野晃平	不詳	木、漆	4.5×20.0× 20.0	日本の匠 関野晃平 吉田喜 彦 (Gallery TOM)	
72	現代韓服	イ・ヨンヒ	2000	紬、刺繍	152.0×161.0	志村ふくみ・イヨンヒ展	

#### 大分の洋画—昭和から平成へ

73	PROCESS'68	後藤龍二	1967[昭和42]	油彩・パネル	182.0×136.5	第4回大分県美術展	
74	いつでもどこでも 7607	後藤龍二	1976[昭和51]	油彩・画布	162.0×130.3	第20回安井賞展	
75	記憶の中の風景/遥	菅久	1988[昭和63]	油彩・画布	130.8×162.3	大分の作家たち I 現代の 美術「描く」	
76	99-7 実り…そして	加藤光馬	1999[平成11]	油彩・画布	182.0×227.0	第54回行動美術協会展	
77	苦悩は巡り…	安東伸	2003[平成15]	ミクストメディア・ 画布	130.3×130.3	第39回大分県美術展OG賞	
78	黄の風景	油野誠一	1978[昭和53]	油彩・画布	194.0×130.0		
79	青いガラス器	佐藤哲	2000[平成12]	油彩・画布	162.0×130.0		
80	クインとジュエル	佐藤哲	2012[平成24]	油彩・画布	162.0×162.0		
81	黄衣	熊井惇	1953[昭和28]	油彩・画布	145.5×112.0	第9回日展	
82	台座のトルソ	神田千里	1995[平成7]	油彩・画布	97.0×130.3	第10回新潮流展	
83	立つものの様態	宮崎準之助	1976[昭和51]	木	各 200.1×19.5× 19.7		
84	音霊	古田安	1967[昭和42]	油彩・画布	240.0×300.0	ジャパン・アート・フェ スティバル	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	展示期間
85	Work.9.'91	秋好稔弘	1991[平成3]	樹脂絵具、 黒鉛・画布、紙	130.3×162.1	第27回大分県美術展OG賞	
86	内と外	白野文敏	1975[昭和50]	油彩・画布	193.0×96.4		
87	MY SPACE	江藤明	1981[昭和56]	油彩・画布	227.3×162.0	第55回国展 (サントリー賞)	
88	潮待ち	岩尾善幸	1998[平成10]	アクリル・画布	181.8×227.2	第27回現代日本美術展	
89	習作	日名子金一郎	1991[平成3]	油彩・画布	112.1×130.3	第27回大分県美術展OG賞	
90	人間星座 (土)	前田常作	1961[昭和36]	油彩・画布	65.0×92.0		

#### 関連イベント等

ギャラリートーク

日 時：2020年10月11日(日)、10月25日(日)、11月8日(日)、11月22日(日)

各日 14:00～15:00

## 2020 コレクション展V「ライフ・イズ・ビューティフル！」

〔前期〕2020年12月4日(金)～2021年1月5日(火)

〔後期〕2020年1月7日(木)～2021年2月2日(火)

休展日：1月6日(水)



B1 ポスター

本展では、鈴木春信の《子供を抱き上げる婦人》をはじめ、家族や友人を題材とした作品や、人と人との交流、あるいは日々の生活の中での朗らかでおだやかな光景を描いた作品を精選した。こうした作品からは、作家の対象への温かな眼差しや日々の暮らしへの想いが感じられるかのようである。

また、工芸の分野では、インテリアやキッチンツールなど実際に使用することを重視して作られた作品を展示した。特に、那賀清彦のケトルマットなどをとおして、日々の暮らしに潤いを与えるユニークな発想を紹介した。

## 出品目録

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴	展示期間
<b>温かな記憶 — 家族、子ども、友人</b>							
1	夕べ	高山辰雄	1942 [昭和17]	紙本彩色	104.0×57.3	第2回一采社展	
2	友達	高山辰雄	1944 [昭和19]	紙本彩色	103.3×103.3	第4回一采社展	
3	午後	高山辰雄	1955 [昭和30]	紙本彩色	106.0×206.5	第11回日展	
4	沼	高山辰雄	1950 [昭和25]	絹本彩色	189.5×159.0	第6回日展	
5	浴室	高山辰雄	1946 [昭和21]	紙本彩色	192.5×196.5	第2回日展	
6	二匹の仔犬	高山辰雄	1955 [昭和30]	紙本彩色	58.0×74.5	第5回未更会展	
7	情景	箱崎睦昌	1982 [昭和57]	紙本彩色	162.0×130.0	第6回山種美術館賞展	
8	情景	箱崎睦昌	1982 [昭和57]	紙本彩色	各 130.0×162.0	個展	
9	わかれ道	生野武雄	1979 [昭和54]	紙本彩色	130.0×162.0	第15回大分県美術展OG賞	
<b>人生を彩るシーン</b>							
10	都市と田舎	田川熒	1937 [昭和12]	紙本彩色	91.0×114.5	別府温泉博覧会	
11	東雲	田川熒	1980 [昭和55]	紙本彩色	145.5×112.1	第16回大分県美術展	
12	明けゆく海	岩澤重夫	1977 [昭和52]	紙本彩色	96.8×145.2	第29回京都市美術展	
13	夕景 (オンフルール)	朝倉美彌子	2003 [平成15]	紙本彩色	170.0×210.0	再興第88回院展	



no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴	展示期間
14	流紋	露木恵子	1977[昭和52]	紙本彩色	214.0×169.0	第13回大分県美術展OG賞	
15	中庭	正井和行	1956[昭和31]	紙本彩色	63.6×72.5		
16	花 (ブーゲンビリア) *	木下章	昭和30年代	紙本彩色	64.0×79.0		
17	花舞	木下章	1981[昭和56]	紙本彩色	130.3×162.1	創画会春季日本画展	

#### 和やかな日々を慈しむ—浮世絵

18	子供を抱き上げる婦人	鈴木春信	明和期	木版・紙	中判		前期
19	江戸名所 洲崎はつ日の出	歌川広重	1853[嘉永6]	木版・紙	横大判		後期
20	子どもの川遊び	溪斎英泉	文政-天保期頃	木版・紙	竪大判二枚続 (三枚続のうち二枚)		
21	幼童遊び 子をとろ子をとろ	歌川広重 (三代)	1868[明治元]	木版・紙	竪大判二枚続		
22	百人一首歌かるた	歌川芳虎	1853[嘉永6]	木版・紙	竪大判四枚		
23	千代田之大奥 哥合	橋本周延	1895[明治28]	木版・紙	竪大判三枚続		
24	千代田之大奥 入浴	橋本周延	1895[明治28]	木版・紙	竪大判三枚続		
25	絵本東童郎 上巻	歌川豊広	1804[文化元]	木版・紙	21.1×15.5		
26	絵本東童郎 下巻	歌川豊広	1804[文化元]	木版・紙	21.1×15.5		
27	役者絵 (河原崎権之助・桑名屋徳蔵)	守川周重	1870[明治3]	木版・紙	竪大判三枚続		
28	役者絵 (尾上菊五郎・稲葉幸蔵)	豊原国周	1869[明治2]	木版・紙	竪大判三枚続		
29	六郷渡し場の景	歌川広重	弘化末-嘉永中期頃	木版・紙	竪大判 (三枚続のうち一枚)		
30	豊国漫画図絵 蛇丸	歌川国貞 (三代豊国)	1860[万延元]	木版・紙	竪大判		

#### OPAMの食卓—用の美を中心に

31	パーティートレイ	毛利達男	1986[昭和61]頃	竹、和紙、ポリウレタン樹脂	3.0×33.5×33.5		前期
32	ふるまい盆	宮崎珠太郎	1983[昭和58]	竹	1.5×52.0	83クラフト展	後期
33	ビールキャリアー	毛利正則	1969[昭和44]	竹、籐	36.2×12.5×18.0	九州クラフト展	
34	和菓子	福田平八郎	1951[昭和26]	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.1		
35	亀鑑	此君亭工房	1970[昭和45]頃	竹、漆	各 16.8×9.5×1.0		前期
36	胡蝶	此君亭工房	不詳	竹、籐、カシュー塗料	3.0×19.5×9.1		後期
37	竹製カトラリー	甲斐治夫	2009[平成21]頃	竹、ポリウレタン塗装	20.0×2.6		
38	ケトルマット (A)	那賀清彦	不詳	鉄	1.6×19.5×25.6		
39	ケトルマット (B)	那賀清彦	不詳	アルミキャスト	1.6×13.7×18.4		
40	蛤	福田平八郎	1952[昭和27]	紙本彩色	45.0×60.0	第5回春光会展	
41	鉄瓶	那賀清彦	不詳	鉄、木	21.3×18.0×23.0		
42	梨と林檎 *	福田平八郎	1939[昭和14]	絹本彩色	40.0×60.0		
43	寒竹果物籃	田辺竹雲齋	不詳	竹、漆	34.0×40.0×41.6		前期
44	菱文渦果物籃	島橋竹風斎	1928[昭和3]頃	竹、籐、漆	31.0×36.0		後期
45	小鹿田焼 飴釉筒描き藤文口付徳利	不詳	19世紀後半～20世紀前半頃	陶器	20.7×22.0		
46	小鹿田焼 黒釉白点文蓋付碗	不詳	19世紀後半～20世紀前半頃	陶器	8.3×11.6、8.1×11.8		
47	小鹿田焼 筒描き文道行徳利	不詳	19世紀後半～20世紀前半頃	陶器	30.0×14.0		

no.	作品名 (+印=寄託品)	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴	展示期間
48	小鹿田焼 イッチン鉢	不詳	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	6.0×18.7		
49	牡蠣と明太子	福田平八郎	1953 [昭和28]	墨、彩色、紙	39.3×52.8		
50	小鹿田焼 蘭文徳利	不詳	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	16.5×5.8、 16.5×6.0		
51	餅	福田平八郎	1949-1950 [昭和24-26]	鉛筆、彩色、紙	39.8×53.1		
52	薩摩芋	福田平八郎	1951 [昭和26]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.1		
53	マスクット	福田平八郎	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	41.1×27.8		
54	西瓜	福田平八郎	1951 [昭和26]	鉛筆、彩色、紙	39.2×53.4		
55	果物	牧校堂	1933 [昭和8]	絹本彩色	84.0×151.0		
56	雪景	岩澤重夫	1977 [昭和52]	紙本彩色	112.0×161.9	京都日本画工芸選抜展	前期
57	静物白	宇治山哲平	1947 [昭和22]	油彩・画布	91.0×91.0	第21回国展	後期

#### 日常に目を向けて

58	洗濯	保田善作	1925 [大正14]	油彩・画布	90.0×116.0		
59	午休み	片多徳郎	1926 [昭和元]	油彩・画布	91.5×65.5	第7回帝展	
60	肖像 (妻の像)	片多徳郎	1930 [昭和5]	油彩・画布	100.0×80.5	第11回帝展	
61	佳節旧衣	菅一郎	1939 [昭和14]	油彩・画布	115.0×89.5	第3回新文展	
62	緑蔭散髪	菅一郎	1942 [昭和17]	油彩・画布	130.3×97.0	第5回新文展	
63	人物 (仮題)	長野新一	1931 [昭和6]	油彩・画布	97.0×130.3		
64	静物	長野新一	1923 [大正12]	油彩・画布	65.5×50.5		
65	N夫人像	山下鉄之輔	1915 [大正4]	油彩・画布	41.0×31.6		
66	人物	山下鉄之輔	1930 [昭和5]	油彩・画布	80.5×60.5		
67	人物	佐藤敬	1947 [昭和22]	油彩・画布	91.0×73.0	第11回新制作派協会展	

#### ライフ・イズ・ビューティフル!

68	城島風景	後藤真吉	不詳	油彩・画布	80.2×110.3		
69	母子像	江藤純平	1962 [昭和37]	油彩・画布	130.0×97.2	第5回新日展	
70	母子	江藤純平	1963 [昭和38]	油彩・画布	145.5×112.0	第6回新日展	
71	人物	江藤哲	1939 [昭和14]	油彩・画布	116.7×90.9	第3回新文展	
72	画家の像	江藤哲	1947 [昭和22]	油彩・画布	116.7×90.9	第3回日展	
73	糸車のある静物	江藤哲	1986 [昭和61]	油彩・画布	162.1×130.3	第52回東光展	
74	母子像 (仮題)	神田千里	1950年代	油彩・画布	91.0×65.5		
75	母子 (『母子集』より)	糸園和三郎	1950 [昭和25]	インク、紙	22.5×16.5	自由美術7月展	
76	よく獲たり	朝倉文夫	1946 [昭和21]	ブロンズ	51.6×64.0× 29.0	第1回日展	
77	坐像	荒井龍男	1933 [昭和8]	油彩・画布	荒井龍男	80.8×100.0	
78	子供の時間	佐藤敬	1951 [昭和26]	油彩・画布	佐藤敬	91.0×116.0	
79	それぞれがあゆむみち	井上悟	1987 [昭和62]	油彩・画布	井上悟	130.5×162.5	
80	丘の上の大樹	糸園和三郎	1991 [平成3]	油彩・画布	糸園和三郎	91.0×116.7	
81	少年像	北川民次	1974 [昭和49]	油彩・画布	北川民次	81.0×65.0	

#### 関連イベント等

ギャラリートーク

日時と参加者数：2020年12月20日(日)6名、2021年1月10日(日)8名、1月24日(日)12名  
各回14:00～15:00

## 地域美術館体験講座

大分県立美術館では、コレクションを県内地域で展示する地域美術館体験講座を実施している。令和2年度は、豊後大野市、豊後高田市の2地域において展覧会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため豊後大野市の展覧会は中止、豊後高田市のみ実施した。美術館が地域に出でいき、所蔵する約5,000点のコレクションの中から、県を代表する作家や、県特有の美術を紹介した。この地域美術館体験講座をとおして、幼児・児童・生徒、一般の来場者らに、大分県の芸術、風土を感じてもらい、地域における鑑賞活動の支援、鑑賞機会の提供、促進をおこなった。

### 豊後高田市 「千年の祈り—美術作品にみる悠久の歴史—」

日 時：令和2年10月14日(水)～21日(水)  
9:00～17:00(最終日は15:30まで)

会 場：豊後高田市教育会館(ホール)

対 象：一般、豊後高田市内の保育園・幼稚園・小中学校

入 場 料：無料

入場者数：842人



### 豊後大野市 ※中止

日 時：令和2年11月11日(水)～11月20日(金)  
9:00～17:00(最終日は15:30まで)

会 場：エイトピアおおの ギャラリー

対 象：一般、豊後大野市内の保育園・幼稚園・こども園・小中学校

入 場 料：無料



### 3. 教育普及

#### 1. 方針

子どもたちから一般の方までが、美術と出会う喜びや作品をみることの楽しさを知り、大分の美術を中心とした様々な芸術文化を体験できるよう、多様な美術体験の機会を提供する。

また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを提供するなどして、“自分の視点をもって芸術文化に親しむ”人の裾野を広げていく。

- (1) 新たな視点からコレクションに親しむ美術体験プログラムの実施
- (2) 美術館や美術に興味を持つ県民の裾野の拡大に向けた多様でユニークな美術体験の機会の提供
- (3) 教育機関との連携
- (4) 教育普及のオリジナル教材を制作しての活用
- (5) アウトリーチの実施

#### 2. 事業内容

##### (1) 所蔵作品普及事業

###### ①ワークショップ&鑑賞ツアー

新型コロナウイルス感染防止対策による美術館休館からの再開において、いままで開催していた「みんなの土曜アトリエ」を少人数限定、時間短縮、事前申込で行った。身体と感覚を活性化するプログラムの後、展示室は各自で観覧してもらう。新型コロナウイルスの感染状況に応じて、展示室で一緒に見る「びじゅつかんさんぽ」も開催した。



###### ②レクチャー

大分の自然、歴史、文化の視点から大分の芸術的風土の魅力を体感するためのプログラムや、美術の楽しさを、素材・技術・歴史を通して知る講座。金曜日の18:30～19:30の「夜のおとなの金曜講座」は、中学生以上を対象として月2回程度、平日の朝10:10～11:10の「朝のおとなの1010講座」は大学生以上を対象として月1回程度実施。



##### (2) 美術体験推進事業

###### ①オープンアトリエ

どなたでもワークショップ「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!」として実施。展覧会に訪れた方が、美術館の思い出を深めるため、手を使った美術体験を提供。日曜・祝日に午前1回、午後1回実施。



###### ②ブログ

新型コロナウイルス感染防止対策及びそれに伴う美術館休館中、ブログの中で「おうちでワークショップ@ブログの中からこんにちは!」を始め、身の回りから美を発見する提案や、自宅でできる創作ワークショップを掲載した。

###### ③特別講座

「未知っち、見ちっちvol.1 科学者と表現者」と題して、国立科学博物館の5人の科学者と様々なジャンルの表現者5人を特別講師として招聘した。鉱物学・結晶学・天文学・人類学・菌学の話にアート・デザイン・身体表現で活躍する表現者の視点から聞いたり、制作のモチーフやコンセプトを研究者の科学的視点から聞いたり、対談形式で5組5回の連続講座を開催した。

#### ④美術体験講座

- 「What's Museum? “みる”を楽しもう！」

美術的視点、博物学的視点を組み合わせながら、身近なモノ・歴史的なモノを自分の視点で視ることを楽しむワークショップ・レクチャーを開催した。福岡市美術館の鬼本佳代子氏・中原千代子氏のワークショップ「どこでも美術館」、大分県歴史博物館の民俗資料として所蔵する竹細工を特別展示し、写真家の藤田洋三氏からお話を伺った。

- 「手が語るⅡ」

特別講師招聘プログラムとして、橋本真之氏に作品技法に関するレクチャーと、河川敷の石を型にしてアルミ板を金槌で叩き、延ばして立体にするワークショップ他、ファミリープログラム、こどものワークショップ、一般向けワークショップなどをおこなった。

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、どの講座も人数を今までの半分に時間も短縮しておこなった。

#### (3) 学校連携推進事業

##### ①スクールプログラム

「びじゅつかんの旅」として、幼・小・中・高校生の美術館への来館の促進を目的として実施。美術体験と鑑賞をあわせたプログラム。「びじゅつかんの旅」を申し込んだ学校には事前の出張授業「旅じたく」を実施している。



##### ②教員向け講座

「先生のためのワークショップ」として実施。学校の先生を対象とした取組で、コレクションへの関心を高め、先生が美術館に親しむことを目的として実施している。

##### ③教育機関連携

学校や教育委員会等と連携した取組。プログラムの提供及び講師の派遣から、企画実施までを一体的に行う取組など、目的に応じて様々な方法で連携する。

#### (4) 教材開発展示事業

##### ①教材開発

県内の自然・歴史・文化を美術の視点からとらえるための教育資源（鉱物・植物など）を調査・研究・収集し、それを使って教材を作成する。教材は、講座、レクチャー、ワークショップなど教育普及活動で活用する。

##### ②教材展示

大分オリジナル教材 OPAM-BOXをはじめとした教材等をテーマごとに展示する。展示内容を定期的に刷新しながら、鑑賞者の好奇心を刺激し、美術や美術館に関心をもってもらう。

##### ③情報コーナー

「目で楽しむブックギャラリー」として、ワークショップなどで活用する図書や資料を収集し展示する。テーマごとの展示替えは年に6回程度行い、来館者の好奇心を刺激する。

また、利岡コレクションを情報コーナーで紹介する。展示替えは年に4回程度行う。

#### (5) 地域美術活動推進事業（アウトリーチ）

##### ①アウトリーチ

主に美術館に行くことが困難な地域の方が、美術や美術館に親しむことを目的として、体感型ワークショップや地域の資源を活用した地域でのワークショップ等を市町村や市町村教育委員会等と連携し、実施する。

##### ②ネットワーク

アウトリーチプログラムを実施しながら、美術館・市町村・教育委員会・大学などが連携して、学校等の美術館活用を促進するためのネットワークづくりを行う。

## 実施一覧

### 一般向けワークショップ&レクチャー

#### 朝のおとなの1010講座

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
対 象：大学生から一般

#### 一視るは楽しい教材ボックスー

##### 【触ると触れるノイメージと彫刻】

日 時：2020年11月20日(金) 10:10～11:10  
参加者：12名

##### 【目で触る 小川信治の世界】

日 時：2020年12月16日(水) 10:10～11:10  
参加者：12名

##### 【土のゆくえ】

日 時：2021年3月19日(金) 10:10～11:10  
参加者：10名

#### 一大分県から絵の具をつくるー

##### 【紅花を育てよう！】

日 時：2020年8月20日(木) 10:10～11:10  
参加者：15名

#### 一美術からみた文化ー

##### 【水のゆくえ】

日 時：2020年5月26日(火) 10:10～11:10  
参加者：17名

##### 【自然と造形】

日 時：2020年6月16日(火) 10:10～11:10  
参加者：17名

##### 【壁画の魅力 絵のはじまりから始めよう】

日 時：2020年7月14日(火) 10:10～11:10  
参加者：18名

##### 【移ろいゆく光】

日 時：2020年10月15日(木) 10:10～11:10  
参加者：10名

#### 一番外編ー

##### 【双眼鏡と顕微鏡で竹を視る】

日 時：2020年9月17日(木) 10:10～11:10  
参加者：16名

#### 夜のおとなの金曜講座

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
対 象：中学生から一般

#### 一視るは楽しい教材ボックスー

##### 【鉛筆って、すげえ！鑑賞編( Rond6 )】

日 時：2020年5月29日(金) 18:30～19:30  
参加者：16名

##### 【ザ・鍾乳洞 炭酸カルシウムのカタチ】

日 時：2020年6月19日(金) 18:30～19:30  
参加者：13名

##### 【岩石と鉱物】

日 時：2020年8月7日(金) 18:30～19:30  
参加者：14名

##### 【布のゆくえ】

日 時：2021年3月12日(金) 18:30～19:30  
参加者：10名

##### 【金属のゆくえ】

日 時：2021年3月26日(金) 18:30～19:30  
参加者：9名

#### 一大分県から絵の具をつくるー

##### 【白と黒】

日 時：2020年7月10日(金) 18:30～19:30  
参加者：13名

##### 【石から顔料、そして絵の具へ】

日 時：2020年8月21日(金) 18:30～19:30  
参加者：14名

#### 一美術からみた文化ー

##### 【光のゆくえ 蠟燭の誘惑】

日 時：2020年10月2日(金) 18:30～19:30  
参加者：18名

##### 【光のゆくえ 事象・現象・印象】

日 時：2020年10月16日(金) 18:30～19:30  
参加者：15名

##### 【ちゃっぴーと美術館へ行こう！其の一】

日 時：2020年11月13日(金) 18:30～19:30  
参加者：15名

##### 【音楽と美術、そしてダンス】

日 時：2020年12月18日(金) 18:30～19:30  
参加者：15名

#### 一番外編ー

##### 【陰影礼賛で竹を視る】

日 時：2020年9月18日(金) 18:30～19:30  
参加者：15名

#### どなたでもワークショップ

##### アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ！

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
対 象：どなたでも

##### 【ぶわぶわ、まいあがれ 点と線で描く飛行船】

日 時：2020年7月23日(木・祝) 10:30～12:30  
参加者：11名

日 時：2020年7月23日(木・祝) 14:00～16:00  
参加者：19名

##### 【ばたばたバタフライ】

日 時：2020年7月24日(金・祝) 10:30～12:30  
参加者：27名

日 時：2020年7月24日(金・祝) 14:00～16:00  
参加者：17名

##### 【アルけんけん】

日 時：2020年7月25日(土) 10:30～12:30  
参加者：11名

日 時：2020年7月25日(土) 14:00～16:00  
参加者：14名

##### 【癒しのジェリーフィッシュ】

日 時：2020年7月26日(日) 10:30～12:30  
参加者：17名

日 時：2020年7月26日(日) 14:00～16:00  
参加者：12名

##### 【せっけんをつくろっ！】

日 時：2020年11月1日(日) 10:30～16:00  
参加者：47名

※大分県芸術文化短期大学との連携

##### 【カスターネットをつくろっ！】

日 時：2020年11月8日(日) 10:30～12:30  
参加者：13名

日 時：2020年11月8日(日) 14:00～16:00  
参加者：14名

※大分県芸術文化短期大学との連携

##### 【びよんびよんスティック】

日 時：2020年11月22日(日) 10:30～12:30  
参加者：13名

日 時：2020年11月22日(日) 14:00～16:00  
参加者：5名

##### 【くるしゃらネックレス】

日 時：2020年11月23日(月・祝) 10:30～12:30  
参加者：22名

日 時：2020年11月23日(月・祝) 14:00～16:00  
参加者：7名

##### 【水のかけら】

日 時：2020年12月6日(日) 10:30～12:30  
参加者：4名

日 時：2020年12月6日(日) 14:00～16:00  
参加者：6名

##### 【カラフル スノー クリスタル】

日 時：2020年12月13日(日) 10:30～12:30  
参加者：8名

日 時：2020年12月13日(日) 14:00～16:00  
参加者：16名

##### 【ピカピカ・ハンド】

日 時：2021年3月7日(日) 10:30～12:30

参加者：42名

日 時：2021年3月7日(日) 14:00～16:00  
参加者：29名

### 特別ワークショップ&レクチャー

#### ●おうちでワークショップのために

##### 【空想建築 未来のお家】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年5月30日(土) 10:30～11:30

参加者：4歳から小学校低学年とその保護者 10名  
日 時：2020年5月31日(日) 10:30～11:30

参加者：4歳から小学校低学年とその保護者 11名

##### 【視点を変える～ハウス・オブ・カードをつくる】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年5月30日(土) 14:00～15:00

参加者：小学校高学年から一般 2名  
日 時：2020年5月31日(日) 14:00～15:00

参加者：小学校高学年から一般 11名

##### ●ソロ・ミュージアムのすすめ

##### 【鉛筆ってすげえ！鉛筆と遊ぼう！】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年6月6日(土)、13日(土)、27日(土)  
10:30～11:30

参加者：4歳から小学校低学年とその保護者 11名  
日 時：2020年6月7日(日)、14日(日)、28日(日)  
10:30～11:30

参加者：4歳から小学校低学年とその保護者 9名

##### 【鉛筆ってすげえ！宇宙を描く】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年6月6日(土)、13日(土)、27日(土)  
13:30～14:30

参加者：小中学生 11名

##### 【鉛筆ってすげえ！デッサンの時間】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年6月7日(日)、14日(日)、28日(日)  
13:30～14:30

参加者：中学生から一般 10名

##### ●夏の特別ワークショップ

##### 【七タギアラクシー 光の宇宙を闊歩する】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年7月4日(土) 10:30～11:30

参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 11名  
日 時：2020年7月4日(土) 14:00～15:00

参加者：小中学生 6名

日 時：2020年7月5日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 10名

日 時：2020年7月5日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 8名

##### 【ばたふわワークショップ 風のカタチを楽しもう！】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年7月11日(土) 10:30～11:30

参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 9名  
日 時：2020年7月11日(土) 14:00～15:00

参加者：小中学生 6名

日 時：2020年7月12日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 9名

日 時：2020年7月12日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 6名

##### 【音のカタチ】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年7月18日(土) 10:30～11:30

参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 9名  
日 時：2020年7月18日(土) 14:00～15:00

参加者：小中学生 3名

日 時：2020年7月19日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 10名

日 時：2020年7月19日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 6名

##### 【シャドウ・スティックの森 三角形の影と陰】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年8月1日(土) 10:30～11:30

参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 9名

日 時：2020年8月1日(土) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 6名  
日 時：2020年8月2日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 11名  
日 時：2020年8月2日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 5名

#### 【からだと遊ぼう！】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年8月8日(土) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 6名  
日 時：2020年8月8日(土) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 5名  
日 時：2020年8月9日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 12名  
日 時：2020年8月9日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 4名

#### 【大人だって遊びたい！からだと遊ぼう!!】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年8月22日(土) 10:30～11:30  
参加者：中学生から一般 3名  
日 時：2020年8月23日(日) 10:30～11:30  
参加者：中学生から一般 4名  
日 時：2020年8月23日(日) 14:00～15:00  
参加者：中学生から一般 3名

#### ●特別ワークショップ・レクチャー

##### 【What's Museum? "みる"を楽しもう!】

##### 【初めての美術館】

講 師：榎本寿紀(大分県立美術館 学芸企画課 教育普及室 室長)  
場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年9月4日(金) 18:30～19:30  
参加者：中学生から一般 8名  
日 時：2020年9月6日(日) 11:00～13:30  
参加者：中学生から一般 6名

##### 【どこでも美術館がやってきた】

講 師：鬼本佳代子(福岡市美術館 主任学芸主事)  
講 師：中原千代子(福岡市美術館 教育普及専門員)  
場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年9月5日(土) 13:30～15:30  
参加者：中学生から一般 20名

##### 【ミュージアムって、何?美術館と博物館】

講 師：菅野剛宏(大分県立美術館 学芸企画課 課長)  
場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年9月12日(土) 13:30～15:30  
参加者：中学生から一般 12名

##### 【暮らしと造形・竹と生活】

講 師：藤田洋三(写真家)  
場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年9月13日(日) 13:30～15:30  
参加者：中学生から一般 26名

##### 【一寸法師と親指姫】

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年9月19日(土) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 12名  
日 時：2020年9月19日(土) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 7名

##### 【みんなで遊ぼう! パンブーライブ】

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年9月20日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 9名  
日 時：2020年9月20日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 8名

##### 【あれれのあれれ?】

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年9月21日(月・祝) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 12名  
日 時：2020年9月21日(月・祝) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 5名

##### 【ミュージアムって、何?収集の眼・足・手】

講 師：菅野剛宏(大分県立美術館 学芸企画課 課長)  
場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年9月22日(火・祝) 13:30～15:30  
参加者：中学生から一般 20名

#### ●秋の特別ワークショップ

##### 【身体で見る展覧会「びじゅつかんさんぽ」】

場 所：OPAM 2Fアトリエ、3Fコレクション展示室  
日 時：2020年10月3日(土) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 6名  
日 時：2020年10月3日(土) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 4名  
日 時：2020年10月4日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 3名  
日 時：2020年10月4日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 6名  
日 時：2020年10月10日(土) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 5名  
日 時：2020年11月3日(火) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 7名  
日 時：2020年11月3日(火) 14:00～15:00  
参加者：小中学生 10名

##### 【OPAM・ラッピング・プロジェクト】

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年10月25日(日) 12:30～13:30  
参加者：どなたでも 25名  
日 時：2020年10月25日(日) 14:00～15:00  
参加者：どなたでも 21名  
日 時：2020年10月25日(日) 15:30～16:30  
参加者：どなたでも 25名

#### ●特別連続ワークショップ・レクチャー

未知っち、見ちっち vol.1「科学者と表現者」  
場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
対 象：中学生から一般

##### 【鉱物が好物♡石のイロ・カタチ、いろいろ】

講 師：門馬綱一(国立科学博物館 地学研究部 鉱物科学研究グループ 研究主幹)  
山崎哲一郎(画家)  
日 時：2020年11月7日(土) 13:30～15:30  
参加者：36名

##### 【人はどこからやってきた?～ヒトの起源を求めて】

講 師：篠田謙一(国立科学博物館 副館長 人類研究部長)  
菊池びよ(舞踏家)  
日 時：2020年11月21日(土) 13:30～15:30  
参加者：26名

##### 【はるかな宇宙、彼方の私～帰りは夜空を眺めよう!】

講 師：洞口俊博(国立科学博物館 理工学研究部理化学グループ 研究主幹)  
小川信治(画家)  
日 時：2020年11月28日(土) 13:30～15:30  
参加者：32名

##### 【あなたは今住んでいる地球の本当のことを

知っていますか?～数学的展開・結晶の世界～】

講 師：宮脇律郎(国立科学博物館 地学研究部長)  
中嶋浩志(アーティスト、デザイナー)  
日 時：2020年12月5日(土) 13:30～15:30  
参加者：36名

##### 【見えないけど、そこにいる～菌類のふしぎ】

講 師：細久剛(国立科学博物館 植物研究部 菌類・藻類研究グループ グループ長、標本資料センター 副コレクションディレクター、分子生物多様性研究資料センター 副センター長)  
青木美歌(美術家)  
日 時：2020年12月12日(土) 13:30～15:30  
参加者：28名

#### ●冬の特別ワークショップ

##### 【キャンドル・イズ・ビューティフル】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2020年12月19日(土) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者を中心 13名  
日 時：2020年12月19日(土) 14:00～15:00  
参加者：小中学生が中心 3名

#### ●春の特別ワークショップ「手が語るII」

##### 【ネガティブ・ハンド・カラー】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2021年3月13日(土) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者を中心 6名

日 時：2021年3月13日(土) 14:00～15:00  
参加者：小中学生が中心 5名

##### 【ネガティブ・ハンド・ジプサム】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2021年3月14日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者を中心 9名  
日 時：2021年3月14日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生が中心 6名

##### 【内と外のカチ 増殖する宇宙の林檎】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2021年3月20日(土) 13:30～16:30  
参加者：小学6年生から一般 19名

##### 【叩き、延ばす 素材の変容】

場 所：大分川河川敷/向之原  
日 時：2021年3月21日(日) 10:30～15:30  
参加者：小学6年生から一般 17名

##### 【もとは水晶 透明なカタチ】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2021年3月27日(土) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者を中心 10名  
日 時：2021年3月27日(土) 14:00～15:00  
参加者：小中学生が中心 8名

##### 【金属を叩く 銅のカタチ】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2021年3月28日(日) 10:30～11:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者を中心 10名  
日 時：2021年3月28日(日) 14:00～15:00  
参加者：小中学生が中心 4名

#### 教育普及活動展示

##### 【教育普及グループ活動展示 びじゅつって、すげえ!】

2019-2020～この1年の進化と深化!】

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年5月11日(月)～  
2020年5月24日(日) 開館時間

##### 【教育普及特別講座展示 道具の博物館～暮らしの中の竹】

場 所：OPAM 2F 体験学習室  
日 時：2020年9月4日(金)～  
2020年9月22日(火・祝)  
開館時間(ガラス越しの鑑賞)  
※中に入るとの見学・鑑賞可能日時あり  
9月5日(土)・6日(日) 11:00～16:00  
9月12日(土)・13日(日) 11:00～13:00  
9月19日(土)・20日(日) 15:00～17:00  
9月21日(月・祝) 15:00～17:00  
9月22日(火・祝) 11:00～13:00

##### 【美術と音楽「舞台芸術」の融合】

～世界に一つだけのダンス プレ・映像上映展】

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年10月17日(土)、18日(日) 開館時間

##### 【未知っち、見ちっち vol.1 科学者と表現者】

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2020年12月26日(土)～2021年1月11日(月・祝) 開館時間

##### 【音のゆくえ 音楽と美術、いったりきたり】

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2021年1月16日(土)～2021年2月7日(日) 開館時間

##### 【身体と遊ぼう! 学校と美術館】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2021年2月11日(木・祝)～2021年2月28日(日) 開館時間

#### スクールプログラム

##### びじゅつかんの旅

##### ●大分県立鶴崎工業高校

##### 【びじゅつかんの旅じたく 未来のお家】

場 所：大分県立鶴崎工業高校  
日 時：2020年6月16日(火) 12:30～14:10  
参加者：40名(高校1年生)  
日 時：2020年6月18日(木) 10:45～12:35

参加者：40名(高校2年生)  
日 時：2020年6月19日(金) 10:45～12:35  
参加者：40名(高校3年生)

●大分県立鶴崎工業高校  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 1Fアトリウム・展示室A、2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年6月22日(月) 10:00～11:45  
参加者：40名(高校1年生)  
日 時：2020年6月25日(木) 10:00～11:45  
参加者：40名(高校2年生)  
日 時：2020年6月26日(金) 10:00～11:45  
参加者：39名(高校3年生)

●社会福祉法人 三芳福祉会 三芳昭和園  
【びじゅつかんの旅 じたく ころころピンポン 私のピンポン】  
場 所：三芳昭和園遊戯室  
日 時：2020年7月17日(金) 10:00～11:00  
参加者：25名(3～5歳児)

●九重町立ここのえ緑陽中学校  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 1Fアトリウム・展示室A、2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年8月18日(火) 10:00～11:40  
参加者：10名(美術部)

●竹田市社会福祉協議会 荻げんきこども園  
【びじゅつかんの旅 じたく ぼわんぼわん 飛行船編】  
場 所：荻げんきこども園  
日 時：2020年8月19日(水) 10:00～11:30  
参加者：22名(5歳児)

●宇佐市立天津小学校  
【びじゅつかんの旅 じたく べっとんべとん】  
場 所：宇佐市立天津小学校  
日 時：2020年8月31日(月) 13:20～15:20  
参加者：39名(小学4～6年生)

●宇佐市立天津小学校  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年9月4日(金) 10:00～12:00  
参加者：39名(小学4～6年生)

●社会福祉法人小楠福祉会 おぐすこども園  
【びじゅつかんの旅 じたく ばたふわ】  
場 所：おぐすこども園  
日 時：2020年9月8日(火) 10:00～11:00  
参加者：35名(4・5歳児)

●社会福祉法人小楠福祉会 おぐすこども園  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年9月11日(金) 10:30～12:00  
参加者：14名(5歳児)

●竹田市立城原小学校  
【びじゅつかんの旅 じたく ばたふわ】  
場 所：竹田市立城原小学校  
日 時：2020年9月18日(金) 10:30～12:00  
参加者：12名(小学4～6年生)

●学校法人徳丸学園 宮内幼稚園  
【びじゅつかんの旅 じたく リングの花火】  
場 所：宮内幼稚園  
日 時：2020年9月29日(火) 10:00～12:00  
参加者：42名(5歳児)

●由布市立石城小学校  
【びじゅつかんの旅 じたく ばたふわ】  
場 所：由布市立石城小学校  
日 時：2020年10月2日(金) 9:40～12:00  
参加者：23名(小学4～6年生)

●学校法人徳丸学園 宮内幼稚園  
【びじゅつかんの旅 ころころピンポン&一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年10月7日(水) 10:00～12:00  
参加者：42名(5歳児)

●由布市立石城小学校  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年10月9日(金) 10:00～11:50  
参加者：19名(小学5・6年生)

●大分県教育支援センター ポランの広場  
【びじゅつかんの旅 じたく コマ撮り動画①】  
場 所：ポランの広場  
日 時：2020年10月12日(月) 10:00～12:00  
参加者：3名(中学生)

【びじゅつかんの旅 じたく コマ撮り動画②】  
場 所：ポランの広場  
日 時：2020年11月9日(月) 10:00～12:00  
参加者：5名(中学生)

【びじゅつかんの旅 じたく コマ撮り動画③】  
場 所：ポランの広場  
日 時：2021年1月20日(水) 10:00～12:00  
参加者：2名(中学生)

●日田市立東漢小学校  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年10月20日(火) 14:00～15:10  
参加者：16名(小学5年生)

●杵築市立東小学校  
【びじゅつかんの旅 じたく 音を描く あばかんあばかん】  
場 所：杵築市立東小学校  
日 時：2020年11月26日(木) 13:50～15:30  
参加者：19名(小学6年生)

●九重町立准園小学校  
【びじゅつかんの旅 じたく 虹の羽をつくる】  
場 所：九重町立准園小学校  
日 時：2020年11月27日(金) 13:15～14:00  
参加者：20名(小学4～6年生)

●社会福祉法人 三重福祉会 幼保連携型認定保育園 ひがしこども園  
【びじゅつかんの旅 じたく ころころボール】  
場 所：ひがしこども園  
日 時：2020年12月2日(水) 10:00～12:00  
参加者：23名(5歳児)

●杵築市立東小学校  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年12月4日(金) 10:00～12:00  
参加者：19名(小学6年生)

●大分県教育支援センター ポランの広場  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年12月7日(月) 10:00～11:00  
参加者：1名(中学生)

●九重町立准園小学校  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年12月8日(火) 10:00～12:00  
参加者：18名(小学4・5年生)

●大分県立豊学校 小・中学部  
【びじゅつかんの旅 じたく ピカばた】  
場 所：大分県立豊学校 小・中学部  
日 時：2020年12月10日(木) 10:35～12:20  
参加者：8名(小・中学生)

●大分県立大分支援学校 高等部  
【びじゅつかんの旅 じたく ○△□どーんと花火】  
場 所：大分県立大分支援学校  
日 時：2020年12月11日(金) 10:00～11:45  
参加者：27名(高校生)

●大分県立豊学校 小・中学部  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 2Fアトリウム、3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時：2020年12月14日(月) 10:00～12:00  
参加者：8名(小・中学生)

●大分県立大分支援学校 高等部  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：大分県立大分支援学校  
日 時：2020年12月18日(金) 10:00～11:30  
参加者：29名(高校生)

●学校法人 別府大学 明星幼稚園  
【びじゅつかんの旅 じたく ぐにやりん】  
場 所：明星幼稚園遊戯室  
日 時：2021年1月13日(水) 9:30～10:30  
参加者：48名(3・4歳児)  
日 時：2021年1月13日(水) 10:30～11:30  
参加者：58名(4・5歳児)

●珍珠町立北山田小学校  
【びじゅつかんの旅 じたく 超ぼわんぼわん】  
場 所：珍珠町立北山田小学校体育館  
日 時：2021年1月14日(木) 13:45～15:20  
参加者：19名(5年生)

●学校法人ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園  
【びじゅつかんの旅 じたく カラフル・インスタレーション】  
場 所：ひまわり幼稚園  
日 時：2021年2月18日(木) 10:00～11:00  
参加者：38名(5歳児)  
日 時：2021年2月18日(木) 11:00～12:00  
参加者：40名(5歳児)

●学校法人いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園  
【びじゅつかんの旅 じたく カラフル・ぐにやりん】  
場 所：どんぐり幼稚園  
日 時：2021年2月19日(金) 10:00～12:00  
参加者：25名(5歳児)

●学校法人いずみヶ丘学園 しいのみこども園  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：どんぐり幼稚園  
日 時：2021年2月19日(金) 10:00～12:00  
参加者：10名(5歳児)

●学校法人いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリウム・体験学習室、3Fホワイエ・展示室B・コレクション展示室  
日 時：2021年2月26日(金) 10:00～12:00  
参加者：25名(5歳児)

●学校法人いずみヶ丘学園 しいのみこども園  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリウム・体験学習室、3Fホワイエ・展示室B・コレクション展示室  
日 時：2021年2月26日(金) 10:00～12:00  
参加者：10名(5歳児)

●学校法人ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園  
【びじゅつかんの旅 一緒に視る】  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリウム・体験学習室、3Fホワイエ・展示室B・コレクション展示室  
日 時：2021年3月1日(月) 10:00～11:00  
参加者：38名(5歳児)  
日 時：2021年3月1日(月) 11:00～12:00  
参加者：41名(5歳児)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「びじゅつかんの旅」キャンセル6件。

## 中高生担い手講座

### 【秋の美術選定@OPAM】

場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリウム・体験学習室、3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年11月14日(土) 10:30～15:30  
参加者：21名(植田中学校美術部)

### 【連続絵画・図形楽譜と即興演奏】

演 奏：鈴木広志／ミュージシャン、小林武文／ミュージシャン

場 所：学校法人 岩田学園 岩田中学校  
日 時：2020年11月19日(木) 14:20～16:10  
参加者：53名(岩田中学校1年生)



## 連携プログラム

### アウトリーチ・プログラム (出前ワークショップ)

●社会福祉法人 光輪福祉会 くすのきこども園  
【ぼわんぼわんテトラ】

場 所：旧玖珠幼稚園ホール  
日 時：2020年6月23日(火) 10:00～11:30  
参加者：35名(4・5歳児)

●社会福祉法人 光輪福祉会 たかすこども園  
【ばたふわシード】

場 所：玖珠町B&G海洋センター第1体育館  
日 時：2020年6月29日(月) 10:00～11:00  
参加者：18名(5歳児)

●社会福祉法人 地の塩会 ひかりこども園

【ぼわんぼわん・ミニ 地球一周旅行】

場 所：ひかりこども園  
日 時：2020年6月29日(月) 13:30～14:30  
参加者：21名(5歳児)

●社会福祉法人 玉林会 泉光こども園

【絵の具と遊ぼう！】

場 所：泉光こども園  
日 時：2020年7月15日(水) 13:00～14:30  
参加者：12名(5歳児)

●社会福祉法人 法栄会 玉来保育園

【静かなるアクションペインティング】

場 所：玉来保育園(きりん)  
日 時：2020年7月16日(木) 9:30～11:00  
参加者：17名(4歳児)

●社会福祉法人 別府光の園 光の園子どもの広場

【絵の具と遊ぼう！】

場 所：光の園子どもの広場  
日 時：2020年7月22日(水) 10:00～11:30  
参加者：32名(3～5歳児)

●宇佐市立高家小学校

【空想建築 未来のお家】

場 所：高家小学校  
日 時：2020年7月30日(木) 10:00～12:00  
参加者：27名(小学5・6年生)

●宇佐市立安心院小学校

【ばたばたバタフライ】

場 所：安心院小学校  
日 時：2020年7月31日(金) 9:00～10:00  
参加者：17名(小学2年生)

【ころぼくす】

場 所：安心院小学校  
日 時：2020年7月31日(金) 10:40～12:00  
参加者：9名(小学3年生)

【アクア・ミュージアム】

場 所：安心院小学校  
日 時：2020年7月31日(金) 13:45～15:00  
参加者：17名(小学5年生)

●社会福祉法人 光明寺福祉会 両川こども園

【静かなるアクションペインティング】

場 所：両川こども園  
日 時：2020年8月4日(火) 10:00～11:30  
参加者：13名(4歳児)

●社会福祉法人 みそら会 丸の内こども園

【うつわ もりもり ごちそう パンザイ】

場 所：丸の内こども園  
日 時：2020年8月5日(水) 10:00～11:30  
参加者：21名(5歳児)

●社会福祉法人 海辺福祉会 海辺こども園

【デコデコ・デカルコマニー カラフル・ポシエット編】

場 所：海辺こども園  
日 時：2020年8月6日(木) 9:30～11:30  
参加者：24名(5歳児)

●社会福祉法人 白蓮保育園

【ぼわんぼわんテトラ】

場 所：白蓮保育園  
日 時：2020年8月25日(火) 9:00～11:00  
参加者：34名(3～5歳児)

●社会福祉法人 常照会 慈光保育園

【ころころボール】

場 所：慈光保育園  
日 時：2020年8月26日(水) 9:00～10:00  
参加者：17名(4・5歳児)  
日 時：2020年8月26日(水) 10:00～11:00  
参加者：16名(4・5歳児)

●中津市立真坂小学校

【ピカぱた】

場 所：真坂小学校  
日 時：2020年8月26日(水) 13:00～14:00  
参加者：39名(小学1・2年生)

●学校法人 吉用学園 認定こども園 ことぶき幼稚園

【カラフル・インスタレーション】

場 所：学校法人吉用学園柳ヶ浦高校 剣道場  
日 時：2020年8月27日(木) 10:00～12:00  
参加者：30名(4歳児)

●社会福祉法人 樹心会 安心院こども園

【デコデコ・デカルコマニー】

場 所：安心院こども園  
日 時：2020年8月28日(金) 9:30～11:30  
参加者：14名(5歳児)

●社会福祉法人 野津福祉会 野津こども園

【ばたふわ】

場 所：野津こども園  
日 時：2020年9月1日(火) 10:00～11:00  
参加者：18名(5歳児)

●臼杵市立佐志生小学校

【べっこんべっこん】

場 所：佐志生小学校  
日 時：2020年9月1日(火) 13:40～15:15  
参加者：24名(小学1～6年生)

●日田市立南部中学校

【自画像を描く】

場 所：南部中学校  
日 時：2020年9月2日(水) 9:40～11:00  
参加者：55名(中学3年生)

【風景画を描く】

場 所：南部中学校  
日 時：2020年9月2日(水)  
11:10～11:55 / 13:10～13:55  
参加者：50名(中学2年生)

●社会福祉法人野津福祉会 野津南保育園

【命のカタチ】

場 所：野津南保育園  
日 時：2020年9月3日(木) 9:30～11:00  
参加者：7名(5歳児)

●佐伯市立八幡小学校

【ぼわんぼわん花火】

場 所：八幡小学校  
日 時：2020年9月3日(木) 13:40～15:15  
参加者：42名(小学2・3年生)

●日田市立南部中学校

【風景画を描く】

場 所：南部中学校  
日 時：2020年9月15日(火) 10:45～12:35  
参加者：50名(中学2年生)

【自画像を描く】

場 所：南部中学校  
日 時：2020年9月15日(火) 13:30～15:20  
参加者：55名(中学3年生)

●学校法人 慈光会 にしきこども園

【ピカぱた+アルけんけん】

場 所：にしきこども園  
日 時：2020年9月16日(水) 10:00～12:00  
参加者：31名(4・5歳児)

●中津市立和田小学校

【リング・リング・リング】

場 所：和田小学校  
日 時：2020年9月16日(水) 13:35～14:20  
参加者：23名(小学3年生)

●国東市立富来幼稚園

【デコデコ・デカルコマニー】

場 所：富来幼稚園

日 時：2020年9月30日(水) 10:00～11:00  
参加者：7名(3～5歳児)

●社会福祉法人 三州福祉会 さかえ保育園

【ころころ、ころころ】

場 所：さかえ保育園  
日 時：2020年10月1日(木) 10:00～11:30  
参加者：11名(3～5歳児)

●日田市立大山中学校

【空想建築 未来のお家】

場 所：日田市立大山中学校  
日 時：2020年10月1日(木) 13:50～15:40  
参加者：25名(中学1年生)

●別府市立中央保育所

【ばたふわ】

場 所：別府市立中央保育所  
日 時：2020年10月6日(火) 9:40～10:20  
参加者：20名(4～5歳児)

日 時：2020年10月6日(火) 10:40～11:20  
参加者：11名(4～5歳児)

●日田市立まえつえ保育園

【ドラゴン伝説 秘密の迷宮】

場 所：日田市立まえつえ保育園  
日 時：2020年10月8日(木) 10:00～11:30  
参加者：12名(全園児)

●日田市立大山中学校

【音具をつくらうなる竹】

場 所：日田市立大山中学校  
日 時：2020年10月8日(木) 13:50～14:40  
参加者：19名(中学2年生)

【佐野藍・幻獣】

場 所：日田市立大山中学校  
日 時：2020年10月8日(木) 14:50～15:40  
参加者：19名(中学3年生)

●豊後高田市立キラリいろ幼稚園

【ころころボール】

場 所：豊後高田市立キラリいろ幼稚園  
日 時：2020年10月13日(火) 9:30～11:30  
参加者：18名(3～5歳児)

●豊後高田市立河内小学校

【デコデコ・デカルコマニー】

場 所：豊後高田市立河内小学校  
日 時：2020年10月16日(金) 9:30～11:00  
参加者：27名(全学年)

●社会福祉法人 真玉福祉会 真玉保育園

【デコデコ・デカルコマニー】

場 所：真玉保育園  
日 時：2020年10月21日(水) 9:30～11:00  
参加者：26名(4・5歳児)

●日田市立南部中学校

【自画像を描く】

場 所：日田市立南部中学校武道場  
日 時：2020年10月22日(木) 10:45～11:35  
参加者：26名(3年1組)

【自画像を描く】

場 所：日田市立南部中学校武道場  
日 時：2020年10月22日(木) 11:45～12:35  
参加者：25名(3年2組)

【風景画を描く】

場 所：日田市立南部中学校武道場  
日 時：2020年10月22日(木) 13:30～14:20  
参加者：24名(2年1組)

【風景画を描く】

場 所：日田市立南部中学校武道場  
日 時：2020年10月22日(木) 14:30～15:20  
参加者：24名(2年2組)

●臼杵市立下北小学校

【ばたふわ】

場 所：臼杵市立下北小学校  
日 時：2020年10月23日(金) 10:15～11:50  
参加者：31名(1年生)

【ぼわんぼわん】

場 所：臼杵市立下北小学校





**【アトリうむ遊園地準備、試作】**

日 時：2020年9月27日(日) 14:00～16:00

参加者：9名

**【ワークショップ準備、試作】**

日 時：2020年10月24日(土) 14:00～16:00

参加者：4名

**【アウトリーチ準備】**

日 時：2020年11月29日(日) 14:00～16:00

参加者：3名

**【ワークショップ準備】**

日 時：2020年12月20日(日)

参加者：6名

**【積み木ペイント】**

日 時：2021年1月24日(日) 14:00～16:00

参加者：8名

**【新人たま自己紹介】**

日 時：2021年2月21日(日) 14:00～16:00

参加者：7名

**【ワークショップ準備】**

日 時：2021年3月6日(土) 14:00～16:00

参加者：5名

## 4. サポーター活動

### 【趣 旨】

OPAMサポーターは、美術館と利用者をつなぐかけ橋として活動するとともに、県民の美術文化への参画の場を提供し、美術館が実施する事業への円滑な運営を行う。R2年度は89名が登録し、4つのグループで意欲的に活動を行った。

### 【募集、活動頻度など】

H30年度11月～1月に応募用紙により募集を行った。

応募要件は、義務教育を修了した満15歳以上の方で、大分県芸術文化友の会であること。

定期的な全体研修のほか、各グループ月2回～4回程度の活動を実施。

### 【登録人数 R3年3月31日現在】

性別	人数	割合
男	17人	19.1%
女	72人	80.9%
合計	89人	100%

### 【活動内容、グループ】 ※グループ選択は重複あり

#### 図書グループ 34名

図書グループは、平日班と土日班があり、平日班は、書庫で図書や美術関係資料の分類・整理を行う。

土日班は、当館が寄贈を受けた図録や雑誌等のデータ入力・分類・整理を行う。

#### 広報グループ 30名

展覧会のポスターやフライヤーを全国の文化施設等に送付する。

#### 学芸グループ 19名

学芸グループでは、「IPM対応」「館内ガイド」の活動を行う。

「IPM対応」は月1回、館内の環境管理として、B1Fから3Fまでの隅々に虫トラップを設置、入れ換えを行う。「館内ガイド」では、お客様向けに施設案内を行う。

#### 教育普及グループ 37名

教育普及グループでは、「ワークショップ」と「顔料制作」の活動を行う。「ワークショップ」は、本番に向けた準備や、本番の際参加者と一緒に活動を行う。「顔料制作」は、大分県各地の石を砕いて顔料を制作する。

## 【全体研修】

### 第1回

「昨年度の振り返りと交流会」

内 容：1年間の活動の振り返り、グループ交流会

日 時：令和2年6月15日(月) 13:30～15:30

参加人数：16名

場 所：2階 研修室

担 当：サポーター担当 前田

### 第2回

「井上特別顧問による講話 コロナ禍での博物館・美術館の対応 そして今後」

内 容：東京国立博物館を例にした、コロナ禍における博物館や美術館の対応や課題についての講話

日 時：令和2年9月18日(金) 10:30～12:00

参加人数：14名

場 所：2階 研修室

担 当：特別顧問 井上 洋一

### 第3回

「おおいた国際交流プラザ橋本次長による講義 やさしい日本語について」

内 容：「やさしい日本語」を知り、外国人をはじめ様々な人に美術館の魅力を伝える方法を考える

日 時：令和3年1月23日(土) 14:00～16:00

参加人数：13名

場 所：2階 研修室

担 当：おおいた国際交流プラザ次長 橋本 靖彦

### 第4回

「第3期OPAMサポーターの振り返り」

内 容：第3期OPAMサポーターの活動終了を受けて、2年間の振り返り

日 時：令和3年3月16日(火) 14:00～16:00

参加人数：15名

場 所：2階 研修室

担 当：サポーター担当 前田

## 5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について

大分県立美術館とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの方に楽しんで、そして広げてもらうためのメンバーシップとして「大分県芸術文化友の会 びび」を設置・運営している。

両館を中心とした芸術文化事業への参加を通して、メンバーの視野を広げるとともに、大分県の芸術文化の振興を図る目的で、メンバーに向けたさまざまなイベントや優待事業を展開。4種類の個人メンバーステージ及び法人会員制度を設け、各区分に応じた特典を提供している。

### ●メンバーステージ(年会費)

KOTOBUKI (10,000円)    TAKASAGO (5,000円)    UME (2,500円)    MEJIRO (無料)    法人 (1口50,000円)

※メンバー期間は入会日または更新日から1年を経過した日の属する月の末日 (MEJIROは無期限)。

### ●有料会員の主な特典

iichiko総合文化センター	チケット先行予約・チケット割引
大分県立美術館 OPAM	鑑賞割引
共 通	公演・展覧会等情報発信、限定イベント

### ●主なイベント

企画展内覧会の開催。

### ●会員数 (R3.3月末現在)

KOTOBUKI 440名    TAKASAGO 1,518名    UME 388名    MEJIRO 8,628名  
計11,858名 (うち有料会員数3,230名)

### ●事務局

(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団  
〒870-0029 大分市高砂町2-33  
TEL : 097-533-4025    FAX : 097-533-4050    MAIL : bivi@opam.jp

## 6. 収集事業

### (1) 新収蔵品目録

#### 1 購入

##### 工芸

ジャンル	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
竹芸	生野祥雲齋	重陽華盛籃	1953 (昭和28)	竹、籐、漆	12.4×径32.6	

#### 2 寄贈

##### 洋画

作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考 (出品歴)
日名子実三	扇を持てる女	1920 (大正9)	パステル・紙・額装	60.8×50.4	
宇治山哲平	婉	1977 (昭和52)	油彩・画布・額装	130.5×97.5	
宇治山哲平	あおによし	1985 (昭和60)	油彩・画布・額装	117.0×117.0	
後藤龍二	断絶A	1970 (昭和45)	油彩・画布・額装	159.2×127.3	第6回大分県美術展 (受賞)
後藤龍二	ダレモシラナイムカシノハナシ	1972 (昭和47)	油彩・画布・額装	159.4×127.8	大分現代美術の動向展 第24回モダンアート新人展
後藤龍二	そこにある9101	1991 (平成3)	油彩・画布・額装	162.2×128.6	第1回青木繁記念大賞展 春季大分県美術展・第2回英展
黒川洋孝	私の空間から	2018 (平成30)	油彩・画布・額装	130.0×161.4	第86回独立展

##### 工芸

作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
那賀清彦	鉄角花器	昭和30年代頃	鉄、鍛金	41.7×46.5×29.0	

### (2) 収蔵図書資料 (R2年度末現在)

	購入	寄贈	管理換	計
情報コーナー図書 (一般閲覧可)	606 (30)	1,428 (0)	2,201 (0)	4,235 (30)
研究資料図書	412 (0)	3,161 (389)	21,699 (0)	25,272 (389)

( )内はR2年度増加分



## 7. 収蔵品修復事業

令和2年度は、下記5件の収蔵作品を修復した。

作家名	作品名	制作年	技法・素材	サイズ (cm)	ジャンル	修復依頼先	修復概要
福田平八郎	新雪	1948	紙本彩色	112.0×82.0	日本画	(有)コトブキヤ	・アクリルカバーの新調取り替え
宇治山哲平	散華	1966	油彩・画布	130.8×162.3	洋画	後藤アート工房	・画面全体洗浄 ・浮き上がり接着 ・当て布の新調 ・ルースライニング ・絵具剥落部への充填整形
宇治山哲平	響	1967	油彩・画布	162.2×131.0	洋画	後藤アート工房	・画面全体洗浄 ・ルースライニング ・絵具剥落部への充填整形 ・補彩
宇治山哲平	絵画No.1	1962	油彩・画布	113.0×73.0	洋画	後藤アート工房	・画面全体洗浄 ・乾燥亀裂部への修復用樹脂絵具の充填整形 ・補彩
宇治山哲平	地表	1959	油彩・画布	136.3×90.7	洋画	後藤アート工房	・画面全体洗浄 ・乾燥亀裂部への修復用樹脂絵具充填整形 ・補彩

## 8. 美術資料等の調査及び研究

美術館の企画展やコレクション展などの展覧会活動の根幹には、学芸員による調査・研究の積み重ねが必要である。収蔵品の活用にかかわる調査・研究、また展覧会の計画に基づきおこなう美術資料の調査・研究など主として、令和2年度は以下のような調査・研究活動をおこなった。

### ●収蔵品の活用にかかわる調査・研究

#### ・『大分県立美術館研究紀要 第5号』を刊行

県出身作家を中心とした収蔵作品等について、調査・研究した研究論文や作品解説を執筆。

(期間2020年4月～2021年3月)

#### ・収蔵品のコンディションチェック・整理

旧大分県立芸術会館より移送した図書および美術作品、作家資料等のコンディションチェックや整理、調査を継続的におこない、収蔵品の状態把握に努め、コレクション展の内容の充実等へつなげた。

(期間2020年4月～2021年3月)

### ●展覧会の計画に基づきおこなう美術資料等の調査・研究

#### ・生誕110年 宇治山哲平にみる「やまごころ」展の開催

日田市出身の洋画家・宇治山哲平について、県内外の作品や関連資料の調査を進め、企画展を開催した。

(期間2020年4月～10月)

#### ・企画展のカタログ製作

展覧会のための調査等を踏まえ、生誕110年 宇治山哲平にみる「やまごころ」展のカタログの執筆・編集を行った。

(期間2020年4月～10月)

また「西洋絵画400年の旅 一珠玉の東京富士美術館コレクション」展のカタログの執筆・編集作業を、巡回館（茨城県近代美術館、山口県立美術館、富山県美術館、宮崎県立美術館、沖縄県立博物館・美術館）と共同でおこなった。

(期間2020年4月～7月)

## 9. 収蔵品貸出一覧

No.	貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
1	令和2年6月1日～ 9月16日	大分県立先哲史料館	令和2年度夏季企画展 「『べっぴん』と『ゆふいん』の物語」	川瀬巴水	別府観海寺	1927
				川瀬巴水	別府乃朝	1928
				川瀬巴水	別府乃夕	1929
2	令和2年6月16日～ 9月30日	大分県立歴史博物館	企画展 「青銅の燦めき－京博所蔵の銅剣・銅矛里帰り展－」	日名子実三	建築展覧会記念メダル	1930
				日名子実三	第1回水上競技会メダル	1936
				日名子実三	日米大野球戦メダル	1931
				日名子実三	第6回全日本女子籠球総合選手権大会参加章	1936
				日名子実三	東京帝国大学法学部総会記念牌	1930
				日名子実三	大友宗麟公銅像除幕式記念メダル	1937
				日名子実三	日本蹴球協会章	1931
				日名子実三収集	KILENYIメダル (オリンピックメダル)	1932
3	令和2年9月16日～ 12月28日	京都市美術館 (京都市京セラ美術館)	京都市美術館 (京都市京セラ美術館) 開館記念展 「京都の美術250年の夢 第1部～第3部総集編－江戸から現代へ－」展	福田平八郎	新雪	1948
				吉田嘉三郎	海魚図	制作年不詳
				吉田博	五色原	1926
				山永光甫	乾漆梅型鉢	制作年不詳
				山永光甫	輪花彫菓子器	1926
4	令和2年9月16日～ 11月16日	中津市歴史博物館	企画展 「コレクト×コネクトー中津の作家にみる美の系譜ー」	伊藤清永	紅映	1973
				片山九畹	一品當朝図	江戸時代後期
				片山九畹	人物図	江戸時代後期
				前田寛治	海の見える風景	1921
				梅原龍三郎	人物	1937
				田近竹邨	松潤采芝図	1921
				諫山麗吉	風景図	1901
				藤米岳(雅三)	花鳥図	1872
				田能村竹田	歳寒三友双鶴図	1831
				田能村竹田	松陰双鶴図	1834
				バーナード・リーチ	梟彫絵鉢	1954
				山本常一	夜の証	1974
				高山辰雄	牡丹	1995
				糸園和三郎	丘の上の大樹	1991
				麻生三郎	ヨコノ人の頭	1981
				荒井龍男	すうぶにいる	1934-36
				山口薫	サン・トロップ風景	1931
香月泰男	青麦	制作年不詳				
棟方志功	凡聖一如の柵	1962				
頼山陽	水墨山水図	1823				
頼山陽	濁染山水図	1827				

No.	貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
5	令和2年9月17日～ 12月7日	竹田市歴史文化館・由 学館	開館記念展 「豊後岡藩の光芒」展	田能村竹田	風雨渡溪図	1827
				熊沢蕃山	入山公宛熊沢蕃山書翰	江戸時代前期
				田能村竹田	硯海真景図	1825
				田能村竹田	仙経採葉図	1833
6	令和2年10月16日～ 令和3年1月14日	栃木県立美術館	「竹の息吹き一人間国宝 勝 城蒼鳳と藤沼昇を中心に」展	生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940
				生野祥雲齋	時代竹編盛籃 心華賦	1943
				生野祥雲齋	炎	1957
				生野祥雲齋	陽炎	1958
				五世早川尚古齋	透文様盛物籃 (寄託品)	1996
7	令和2年12月23日～ 2月24日	中津市木村記念美術館	企画展 「生誕110年 山本常一展～鳥 のかたち～」	山本常一	アヒル	1946
				山本常一	ヒヨコ	1948
				山本常一	ミズドリ	1951
				山本常一	幼からす	1951
				山本常一	ふくろ	1952
				山本常一	アカイニワトリ	1953
				山本常一	ひな (ゴイサギ)	1955
				山本常一	ハゲコウ	1956
				山本常一	オンドリ	1958
				山本常一	とり	1962
				山本常一	雄鶏 (信楽大皿)	1966
				山本常一	古代鳥 (信楽大皿)	1966
				山本常一	翔ぶ鳥 (信楽大皿)	1966
				山本常一	赤い梟 (民窯)	1966
				山本常一	夜の証	1974
				山本常一	土匂う頃 (フクロウ)	1976
				山本常一	日溜りに憩う	1976
				山本常一	鶺鴒	1978
				山本常一	まひる	1981
				山本常一	渡ってきた鳥 (黄連雀)	1985
山本常一	素描資料	1950-60年代				
山本常一	スケッチブック	1950-60年代				
山本常一	絵本「ワシとミソサザイ」のため の控絵帖	1979				
舟越保武	山本常一肖像	1948				
8	令和3年1月15日～ 3月31日	下関市立美術館	特別展「自然の秘密をさぐる」	福田平八郎	野薔薇	1914頃
				田能村竹田	硯海真景図	1825

## 10. IPM への取り組み

IPM (Integrated Pest Management) は、日本語では、“総合的有害生物管理”と訳される。さまざまな方法を使って有害生物の個体数を被害のない程度に制限していく管理法のことである。文化財の生物被害防止のための燻蒸剤として臭化メチルが利用されてきたが、これがオゾン層破壊物質に指定され、先進国では2004年末で全廃された。

これまで、燻蒸による一斉駆除が生物被害対策の定番であった。つまり、被害が起こってしまったからの「処置中心」の考え方である。しかしいま、世界のミュージアムでは、地球環境や生態系に問題を起こす可能性がある薬剤による駆除に頼るのではなく、日々の清掃、整理、館内環境のモニタリングを中心とした日常的な管理のもと、被害を未然に防ぐような「予防対策中心」の考え方が重視され、これが総合的な害虫対策方法を採用するミュージアムIPMの基本的な考え方となっている。

大分県立美術館では、学芸グループのサポーター、イカリ消毒(株)とともに、館全体に設置する約300個の虫トラップを月1回交換し、館内環境のモニタリングを継続している。この分析データをもとに、美術館スタッフとイカリ消毒(株)による毎月のモニタリング報告会をおこない、問題箇所の清掃強化等の対策をとっている。

### ●美術館バックヤードツアー

幅広い年齢層を対象とするバックヤードツアー「美術館の果てまでイッテOPAM」を開催。普段見ることができないバックヤードを案内するツアーを開催した。この中で、美術館が取り組んでいるIPMについて説明し、どのように虫トラップが設置されているのかなどを紹介し、ミュージアムIPMの重要性についての理解を広めた。

催事名：美術館バックヤードツアー「美術館の果てまでイッテOPAM」

案 内：太田誠 (当館管理課)

日 時：令和2年8月2日(日)、9日(日) 14:00～15:00

場 所：大分県立美術館

参加者：(各回定員満席) 家族連れなど一般20名



設置用の虫トラップを作成する様子



虫トラップの館内設置・回収作業

## 11. 情報コーナー

美術館の2階に「情報コーナー」を設け、目で楽しむブックギャラリーとして、企画展やコレクション展示に関連した書籍、あるいは好奇心を触発するために、動物・鉱物植物の図鑑、自然科学や大分の歴史と文化など独自のテーマで収集した書籍、絵画組成に関連する専門書、そして子どもから大人までが楽しめる絵本を展示している。書籍の貸出は行っていないが、情報コーナー内で閲覧することができる。またミニギャラリーも併設している。

### ・開室日・開室時間について

原則無休。(展示替え・図書整理等により、臨時休室あり)

開室時間 10:00～19:00

金・土曜日 20:00まで

### ・情報端末(タブレット)の利用

情報コーナー内で利用できるタブレットを貸し出している。蔵書検索、作品検索、館内情報検索ができる。

### ・ミニギャラリー

現代美術のコレクターである利岡誠夫が収集した作品(利岡コレクション)や教育普及教材作品[Hands on Works]、画材・色材等を展示している。



©Hiroyuki Hirai

### 令和2年度 情報コーナー 利岡コレクション 展示作品

作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
片淵綾香	ドローイング	2012	水彩、色鉛筆など	10.0×14.7
川上真緒	空をみてたら10秒後にでてくるむし	2007	水彩、ペン、紙	29.0×38.5
高橋信行	ドイツ風の河	2003	油彩、キャンバス	45.5×53.0
内藤礼	遠さの下、光の根はたいら	1989	色鉛筆、紙	33.2×24.2
篠原有司男	Ultra-violet 紫外線	1975	樹脂	13.0×10.3×12.8
三島喜美代	Comic Book '98-1	1997-1998	シルクスクリーン、陶器	9.8×16.3×11.0ほか
宮崎豊治	眼下の庭	1991	ブロンズ	9.0×11.0×9.0
横溝秀美	untitled	1983	油彩、キャンバス	37.8×45.4
岡上淑子	彷徨	2007	プリント、紙	各29.4×22.0
MASAKO	FAMILY PORTRAIT	2008	acrylic, charcoal and oil-chalk on paper	38.0×27.0
村瀬恭子	Swan	2012	油彩、キャンバス	50.0×44.0
森末由美子	本	2008	本、アクリル水彩	22.1×14.5×2.2
森末由美子	文庫	2010	ガラス、砂	14.8×9.8
森末由美子	本	2011	本	18.0×12.0×1.8
森村泰昌	切手の自画像(ゴッホ)	2009	切手	46.2×37.3
小川信治	PERFECT SOUVENIR KRAKOW	2008	ジクレープリント、紙	52.0×46.5
スージー甘金	Kirishima	1988	アクリル、紙	19.2×24.8
YUKO YAMASHITA	1975.2.6	1995	プリント、紙(三枚組み)	7.5×15.0/8.0×16.0/8.5×17.0
鎌田仁	作品名不詳	2007	彩色木彫、エッチング	(木彫) 13.0×9.0×7.0/ (版画) 7.8×5.8
岡崎和郎	日の丸原器No.32	1991	彩色、コルク	9.6×9.9×10.0

## 12. ショップ&カフェ

### OPAM Museum Shop (オーパム ミュージアムショップ)

展覧会図録やポストカードの他、「アート・トゥー・ウェア」(着るアート)「アート・トゥー・プレイ」(遊ぶアート)「アート・トゥー・イート」(食べるアート)をテーマに、大分県内を中心とした事業者やアーティストとコラボレーションしたOPAMオリジナルの商品をとりそろえている。

委 託 先：株式会社千代田

場 所：1階アトリウム

営業時間：10:00～19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで

定 休 日：原則年中無休 ※臨時休業日あり



### café Charité (カフェ シャリテ)

フランス語で「慈悲」「博愛」という意味の60席のカフェで、ランチメニュー、カフェメニューを用意。大分県久住高原の自社農園で育った新鮮野菜や豊後牛をふんだんに使った安心・安全で身体にやさしいお料理を提供している。

委 託 先：社会福祉法人 博愛会

場 所：1階アトリウム(ドリンクメニュー)、2階(レストラン)

営業時間：1階アトリウム 15:00～18:00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、営業時間をそれぞれ短縮(通常は美術館の開館時間に合わせて営業)

2階 11:00～15:00(ランチタイム 11:00～14:00)

定 休 日：原則年中無休 ※臨時休業日あり



## 13. 広報

### 【パブリシティ件数】(有料広告除く)

新聞176件、雑誌63件、テレビ54件、ラジオ13件、ウェブ347件、アプリ75件、バス5件、村報1件、チラシ1件、冊子1件、その他2件 合計741件

### 【開会式・マスコミ向け内覧会】

1. 坂茂建築展—仮設住宅から美術館まで  
新型コロナウイルス感染防止対策のため中止
2. 西洋絵画400年の旅 -珠玉の東京富士美術館コレクション-  
令和2年7月22日(水) 9:15～10:15
3. 生誕110年 宇治山哲平にみる「やまとごころ」  
令和2年10月30日(金) 9:15～10:15
4. MANGA都市TOKYO ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮 2020  
令和2年11月21日(土) 9:15～10:15
5. びじゅチューン!×OPAM なりきり美術館  
令和3年2月19日(金) 9:15～10:30

### 【ホームページのアクセス数】

令和2年度セッション数 395,323 ページビュー数 1,342,126

### 【Facebook ページいいね!数】

令和2年度(2021年3月31日現在) 7,444



## 14. 施設利用状況

### 自主事業(企画展)

※3/31まで

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
2020年5月11日～7月5日	坂茂建築展－仮設住宅から美術館まで	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	8,637
2020年7月17日～8月20日	OPAM 5年間の歩み	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	3,729
2020年7月22日～9月6日	西洋絵画400年の旅 －珠玉の東京富士美術館コレクション－	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	32,109
2020年10月30日～11月29日	生誕110年 宇治山哲平にみる「やまごころ」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	3,144
2020年11月21日～ 2021年1月17日	MANGA都市TOKYO ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮 2020	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	18,655
2021年2月19日～5月9日	びじゅチューン! × OPAM なりきり美術館	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B C	10,710*
計				73,255

### 指定管理事業(コレクション展)

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
2020年4月10日～6月2日	コレクション展Ⅰ 美の宝、大分	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	1,424
2020年6月5日～8月4日	コレクション展Ⅱ ブラック&ホワイト	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	5,629
2020年8月7日～9月29日	コレクション展Ⅲ 天国と地獄	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	7,726
2020年10月2日～12月1日	コレクション展Ⅳ 新しき美の仲間たち	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	4,703
2020年12月4日～ 2021年2月2日	コレクション展Ⅴ ライフ・イズ・ビューティフル	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	3,951
計				23,433

### 展示室

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
4月7日(火)～4月12日(日)	新女流書展	大分の新女流書展	展示室A	中止
4月28日(火)～5月3日(日)	日本画「苑の会」第54回作品展	日本画 苑の会	展示室B	中止
4月28日(火)～5月3日(日)	≪intimacy≫ Oita 2020	○(オー)	展示室B	中止
4月28日(火)～5月3日(日)	驥の書展	驥の会	展示室B	中止
5月5日(火)～5月10日(日)	第9回新進気鋭の書作家 大分の若い風展	新進気鋭の書作家大分の若い風展	展示室B	中止
5月5日(火)～5月10日(日)	松田芙未子アート表装大分教室展	創作工房游心	展示室B	中止
5月12日(火)～5月17日(日)	第31回 豊の国ねりんピック美術展・短歌・俳句・川柳店	大分県社会福祉協議会	展示室B	中止
5月19日(火)～5月24日(日)	大分県美術協会55周年記念特別展	大分県美術協会	展示室B	中止
5月26日(火)～5月31日(日)	第50回記念 大分県日本画展	大分県美術協会日本画部	展示室B	中止
6月30日(火)～7月5日(日)	第47回 行動大分作家展	行動大分作家協会	展示室A	中止
7月7日(火)～7月12日(日)	2020 第51回大分平和美術展	大分県文化団体連絡協議会	展示室A	中止
7月7日(火)～7月12日(日)	三軌会写真展	三軌会写真部	展示室A	中止
8月13日(木)～8月17日(月)	第69回大分県学校書写大会	大分県書写書道教育研究協議会	展示室B	中止
8月19日(水)～8月23日(日)	第38回高山辰雄賞ジュニア美術展	大分県造形教育研究会	展示室B	延期
8月26日(水)～8月30日(日)	井上幾雄写真展	井上幾雄	展示室B	中止
8月26日(金)～8月30日(日)	鶴崎双雲写真展	鶴崎双雲書道会	展示室B	中止
9月1日(火)～9月6日(日)	大分二紀展2020	一般社団法人二紀会 大分支部	展示室B	中止
9月1日(火)～9月6日(日)	大分自由美術展	大分自由美術	展示室B	中止
9月8日(火)～9月13日(日)	第41回九州創光写真展	九州創光写真協会	展示室B	676
9月16日(水)～9月27日(日)	第56回大分県美術展 日洋彫工展	大分県美術協会日洋彫工部会	展示室A B	6,542
10月2日(金)～10月11日(日)	第56回大分県美術展 書道展	大分県美術協会書道部会	展示室A B	3,219

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
10月13日(火)～10月18日(日)	第56回大分県美術展 写真展	大分県美術協会写真部会	展示室A B	1,874
10月20日(火)～10月25日(日)	第55回 豊光会展	豊光会	展示室B	913
10月20日(火)～10月25日(日)	松田芙未子アート表装大分教室展	創作工房游心	展示室B	1,020
11月5日(木)～11月8日(日)	大分県高文連美術・工芸・中央展	大分県高文連美術専門部	展示室A	717
11月10日(火)～11月15日(日)	大分創元展	大分創元会	展示室A	876
11月10日(火)～11月15日(日)	国展大分作家展	国展大分作家展	展示室A	680
12月8日(火)～12月13日(日)	新潮流'20	新潮流の会	展示室B	367
12月8日(火)～12月13日(日)	大分武漢友好美術展	NPO法人遊鳳国際文化交流協会	展示室B	中止
12月15日(火)～12月20日(日)	国見町子どもたくみじゅく展	くにみ匠塾実行委員会	展示室B	403
12月15日(火)～12月20日(日)	原田裕明 彫刻展	原田 裕明	展示室B	604
12月23日(水)～1月12日(火)	りばん展	株式会社テレビ大分	展示室B	8,066
1月26日(火)～1月31日(日)	驥の書展	驥の会	展示室A	1,041
1月26日(火)～1月31日(日)	大分県美術協会書道部会大分支部展	大分県美術協会書道部会大分支部	展示室A	800
2月2日(火)～2月7日(日)	大分県立芸術文化短期大学卒業・修了制作展	大分県立芸術文化短期大学	展示室A B	2,221
2月9日(火)～2月14日(日)	別府大学 卒業制作展	別府大学	展示室A	455
2月16日(火)～2月21日(日)	第72回 大分県学校書写書道展	大分県書写書道教育研究協議会	展示室A	7,178
2月22日(火)～2月28日(日)	第47回 大分県中学校美術展	大分県中学校教育研究会 美術部会	展示室A	中止
2月23日(火)～2月28日(日)	Color ～陶6人展～	森 奈保美	展示室A	1,200
3月4日(木)～3月7日(日)	第3回 全国小中学生書道チャンピオン大会 作品展	大分県書写書道指導者連合会	展示室A	2,182
3月9日(火)～3月14日(日)	第42回九州創光写真展	九州創光写真協会	展示室A	599
3月16日(火)～3月21日(日)	第38回高山辰雄賞ジュニア美術展	高山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会	展示室A	5,091
3月23日(火)～3月28日(日)	全陶展 大分展	全陶展	展示室A	中止
3月23日(火)～28日(日)	きこえぬ声を扱うー首藤晃良の蒐集と絵画ー	『首藤晃良作品展』実行委員会	展示室A	2,000
3月30日(火)～4月4日(日)	第42回大琳書道会展 ～心をひとつにして～	臨書創作教育研究協議会	展示室A	1,075
計				49,799

## アトリウム

会期	利用目的	利用者
2020年		
7月21日～8月2日	うつくしフォトコンテスト写真展 2020	大分県生活環境部うつくし作戦推進課
8月22日～8月30日	県民の森フォトコンテスト受賞作品展示会	(公財) 森林ネットおおいた
9月23日	大分県民芸術文化祭 実行委員会事業 座談会	大分県民芸術文化祭実行委員会
9月26日～9月27日	令和2年 大分県交通安全ポスターコンクール	大分県交通安全推進協議会
10月2日～10月18日	One Rugby, One Oita 報道写真展～あの感動と興奮から1年～	One Rugby, One Oita 推進委員会
10月21日～11月1日	第25回ときめき作品展	大分県障害者社会参加推進協議会
10月25日	大分県立美術館開館5周年事業	大分県知事 広瀬 勝貞
10月27日～11月1日	第79回大分県発明くふう展	一般社団法人大分県発明協会
11月4日～11月7日	第5回大分合同新聞広告賞	有限会社大分合同新聞社
12月9日、20日	図画展	海上保安協会大分支部
2021年		
1月6日～1月16日	令和2年度明るい選挙啓発ポスターコンクール優秀作品展示会	大分県選挙管理委員会
1月18日～1月24日	おおいたデザイン・エイド2020 現代日本のパッケージ2020巡回展	大分市役所商工労政課
2月6日、7日	日本文理大学 建築学科「スペースデザイン」作品展	日本文理大学工学部建築学科
2月18日～3月4日	おおいたのジオパークフォトコンテスト2020 入賞写真展	大分県生活環境部自然保護推進室
2月19日～2月25日	交差展 - art exhibition 13 -	大分県立芸術文化短期大学
2月27日～3月11日	大分アジア彫刻展“現代のかたち”	大分アジア彫刻展実行委員会
3月5日～3月10日	Remote BEPPU BAMBOO WORKS	大分県産業科学技術センター

会期	利用目的	利用者
3月12日～3月31日	第45回全国育樹祭ポスター原画入選作品展	第45回全国育樹祭大分県実行委員会
3月20日～3月31日	バンダイナムコエンターテインメント地元アソビづくり隊「すきっちゃ!!動物となかよし♡」	株式会社日本経済広告社
3月30日～4月4日	第42回大琳書道会展	臨書創作教育研究協議会

## 研修室

会期	利用目的	利用者
2020年4月15日	大分県美術協会3部会会議	大分県美術協会
2020年4月16日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装 大分教室)	創作工房游心
2020年5月14日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装 大分教室)	創作工房游心
2020年6月4日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装 大分教室)	創作工房游心
2020年6月8日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業6月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年6月30日	幼稚園新規採用教員研修	大分県教育庁幼児教育センター
2020年7月2日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装大分教室)	創作工房游心
2020年7月21日	幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
2020年7月29日	令和2年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修	大分県教育委員会教育長
2020年8月6日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装 大分教室)	創作工房游心
2020年8月19日	芸術文化教養講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2020年8月28日	芸術文化教養講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2020年8月29日	巨大寝ころび招き猫ワークショップ	大分アジア彫刻展実行委員会
2020年8月30日	巨大寝ころび招き猫ワークショップ	大分アジア彫刻展実行委員会
2020年9月3日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装 大分教室)	創作工房游心
2020年9月4日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業9月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年9月13日	授賞式	九州創光写真協会
2020年9月27日	大分県美術展に係る委員会・授賞式等	大分県美術協会
2020年9月28日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業9月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年10月1日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装 大分教室)	創作工房游心
2020年10月11日	大分県美術展に係る委員会・授賞式等	大分県美術協会
2020年10月12日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年10月18日	大分県美術展に係る委員会・授賞式等	大分県美術協会
2020年10月21日	芸術文化教養講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2020年10月22日	カルチャー講座 松田芙未子アート表装大分教室ワークショップ	創作工房游心
2020年10月23日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年10月26日	第79回大分県発明くふう展 審査会	一般社団法人大分県発明協会
2020年10月29日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年10月30日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年11月1日	第79回大分県発明くふう展 表彰式	一般社団法人大分県発明協会
2020年11月4日	社会人教養講座(近代日本美術)	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2020年11月5日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装大分教室)	創作工房游心
2020年11月6日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年11月7日	第5回大分合同新聞広告賞 贈賞式	有限会社大分合同新聞社
2020年11月8日	アートマネジメントプログラム・ワークショップ「つくろう!きみだけのがっき!」	大分県立芸術文化短期大学
2020年11月11日	豊後刀の楽しみ方	日本美術刀剣保存協会大分支部
2020年11月12日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年11月17日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年11月20日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年11月27日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課

会期	利用目的	利用者
2020年12月3日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装大分教室)	創作工房游心
2020年12月11日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業12月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年12月14日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業12月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年12月15日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業12月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年12月15日	国見こどもたくみじゅく展オープニングセレモニー	くにも匠塾実行委員会
2021年1月7日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装大分教室)	創作工房游心
2021年1月15日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業1月実施分	大分県教育庁義務教育課
2021年1月21日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業1月実施分	大分県教育庁義務教育課
2021年1月23日	日本文化普及事業・日本語ボランティア研修講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年1月24日	日本文化普及事業・日本語ボランティア研修講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年1月29日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業1月実施分	大分県教育庁義務教育課
2021年1月31日	日本文化普及事業・日本語ボランティア研修講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年2月4日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装大分教室)	創作工房游心
2021年2月7日	日本文化普及事業・日本語ボランティア研修講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年2月13日	日本文化普及事業・日本語ボランティア研修講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年2月14日	日本文化普及事業・日本語ボランティア研修講座	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年2月27日	おおいた障がい者芸術文化支援センター セミナープログラム	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年2月28日	「びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館」関連事業	びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館実行委員会
2021年3月6日	「びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館」関連事業	びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館実行委員会
2021年3月11日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年3月12日	第45回全国育樹祭ポスター原画入選作品表彰式	第45回全国育樹祭大分県実行委員会
2021年3月13日	「びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館」関連事業	びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館実行委員会
2021年3月14日	第42回九州創光写真展 授賞式及び会議	九州創光写真協会
2021年3月16日	修学旅行におけるクラス別研修	大分県立高田高等学校
2021年3月17日	日本文化普及のための日本語教室ネットワーク会議	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年3月20日	「びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館」関連事業	びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館実行委員会
2021年3月27日	「びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館」関連事業	びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館実行委員会
2021年3月28日	「びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館」関連事業	びじゅチューン!×OPAMなりきり美術館実行委員会

## アトリエ

会期	利用目的	利用者
2020年6月30日	幼稚園新規採用教員研修	大分県教育庁幼児教育センター
2020年7月21日	幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
2020年7月28日	令和2年度テーマ別研修「美術館・埋蔵文化財センター活用研修」	大分県教育センター
2020年7月29日	令和2年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修	大分県教育委員会教育長
2020年10月22日	令和2年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2020年12月17日	感性育成事業	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年1月26日	令和2年度幼保連携型認定こども園中堅保育教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター

2020年4月1日～2021年3月31日

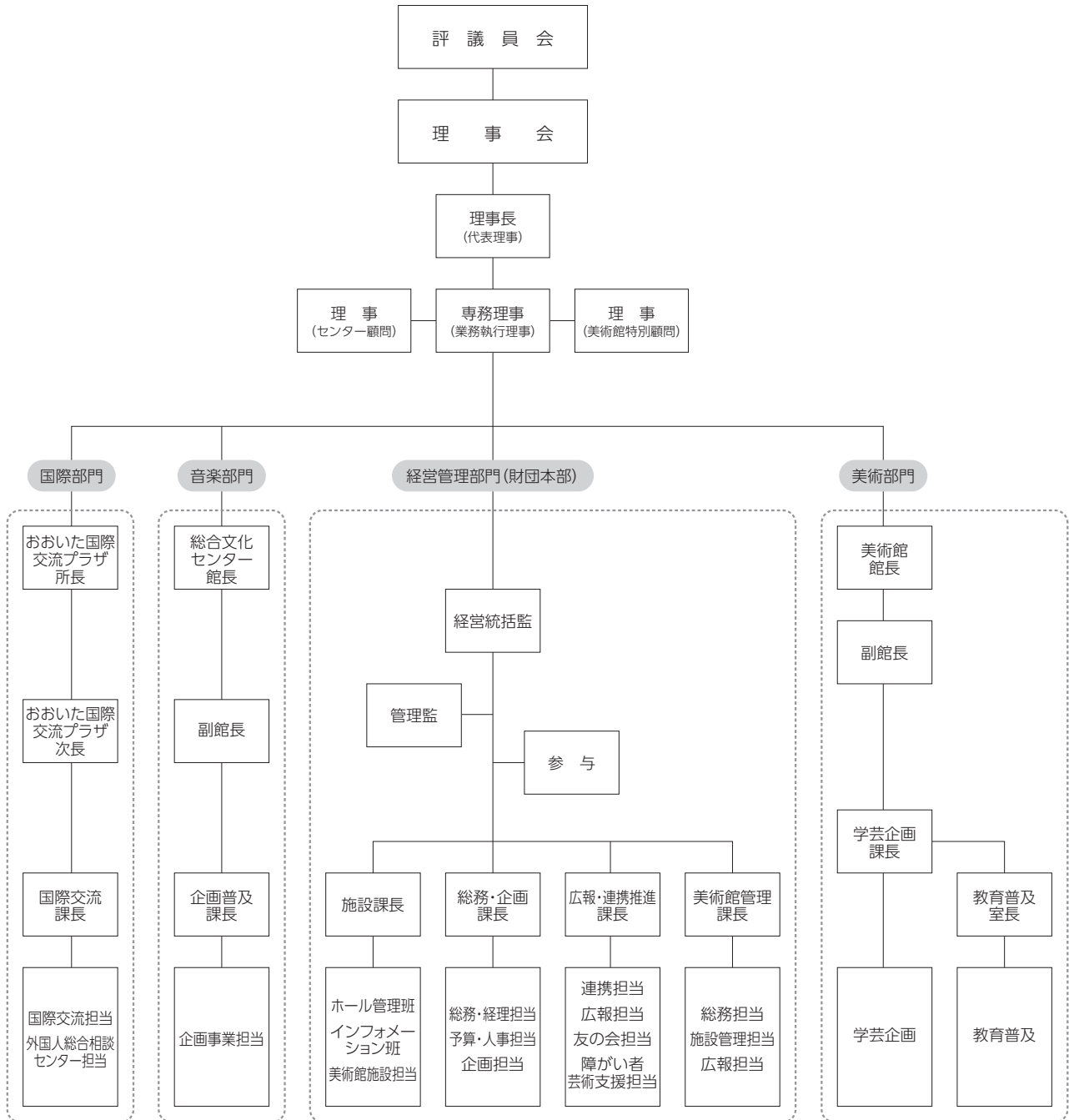
アトリウム、カフェ、レストラン、情報コーナー等 無料スペースの利用含めた総利用者数

合計 256,105

# 15. 組織

令和2年度（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団組織図

令和2年4月1日 現在



## 16. 関係法規

### 大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

平成二十五年三月二十九日  
大分県条例第七号

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例をここに公布する。  
大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

#### (設置)

第一条 芸術文化創造の拠点として、優れた美術作品の鑑賞及び学習の機会を提供するとともに、創作活動及び作品発表等の支援を通じて、県民の感性や創造性を高め、もって文化を核とした地域力を高めるため、大分県立美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

#### (位置)

第二条 美術館は、大分市寿町二番一号に置く。

#### (事業)

第三条 美術館は、次に掲げる事業を行う。

- 一 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- 二 美術品等に関する調査及び研究に関すること。
- 三 美術に関する情報の収集及び提供に関すること。
- 四 美術に関する講演会、講座等を開催すること。
- 五 美術館の施設及び設備（以下「施設等」という。）の利用に関すること。
- 六 学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携に関すること。
- 七 前各号に掲げる事業のほか、美術館の目的を達成するために必要な事業

#### (指定管理者による管理)

第四条 知事は、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条の二第三項の規定により、法人その他の団体であって知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に、美術館の管理に関する業務を行わせることができる。

#### (指定管理者が行う業務)

第五条 知事は、次に掲げる業務を指定管理者に行わせることができる。

- 一 第三条各号に掲げる事業の実施に関する業務
- 二 美術館の施設等の維持管理及び修繕に関する業務
- 三 美術館の利用の受付及び案内に関する業務
- 四 美術館の利用の許可に関する業務
- 五 美術館の利用の促進に関する業務
- 六 前各号に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務

#### (管理の基準)

第六条 指定管理者は、次に掲げる基準により、美術館の管理に関する業務を行わなければならない。

- 一 関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと。
- 二 適切なサービスの提供を行うこと。
- 三 美術品等の管理を適切に行うこと。
- 四 美術館の施設等の維持管理を適切に行うこと。
- 五 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと。

#### (利用の許可)

第七条 美術館の施設等を利用しようとするものは、指定管理者の許可を受けなければならない。

- 一 許可を受けた事項を変更しようとする場合も同様とする。
- 二 指定管理者は、前項の許可を受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、美術館の利用を許可しないものとする。

- 一 秩序又は風俗を乱すおそれがあるとき。
- 二 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- 三 前二号に掲げる場合のほか、美術館の管理運営上支障があると認められるとき。
- 3 指定管理者は、第一項の許可に、美術館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

#### (利用許可の取消し等)

第八条 知事は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用の許可を取り消し、又は利用を制限することができる。

- 一 前条第一項の許可を受けたもの（以下「利用者」という。）が、この条例若しくはこの条例に基づく規則又は同条第三項の条件に違反したとき。
- 二 利用者が、偽りその他不正な手段により前条第一項の許可を受けたとき。
- 三 前二号に掲げる場合のほか、管理上支障があると認めるとき。
- 2 知事は、前項の規定による許可の取消し等によって利用者が受けた損失については、補償しない。

#### (目的外利用等の禁止)

第九条 利用者は、許可された目的以外の目的に利用し、又はその利用する権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

#### (原状回復義務)

第十条 利用者は、利用を終了したときは、速やかに原状に回復しなければならない。

#### (利用料金)

第十一条 利用者は、その利用に係る料金を納めなければならない。

- 2 所蔵作品展（美術館が所蔵する美術品等の展示をいう。以下同じ。）を観覧する者は、その観覧に係る料金を納めなければならない。
- 3 前二項の料金（以下「利用料金」という。）は、別表に定める額の範囲内で、指定管理者が定めるものとする。この場合において、指定管理者は、あらかじめ当該利用料金について知事の承認を受けなければならない。
- 4 知事は、指定管理者に利用料金をその収入として収受させるものとする。
- 5 指定管理者は、公用若しくは公共用又は公益のために利用し、又は観覧する場合で特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。
- 6 指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

#### (損害賠償)

第十二条 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失した者は、知事の認定に基づき、その損害を賠償しなければならない。

#### (委任)

第十三条 この条例に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、規則で定める。

#### 附則

##### (施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して二年三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第四条から第六条まで、第十三条及び次項の規定は、公布の日から施行する。

##### (準備行為)

2 美術館の施設等の利用の許可に関し必要な行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

別表 (第十一条関係)

区 分			金 額	備 考	
展示室A		一 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下	<p>1 展示室A及び展示室Bを利用する場合で、その面積の四分の三、二分の一又は四分の一の面積を利用するときの利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に四分の三、二分の一又は四分の一を乗じて得た額とする。この場合、十円未満の端数は、切り捨てる。</p> <p>2 入場料(入場料、会費、会場整理費その他名称のいかんを問わず入場者から徴収する入場の対価をいう。)を徴収する場合及び営利目的で利用する場合の利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に百分の百四十を乗じて得た額以下の額とする。</p> <p>3 学校(学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する学校をいう。)並びに学校教育関係団体及び芸術・文化団体で指定管理者が定めるものが利用する場合の利用料金の額の範囲は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額以下とする。</p> <p>4 美術館の附属設備及び器具の利用料金については、別に規則で定める。</p>	
展示室B		一 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下		
アトリウム	二五〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	三、八〇〇円以上 五、八〇〇円以下		
	二五〇平方メートルを超え五〇〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	七、六〇〇円以上 一一、四〇〇円以下		
	五〇〇平方メートルを超え七五〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	一一、四〇〇円以上 一七、二〇〇円以下		
	七五〇平方メートルを超えて利用する場合	一 時間	一五、二〇〇円以上 二二、八〇〇円以下		
研修室		一 時間	九五〇円以上 一、四五〇円以下		
アトリエ		一 時間	九五〇円以上 一、四五〇円以下		
駐 車 場			駐車時間三分ごとに 一五〇円以下		駐車時間が三十分以内である場合は、利用料金は徴収しない。
所蔵作品展	個 人	一 般	一人一回		三〇〇円以下
		大学生・高校生	一人一回	二〇〇円以下	
	団体(二〇人以上)	一 般	一人一回	二五〇円以下	
		大学生・高校生	一人一回	一五〇円以下	

## 大分県立美術館利用規則

平成二十五年六月十四日  
大分県規則第四十八号

大分県立美術館利用規則をここに公布する。  
大分県立美術館利用規則

### (趣旨)

第一条 この規則は、大分県立美術館の設置及び管理に関する条例（平成二十五年大分県条例第七号。以下「条例」という。）第十三条の規定により、大分県立美術館（以下「美術館」という。）の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

### (利用時間)

第二条 美術館の利用時間は、午前十時から午後七時までとする。ただし、金曜日及び土曜日は、午前十時から午後八時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、地下駐車場の利用時間は午前八時から午後十一時までとし、屋外駐車場の利用時間は午前零時から午後十二時までとする。

3 条例第四条に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）は、特に必要があると認めるときは、臨時に前二項に規定する利用時間を変更することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

### (休館日)

第三条 美術館は、無休とする。

2 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

### (利用の許可の手続)

第四条 条例第七条第一項に規定する美術館の利用の許可に関する手続については、指定管理者が知事の承認を受けて別に定めるところによる。

### (行為の禁止)

第五条 美術館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第三号から第六号までに掲げる行為について指定管理者の承認を受けたときは、この限りでない。

一 めいていし、若しくは大声を発する等他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為

二 美術品及び美術に関する資料並びに美術館の施設及び設備を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為

三 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。

四 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。

五 宣伝、物品の販売、募金その他これらに類する行為

六 その他知事が美術館の管理上必要と認めて禁止する行為

2 指定管理者は、前項の規定に違反した者に対し退館を命ずることができる。

### (保安の責任)

第六条 利用者は、利用者による入場者の整理、警備、設備の操作、保全等に伴い生じた事故については、責任を負わなければならない。

### (委任)

第七条 この規則に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、知事が別に定める。

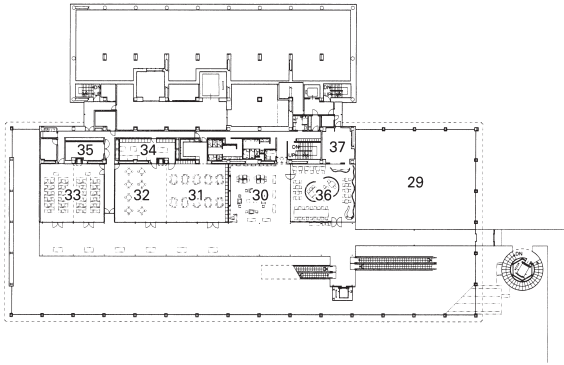
## 附則

この規則は、条例の施行の日から施行する。

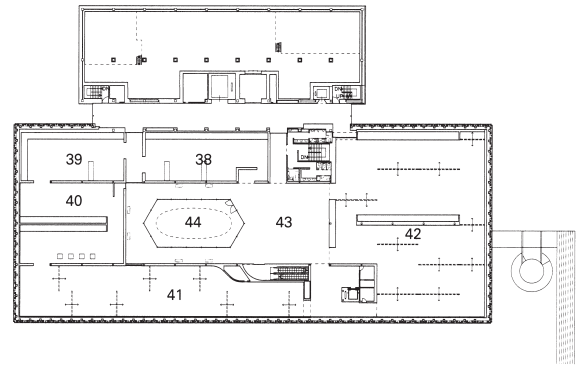


## 17. 施設概要

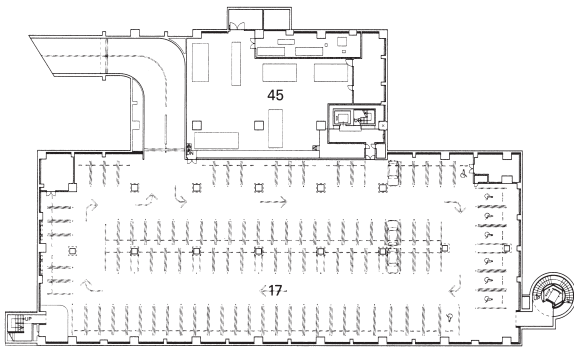
### 建物図面



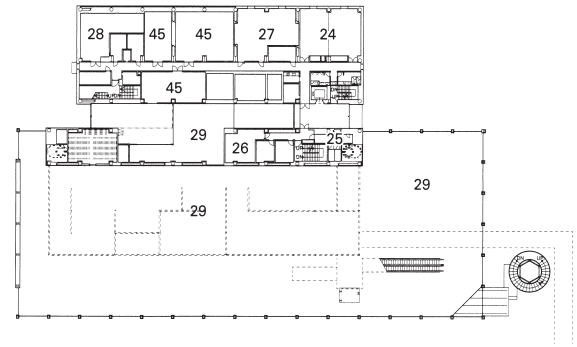
2F



3F

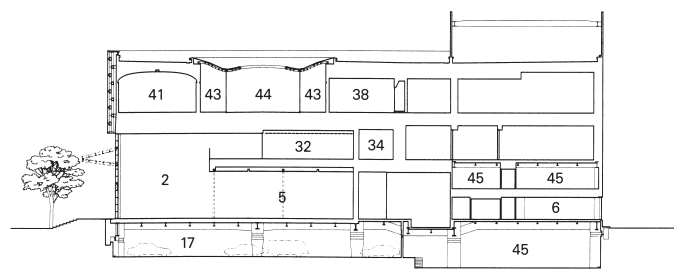


B1F



M2F

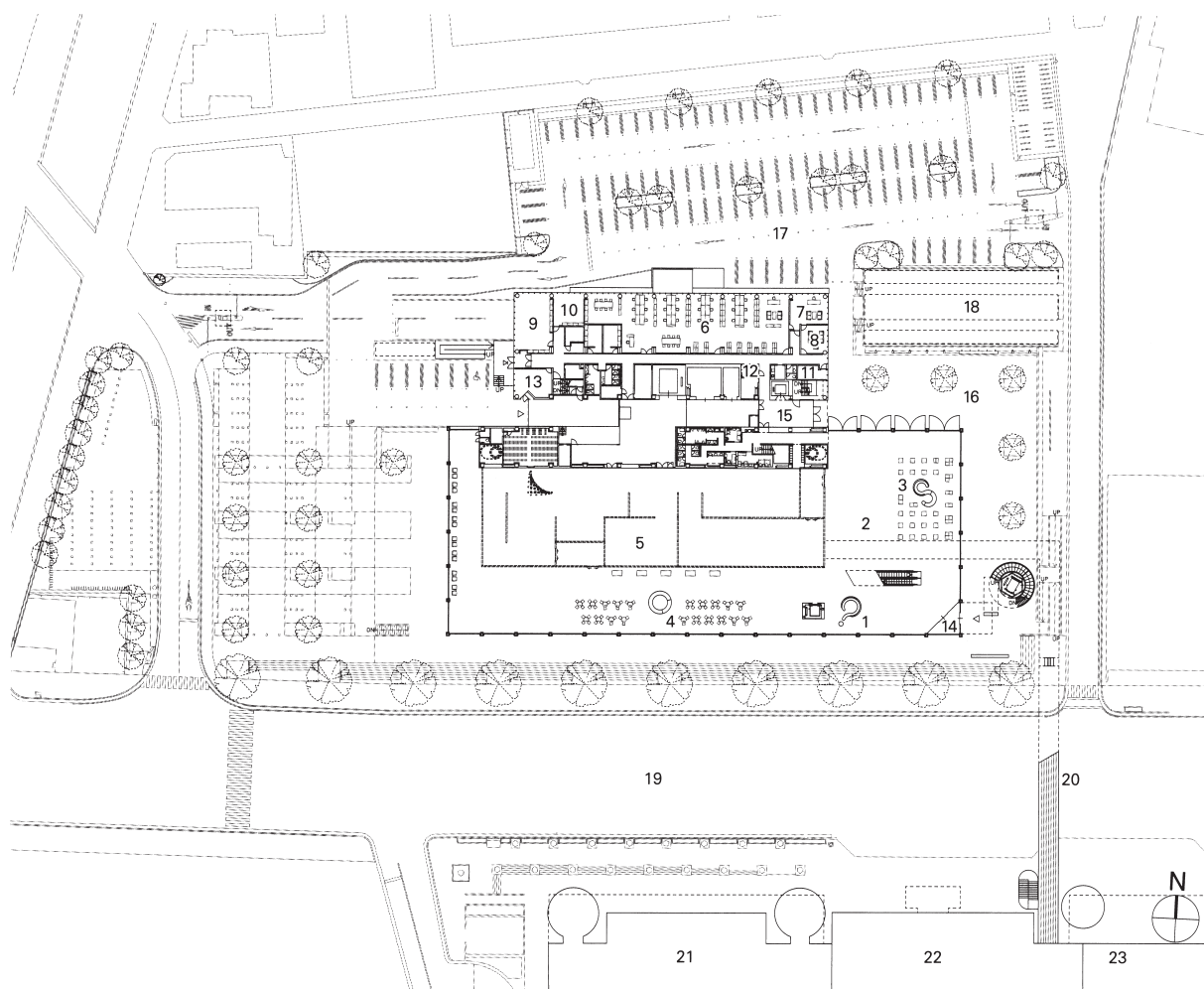
1/1250



Short section

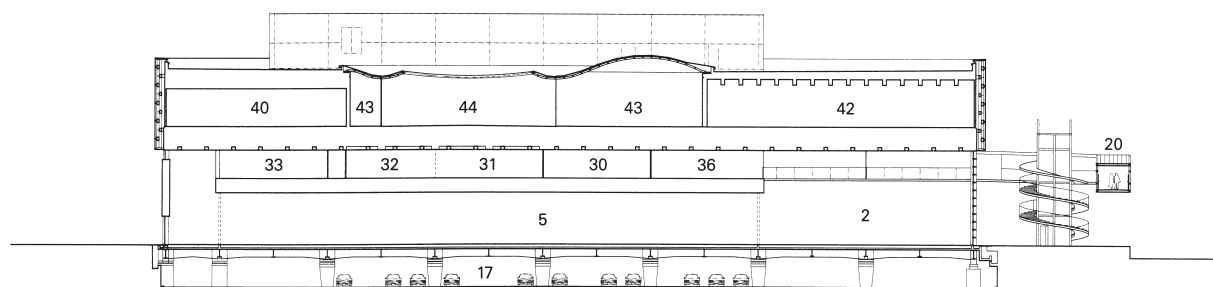
1/800

- |               |              |                      |
|---------------|--------------|----------------------|
| 1. インフォメーション  | 9. サポーター室 1  | 17. 駐車場              |
| 2. アトリウム      | 10. サポーター室 2 | 18. 駐輪場              |
| 3. ミュージアムショップ | 11. 中央管理室    | 19. 国道 197号 (昭和通り)   |
| 4. カフェ        | 12. 救護室      | 20. ペデストリアンデッキ       |
| 5. 展示室 A      | 13. 守衛室      | 21. iichiko 総合文化センター |
| 6. 事務室        | 14. 風除室      | 22. OASISひろば21       |
| 7. 館長室        | 15. EVホール    | 23. NHK大分放送局         |
| 8. 応接室        | 16. 創作広場     | 24. 会議室              |



1F

1/1250



Longitudinal section

1/800

- |             |                 |                 |
|-------------|-----------------|-----------------|
| 25. 事務室     | 33. 研修室         | 41. コレクション展示室 4 |
| 26. 事務室兼備品庫 | 34. 準備室 1       | 42. 展示室 B       |
| 27. 研究資料室   | 35. 準備室 2       | 43. ホワイエ        |
| 28. 倉庫      | 36. カフェ (軽食)    | 44. 屋外展示スペース    |
| 29. 吹抜      | 37. 厨房          | 45. 機械室         |
| 30. 情報コーナー  | 38. コレクション展示室 1 |                 |
| 31. アトリエ    | 39. コレクション展示室 2 |                 |
| 32. 体験学習室   | 40. コレクション展示室 3 |                 |

## 建物図面

【所在地】	大分県大分市寿町2番1号
【設計・監理】	(建築) 株式会社坂茂建築設計 (構造・設備) オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド (照明計画) 株式会社ライティング・プランナーズ・アソシエーツ (ランドスケープ) 有限会社 オンサイト計画設計事務所 (防災計画) 株式会社 明野設備研究所 (サインデザイン) コミュニケーションデザイン研究所
【施工】	(建築) 鹿島建設・梅林建設 建設共同企業体 (電気) 九電工・鬼塚電気 特定建設工事共同企業体 (空調) 須賀・西産 建設工事共同企業体 (衛生) 協和工業 株式会社 (外構) 梅林建設 株式会社 (造園) 株式会社 豊樹園
【工期】	(本体) 平成25年4月～平成26年10月 (外構・造園) 平成26年5月～平成27年3月
【区域】	都市計画区域内(市街化区域)
【地域等】	商業地域、準防火地域
【構造】	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造(柱頭免震)
【階数】	地下1階+地上3階(一部4階)
【高さ】	(展示棟)20.09メートル (管理棟)24.77メートル
【敷地面積】	13,517.74平方メートル
【建物面積】	16,817.69平方メートル
【ベデストリアンデッキ】	延長66.86メートル、幅3.45メートル

## 設備概要

【空気調和設備】	
・熱源設備	地下水利用ヒートポンプチラー 1基 空冷式ヒートポンプチラー 4基 木質生チップ炊きボイラー 1基
・空調方式	(展示・収蔵部門)各階ユニット+単一ダクト方式 (管理研究・教育普及部門)ガスヒートポンプパッケージエアコン (守衛室・サーバー室等)電気ヒートポンプパッケージエアコン
・換気方式	第1種・第3種換気方式、全熱交換器
・排煙設備	(附室兼乗降ロビー系統)押出排煙機 (一般系統)排煙機
・自動制御方式	電子式
【衛生設備】	
・給水方式	(上水系統)上水道本管からの一般給水及び井水浄化処理水の併用 (高置水槽方式) (中水系統)井水利用(加圧給水方式)による便所洗浄、屋外散水等
・排水方式	屋内・屋外合流方式 地下排水はポンプ排水
・給湯方式	電気温水器による個別局所給湯方式
・消火設備	屋内消火栓、スプリンクラー(アトリウム)、泡消火設備(地下駐車場) ハロゲン化物消火設備(収蔵庫、展示室)
・厨房設備	電化厨房機器(2階カフェ厨房)
【電力設備】	
・受変電設備	高圧6,600V受電
・自家発電設備	非常用発電機 1基
・照明設備	(展示室)ベース照明:高演色性Hf蛍光灯 スポットライト:LED照明 (収蔵庫)高演色性Hf蛍光灯
・防犯設備	監視カメラ設備、入退室管理設備
・防災設備	R型火災受信機
【昇降機設備】	
・エレベーター	(乗用)3基 展示ゾーン(15人乗)、 ベデストリアンデッキ(17人乗)、管理ゾーン(17人乗) (荷物用)1基(積載3,100kg)
・エスカレーター	4基 幅600mm(1～2階:2基、2～3階:2基)

## ご利用案内

〒870-0036 大分市寿町2番1号  
Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567  
http://www.opam.jp

### 開館時間

10:00-19:00(入館は18:30まで)  
金・土曜日20:00まで(入館は19:30まで)

### 休館日

原則無休(館内点検等による臨時休館を除く)

### 観覧料(コレクション展)

一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円

※( )内は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※障がい者とその付添人(1名)は無料

※企画展は別料金

## 駐車場

### 屋外駐車場(143台)

利用時間 24時間

利用料金 最初の30分以内無料

30分を超え1時間以内200円

1時間を超え30分ごと100円

ただし23:00-8:00は900円を上限とする

### 地下駐車場(107台)

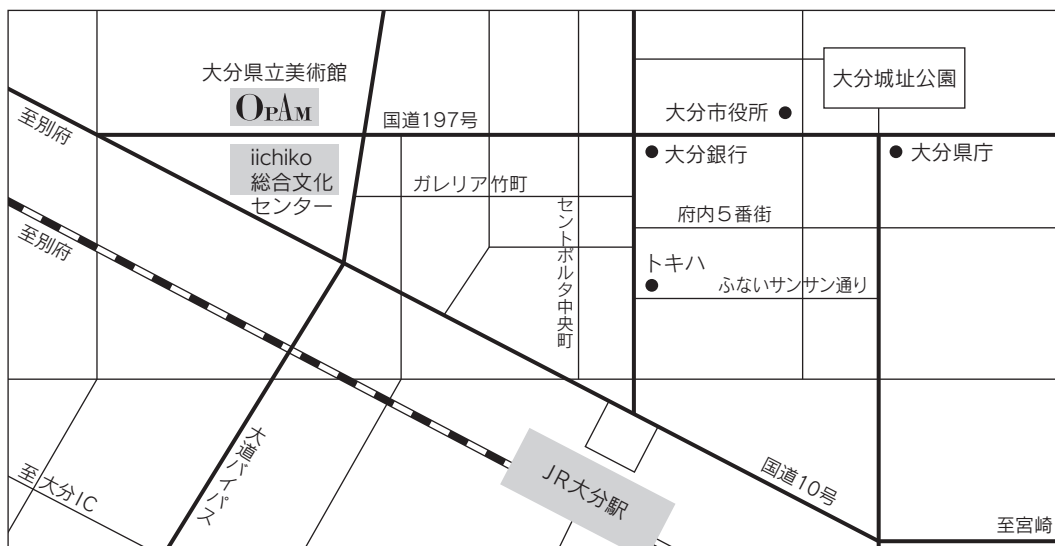
利用時間 8:00-23:00 ※利用時間外出入庫不可

利用料金 屋外駐車場と同じ

## アクセス

JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分

大分ICから車で10分



## 令和 2 年度 大分県立美術館年報

令和 3 年 10 月 31 日 発行

〔編集・発行〕 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館  
〒870-0036 大分市寿町 2 番 1 号  
TEL : 097-533-4500 FAX : 097-533-4567  
<http://www.opam.jp>

〔印刷・製本〕 株式会社得丸デザイン印刷

©Oita Prefectural Art Museum 2021 Printed in Japan

**OPAM** 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum